

# ソリッドステート メモリーカムコーダー

*PXW-X180*

*PXW-X160*

## 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

**XDCAM**™

**XAVC**

**SXS**

**N**™

**MPEG HD422**

**HDMI**™  
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

**AVCHD**  
Progressive

**G**

*Exmor*

# 目次

---

## 概要

各部の名称と働き .....	6
ワイヤレスリモコン .....	14
画面表示 .....	15
液晶画面 / ビューファインダー画面 .....	15

---

## 準備

電源 .....	17
バッテリーパックを使う .....	17
時計を合わせる .....	19
機器を取り付ける .....	19
レンズカバー付きフードを取り付ける .....	19
液晶画面とビューファインダーを調節する .....	20
ワイヤレスリモコンを使う .....	21
SxS メモリーカードを使う .....	22
SxS メモリーカードについて .....	22
SxS メモリーカードを入れる .....	22
SxS メモリーカードを取り出す .....	22
使用する SxS メモリーカードを切り替える .....	22
SxS メモリーカードをフォーマット（初期化）する .....	23
残りの記録可能時間を確認する .....	23
他のメディアを使う .....	24
XQD メモリーカード .....	24
“メモリースティック” /SD カード .....	24
UTILITY SD カードを使う .....	26
本機で使用可能な SD カード .....	26
SD カードを入れる .....	26
SD カードを取り出す .....	26
SD カードをフォーマット（初期化）する .....	26
残容量を確認する .....	26

---

## 撮影

基本操作手順 .....	27
フォーカスを手動調節する .....	29
音声を聞く .....	30
頭出しする .....	30

SxS メモリーカードを切り替える .....	30
<b>基本設定を変更する .....</b>	<b>31</b>
記録フォーマット .....	31
明るさを調節する .....	31
自然な色合いに調節する (ホワイトバランス) .....	32
音の設定をする .....	34
タイムデータ .....	35
<b>便利な機能 .....</b>	<b>36</b>
アサインボタン .....	36
スロー&クイックモーション .....	36
レックレビュー .....	37
クリップコンティニューアスレック .....	37
プランニングメタデータ .....	38
測位情報を取得する (GPS) (PXW-X180 のみ) .....	40
<b>プロキシー記録をする (PXW-X180 のみ) .....</b>	<b>41</b>
本機で使用可能な SD カード .....	41
SD カードをフォーマット (初期化) する .....	41
残容量を確認する .....	41
プロキシー記録する .....	41
プロキシー記録時の設定を変更する .....	41
記録されるファイルについて .....	42
ファイルの保存先について .....	42
ファイル名について .....	42
<b>デバイスとワイヤレス LAN 接続する (PXW-X180 のみ) .....</b>	<b>42</b>
IFU-WLM3 を取り付ける .....	43
ワイヤレス LAN アクセスポイントモード (Access Point モード) で接続する .....	43
ワイヤレス LAN ステーションモード (Station モード) で接続す る .....	45
<b>インターネット接続する (PXW-X180 のみ) .....</b>	<b>46</b>
<b>ファイルを転送する (PXW-X180 のみ) .....</b>	<b>47</b>
準備する .....	47
ファイルを選んで転送する .....	47
<b>Wi-Fi リモコンを使用する (PXW-X180 のみ) .....</b>	<b>49</b>
<b>Web メニューについて (PXW-X180 のみ) .....</b>	<b>52</b>
フォーマット設定「Format」 .....	52
ワイヤレス LAN 設定「Station Settings」 .....	53
転送設定「Upload Settings」 .....	54
ファイル転送の確認をする「Job List」 .....	56

---

## サムネイル画面

<b>サムネイル画面 .....</b>	<b>57</b>
画面の構成 .....	57

クリップの再生 .....	58
記録したクリップを再生する .....	58
選択したクリップ以降のクリップを連続再生する .....	58
クリップ操作 .....	59
サムネイルメニューの操作方法 .....	59
クリップの詳細情報を表示する .....	60
クリップを削除する .....	61
サムネイル画面の情報を変更する .....	61
Thumbnail メニュー .....	62

---

## メニュー表示と詳細設定

セットアップメニューの構成と階層 .....	63
セットアップメニューの階層 .....	63
セットアップメニューの操作方法 .....	64
セットアップメニュー一覧 .....	66
Camera メニュー .....	66
Paint メニュー .....	69
Audio メニュー .....	75
Video メニュー .....	76
LCD/VF メニュー .....	76
TC/UB メニュー .....	80
Recording メニュー .....	80
Media メニュー .....	81
File メニュー .....	83
System メニュー .....	84

---

## 外部機器接続

外部モニターや記録装置を接続する .....	89
外部同期 .....	90
パソコンでクリップを管理・編集する .....	91
USB ケーブルを使って接続する .....	91

---

## 付録

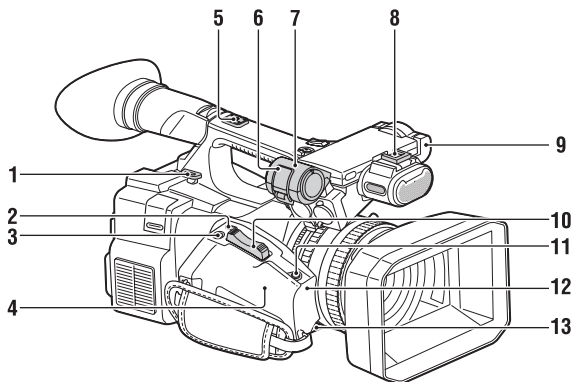
使用上のご注意 .....	93
記録メディアについて .....	93
特殊記録の対応 .....	94
クリップの最大記録時間 .....	94
海外で使う .....	95
出力のフォーマットと制限 .....	100
ビデオフォーマットと出力信号 .....	100

<b>エラー / 警告表示</b> .....	<b>103</b>
エラー表示 .....	103
警告表示 .....	103
注意・動作確認表示 .....	104
<b>ライセンスについて</b> .....	<b>105</b>
MPEG-2 Video .....	105
MPEG-4 AVC .....	105
END USER LICENSE AGREEMENT .....	105
GPL/LGPL 適用ソフトウェアの入手について .....	111
オープンソースソフトウェアのライセンスについて .....	111
<b>保証書とアフターサービス</b> .....	<b>112</b>
保証書 .....	112
アフターサービス .....	112
<b>主な仕様</b> .....	<b>112</b>
一般仕様 .....	112
レンズ .....	114
カメラ部 .....	114
入出力 .....	115
表示部 .....	116
内蔵マイク .....	116
メディアスロット部 .....	116
AC アダプター .....	116
付属品 .....	116
<b>索引</b> .....	<b>118</b>

## 概要

## 各部の名称と働き

◆それぞれの機能・使いかたについて詳しくは、( ) 内のページをご覧ください。



## 1. ショルダーストラップ取り付け部 (10)

## 2. REC REVIEWボタン

## 3. ASSIGN7ボタン/FOCUS MAGNIFIERボタン (36)

4. **N** (Nマーク) (PXW-X180のみ)

- NFC機能搭載のスマートフォンと本機を無線接続するときにタッチします。一部のおサイフケータイ対応のスマートフォンはNFCに対応しています。詳しくはスマートフォンの取扱説明書でご確認ください。
- NFC (Near Field Communication) は近距離無線通信技術の国際標準規格です。

## 5. アクセサリーシュー 取り付け部

## 6. マイク固定用クランパー (35)

## 7. マイクホルダー (35)

## 8. マルチインターフェースシュー



マルチインターフェースシュー対応アクセサリーについて詳しくは販売店にお問い合わせください。

## 9. リモコン受光部

## 10. ズームレバー (28)

## 11. IRIS PUSH AUTO ボタン

## 12. 吸気口

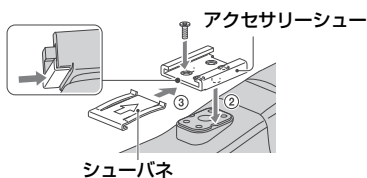
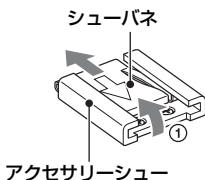
ご注意

- 吸気口をふさがないでください。

## 13. ZOOMスイッチ

## アクセサリーシューを取り付ける

アクセサリーシュー取り付け部に図のように取り付けてください。

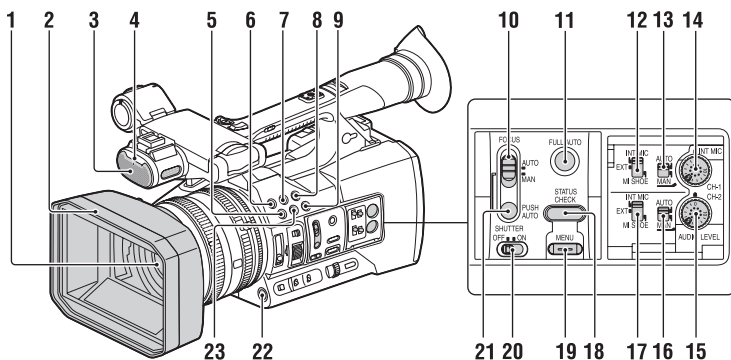


- 1 シューバネの先端を持ち上げ、刻印された矢印の向きと反対方向へ引き抜く。

- 2 アクセサリーシューの凸部とアクセサリーシュー取り付け部の凹部を合わせて取り付け、4本のネジを締める。
- 3 シューバネを矢印の方向に挿入し、コの字部分がアクセサリーシューの端部にはまるように取り付ける。

### アクセサリーシューを取り外す

「アクセサリーシューを取り付ける」の手順1と同様にシューバネを外し、ネジを緩めてアクセサリーシューを外す。



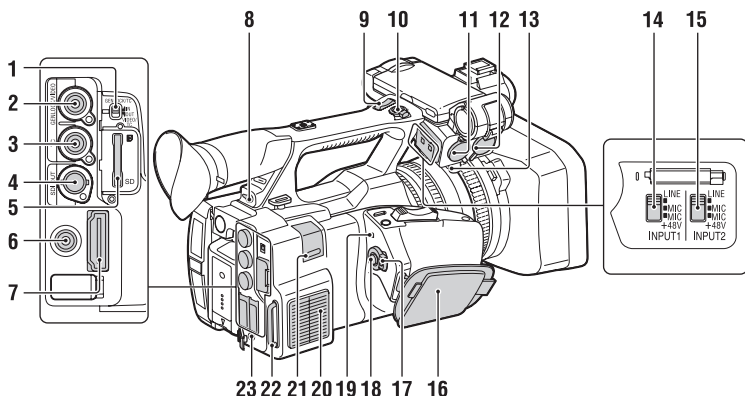
1. レンズ (19)
2. レンズカバー付きフード (19)
3. 内蔵マイク (34)
4. 記録/タリーランプ (86)  
記録メディアやバッテリー残量が少なくなると点滅します。
5. ASSIGN4ボタン/ZEBRA ボタン
6. ASSIGN1ボタン
7. ASSIGN2ボタン\*
8. ASSIGN3ボタン/NFCボタン (PXW-X180のみ)
9. ASSIGN6ボタン/VIDEO SIGNAL MONITORボタン
10. FOCUSスイッチ (29)
11. FULL AUTOボタン
12. CH-1 (INT MIC/EXT/MI SHOE) スイッチ (34)
13. AUTO/MAN (CH-1) スイッチ (34)
14. AUDIO LEVEL (CH-1) ダイアル (34)
15. AUDIO LEVEL (CH-2) ダイアル (34)
16. AUTO/MAN (CH-2) スイッチ (34)
17. CH-2 (INT MIC/EXT/MI SHOE) スイッチ (34)
18. STATUS CHECKボタン (11)
19. MENUボタン\*\* (64)
20. SHUTTERスイッチ
21. PUSH AUTOボタン (29)
22. WB SETボタン

### 23. ASSIGN5ボタン/PEAKINGボタン\*

\* ASSIGN5ボタン/PEAKINGボタン、ASSIGN2ボタンに凸点（突起）が付いています。操作の目印としてお使いください。

\*\* MENUボタンに凸バー（突起）が付いています。操作の目印としてお使いください。





**1. GENLOCK/TC IN/VIDEO/TC OUTスイッチ**

**2. GENLOCK/VIDEO端子 (89、102)**

**3. TC端子**

**4. SDI OUT端子 (89)**

**5. PROXY SDスロット (41)**

**6. AUDIO OUT端子**

**7. HDMI端子 (89)**

**8. REMOTE端子**

REMOTE端子は、ビデオ機器と周辺機器をつなぎ、録画のスタート/ストップなどをコントロールできるようにした端子です。

**9. ハンドルズームレバー (28)**

**10. ハンドル録画ボタン**

HOLD位置にするとハンドル録画ボタンが効かなくなります。

**11. AUDIO INPUT1端子 (34)**

**12. AUDIO INPUT2端子**

**13. ケーブルホルダー**

マイクケーブルなどを固定するときに使います。

**14. INPUT1スイッチ (34)**

**15. INPUT2スイッチ (34)**

**16. グリップベルト**

**17. 電源スイッチ (27)**

I: ON

⊖: OFF

**18. 録画ボタン (27)**

**19. 電源ランプ**

**20. 排気口**

**ご注意**

- 排気口周辺は、高温になるおそれがあります。
- 排気口をふさがないでください。

**21. USBワイヤレスLANモジュール格納部 (PXW-X180のみ) (43)**

USBワイヤレスLANモジュールIFU-WLM3 (付属) を接続することにより、無線LAN機器との通信が可能になります。

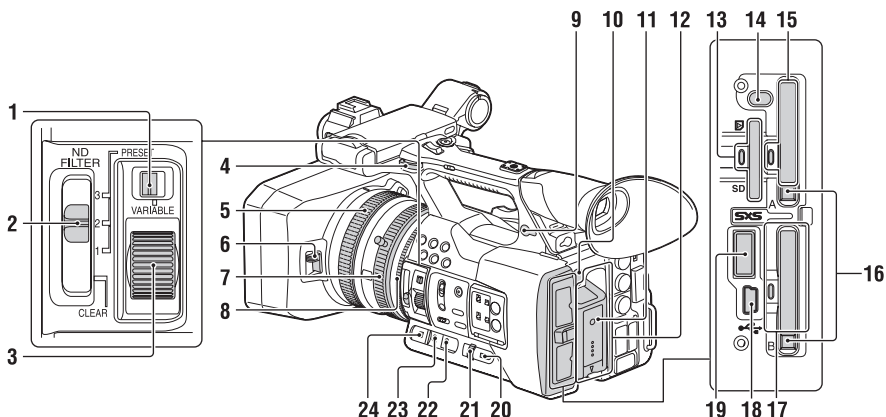
**22. ケーブルクランプ用金具**

コネクタ部を保護するために接続するケーブルの途中を紐などで固定する際に使用します。

**ご注意**

- ケーブルを固定する目的以外には使用しないでください。

**23. DC IN端子 (18)**



1. ND FILTERモード切り替えスイッチ

2. ND FILTERスイッチ

3. NDコントロールダイヤル

4. ショルダーストラップ取り付け部

5. フォーカスリング (29)

6. レンズカバーレバー (19)

7. ズームリング (29)

8. アイリスリング (31)

9. ♪ (ヘッドホン) 端子

ヘッドホンを使うときは、ステレオミニジャックのものを使ってください。

10. BATT RELEASEボタン (17)

11. バッテリー (17)

12. バッテリーバック装着部

13. UTILITY SDスロット/アクセスランプ  
(設定内容の保存・読み出し (File機能)と、将来のバージョンアップ (ソフトウェアアップデート) 時に使用します。)

14. SLOT SELECTボタン

15. SxSメモリーカード Aスロット/アクセスランプ (22)

16. EJECTボタン

17. SxSメモリーカード Bスロット/アクセスランプ (22)

18. USB端子 (mini-Bタイプ) (91)

19. ♪ (USB) 端子 (Aタイプ)

(将来のバージョンアップで使用できるようになります。)

20. CANCEL/BACKボタン (64)

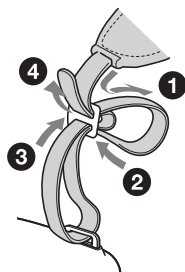
21. SEL/SETダイヤル (64)

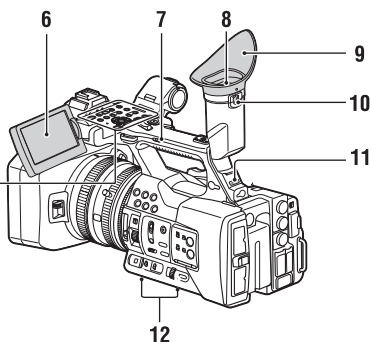
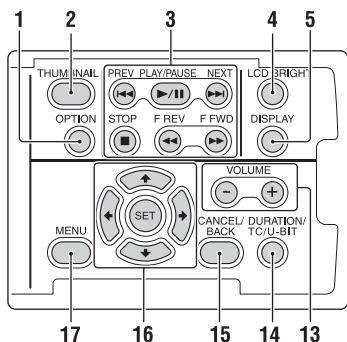
22. WHT BALスイッチ

23. GAINスイッチ (31)

24. IRISスイッチ

ショルダーストラップを取り付けるにはショルダーストラップ取り付け部に図のように取り付けてください。





1. OPTIONボタン (59)
2. THUMB NAILボタン (57)
3. 再生操作ボタン (PREV、PLAY/PAUSE\*、NEXT、STOP、F REV、F FWD) (58)
4. LCD BRIGHTボタン (20)
5. DISPLAYボタン (15)
6. 液晶画面 (20)
7. ハンドルズームスイッチ (28)
8. ビューファインダー (20)
9. 大型アイカップ
10. 視度調節つまみ (20)
11. HEADPHONE MONITORスイッチ (35)
12. 吸気口

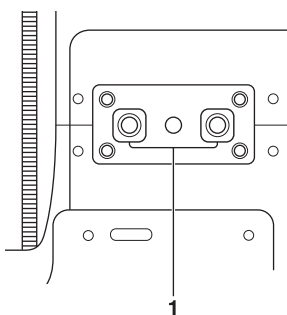
**ご注意**

- 吸気口をふさがないでください。

13. VOLUMEボタン\*
14. DURATION/TC/U-BITボタン (35)
15. CANCEL/BACKボタン (64)
16. 再生/停止/再生/SETボタン (64)
17. MENUボタン (64)

\* VOLUMEの+ボタンの横とPLAY/PAUSEボタンに凸点 (突起) が付いています。操作の目印としてお使いください。

**底面**



**1. 三脚用ネジ穴 (1/4インチ)**

1/4-20UNCネジに対応  
三脚 (別売、ネジの長さ5.5mm以下) を取り付けます。

**ステータス画面**

ステータス画面を表示させるには  
• STATUS CHECKボタンを押す

ステータス画面を切り替えるには  
• SEL/SETダイヤルを回す

ステータス画面を消すには  
• STATUS CHECKボタンを押す

### カメラステータス画面

カメラの電子シャッター設定やレンズの状態を表示します。

Gain<H>	ゲイン<H>レベル設定値
Gain<M>	ゲイン<M>レベル設定値
Gain<L>	ゲイン<L>レベル設定値
Preset White	ホワイトバランスのプリセット値
ND Filter <Preset1>	ND FilterのPreset1の設定値
ND Filter <Preset2>	ND FilterのPreset2の設定値
ND Filter <Preset3>	ND FilterのPreset3の設定値
Gamma	Gammaカテゴリとカーブ
AE Level	AEレベルの設定値
AE Speed	AEの制御スピードの設定値
AGC Limit	AGC機能の最大ゲインの設定値
A.SHT Limit	オートシャッター機能の最速シャッタースピード
AE Mode	AEモード設定 (Backlight/Standard/Spotlight)

### オーディオステータス画面

各チャンネルの入力設定、オーディオレベルメーターと風音低減フィルターの設定状態を表示します。

CH 1のレベルメーター	CH1のレベルメーター
CH 1 Source	CH1の入カソース
CH 1 Ref. / Sens.	CH1に入力された内蔵マイクの感度、またはINPUTのリファレンスレベル
CH 1 Wind Filter	CH1に入力されたマイクのウインドフィルターの設定状態
CH 2のレベルメーター	CH2のレベルメーター
CH 2 Source	CH2の入カソース
CH 2 Ref. / Sens.	CH2に入力された内蔵マイクの感度、またはINPUTのリファレンスレベル
CH 2 Wind Filter	CH2に入力されたマイクのウインドフィルターの設定状態
Audio Format	記録音声フォーマットの設定状態
Headphone Out	ヘッドホン出力方式の設定状態

### システムステータス画面

ビデオ信号の設定を表示します。

Country	NTSC地域またはPAL地域の設定状態
Rec Format	SxSメモリーカードに記録するフォーマット
Picture Size	SxSメモリーカードに記録する画サイズ
Frame Rate	SxSメモリーカードに記録するフレームレート
Rec Function	ONになっている特殊記録とその設定
Simul Rec	Simul RecのON/OFF状態
Clip Continuous Rec	Clip Continuous RecのON/OFF状態
Video Light Set	ビデオライトの点灯/消灯条件の設定状態
Wi-Fi (PXW-X180のみ)	ワイヤレスLANの設定状態
Proxy Recording Mode (PXW-X180のみ)	プロキシの設定状態
Proxy Recording Size (PXW-X180のみ)	プロキシの画サイズ

### ビデオアウトステータス画面

SDI、HDMI、ビデオ出力の設定を表示します。

SDI	出力画サイズ 出力On/Off
HDMI	出力画サイズ 出力On/Off
Video	出力画サイズ

### アサインボタンステータス画面

各アサインボタンに割り当てた機能を表示します。

1	Assign1ボタンに割り当てられている機能
2	Assign2ボタンに割り当てられている機能
3	Assign3ボタンに割り当てられている機能
4	Assign4ボタンに割り当てられている機能
5	Assign5ボタンに割り当てられている機能
6	Assign6ボタンに割り当てられている機能
7	Assign7ボタンに割り当てられている機能

## バッテリーステータス画面

バッテリーまたはDC IN電源の情報を表示します。

Detected Battery	バッテリーの種類
Remaining	残容量 (%)
Charge Count	充電を行った回数
Capacity	残容量 (Ah)
Voltage	電圧 (V)
Manufacture Date	バッテリーの製造年月日
Video Light Remaining	ビデオライトバッテリー残量表示
Power Source	電源供給源
Supplied Voltage	供給電源電圧

## メディアステータス画面

記録メディア (SxSメモリーカードA/SxSメモリーカードB) の残量、残記録可能時間、および寿命データを表示します。

メディアAのメディア情報	Aスロットにメディアが挿入されているとき、Mediaアイコンを表示する
メディアAのプロテクト情報	Aスロットに挿入されている記録メディアがプロテクトされているとき、Protectアイコンを表示する
<b>ご注意</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>本機でSxSメモリーカードをプロテクトすることはできません。</li> </ul>	
メディアAの残量メーター	Aスロットに挿入されている記録メディアの残容量を、残比率で表したバーで表示する
メディアAの残時間	現在と同じ状態でAスロットに挿入されている記録メディアに記録したときの予測残時間を分単位で表示する
メディアAの寿命	Aスロットに寿命データが入手可能なメディアが挿入されているときに、%単位で表示
メディアBのメディア情報	Bスロットにメディアが挿入されているとき、Mediaアイコンを表示する
メディアBのプロテクト情報	Bスロットに挿入されている記録メディアがプロテクトされているとき、Protectアイコンを表示する

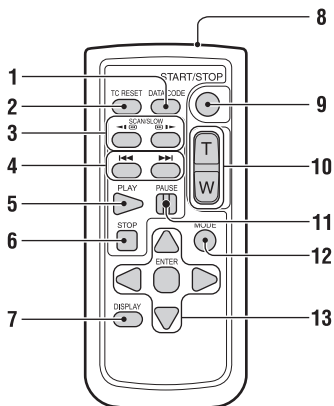
メディアBの残量メーター	Bスロットに挿入されている記録メディアの残容量を、残比率で表したバーで表示する
メディアBの残時間	現在と同じ状態でBスロットに挿入されている記録メディアに記録したときの予測残時間を分単位で表示する
メディアBの寿命	Bスロットに寿命データが入手可能なメディアが挿入されているときに、%単位で表示
プロキシ記録メディアのメディア情報 (PXW-X180のみ)	PROXY SDスロットにメディアが挿入されているとき、Mediaアイコンを表示する
プロキシ記録メディアのプロテクト情報 (PXW-X180のみ)	PROXY SDスロットに挿入されている記録メディアがプロテクトされているとき、Protectアイコンを表示する
プロキシ記録メディアの残量メーター (PXW-X180のみ)	PROXY SDスロットに挿入されている記録メディアの残容量を、残比率で表したバーで表示する
プロキシ記録メディアの残時間 (PXW-X180のみ)	現在と同じ状態でPROXY SDスロットに挿入されている記録メディアに記録したときの予測残時間を分単位で表示する
プロキシ記録メディアの寿命 (PXW-X180のみ)	PROXY SDスロットに寿命データが入手可能なメディアが挿入されているときに、%単位で表示
UTILITY SDカードのメディア情報	UTILITY SDスロットにメディアが挿入されているとき、Mediaアイコンを表示する
UTILITY SDカードのプロテクト情報	UTILITY SDスロットに挿入されている記録メディアがプロテクトされているとき、Protectアイコンを表示する
UTILITY SDカードの残量メーター	UTILITY SDスロットに挿入されている記録メディアの残容量を、残比率で表したバーで表示する
UTILITY SDカードの残容量	UTILITY SDスロットに挿入されている記録メディアの残容量を、単位GBで表示する
UTILITY SDカードの寿命	UTILITY SDスロットに寿命データが入手可能なメディアが挿入されているときに、%単位で表示

### 個別RECトリガー設定状態画面

録画ボタンとハンドル録画ボタンの設定状態を表示します。

Rec Button	録画ボタンで記録するスロットを表示する
Handle Rec Button	ハンドル録画ボタンで記録するスロットを表示する

## ワイヤレスリモコン



#### 1. DATA CODEボタン

本機に対応していない機能のため、使用しません。

#### 2. TC RESETボタン

#### 3. SCAN/SLOWボタン

本機に対応していない機能のため、使用しません。

#### 4. ◀◀ ▶▶ (PREV/NEXT) ボタン

#### 5. PLAYボタン

#### 6. STOPボタン

#### 7. DISPLAYボタン

#### 8. リモコン発光部

#### 9. START/STOPボタン

#### 10. ズームレバー

#### 11. PAUSEボタン

#### 12. MODEボタン

本機に対応していない機能のため、使用しません。

#### 13. ◀▶/▲▼/ENTERボタン

# 画面表示

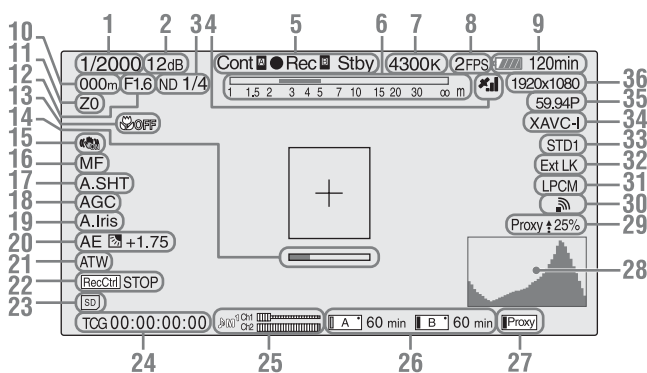
## 液晶画面/ビューファインダー画面

撮影中（記録中/記録待機中）および再生中は、液晶画面/ビューファインダー画面の映像に本機の状態や設定が重ねて表示されます。

表示/非表示の切り替えは、DISPLAYボタンで行います。

また、項目ごとに表示/非表示を選択することもできます（78ページ）。

### 撮影中の画面に表示される情報



1. シャッターモード/シャッタースピード表示

2. ゲイン表示 (31ページ)

3. NDフィルター表示 (32ページ)

4. GPS状態表示 (PXW-X180のみ)

GPSの状態を表示します。

5. 記録モード/スロットA/B/動作状態表示

●Rec	録画中
Stby	録画待機中

6. 被写界深度表示

被写界深度を表示します。

7. 色温度表示 (32ページ)

8. S&Q撮影フレームレート表示 (80ページ)

9. バッテリー残量表示 (17ページ)

10. フォーカスポジション表示

フォーカスの位置を表示します。

11. ズームポジション表示

ズームの位置が0（広角端）～99（望遠端）の範囲で表示されます。

12. アイリスポジション表示

アイリスの位置が表示されます。

13. フォーカスマクロ表示

14. フォーカスアシスト表示

15. 手ブレ補正表示

16. フォーカスモード表示

17. オートシャッター表示

18. AGC表示

19. オートアイリス表示

20. AEモード表示

## 21. ホワイトバランスモード表示 (32ページ)

ATW	自動モード
ATW Hold	自動モード一時停止
W:P	プリセットモード
W:A	メモリー A モード
W:B	メモリー B モード

## 22. SDI出力/HDMI出力のRec Control状態表示 (81ページ)

## 23. UTILITY SDスロットメディア状態表示

## 24. タイムデータ表示 (35ページ)

## 25. オーディオレベルメーター

## 26. A/Bスロットメディア状態/残量表示 (23ページ)

アイコンの左がオレンジのとき：記録可能  
アイコン右上の緑ランプ点灯時：再生可能

## 27. PROXY SDスロットメディア状態表示 (PXW-X180のみ)

## 28. VIDEO SIGNAL MONITOR表示 (波形モニター/ベクトルスコープ/ヒストグラム表示)

## 29. プロキシ状態表示 (PXW-X180のみ)

## 30. ワイヤレスLAN接続状態表示 (PXW-X180のみ) (42ページ)

ワイヤレスLAN機能がONのときに表示します。

## 31. オーディオフォーマット表示

## 32. TC IN接続状態表示 (80ページ)

タイムコードが外部から入力されているときに表示されます。

## 33. ガンマ表示 (70ページ)

ガンマ設定値を表示します。

## 34. 記録フォーマット (コーデック) 表示 (31ページ)

SxSメモリーカードに記録されるフォーマット名称を表示します。

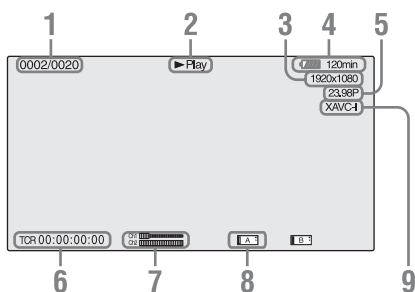
## 35. システム周波数とスキャン方式表示

## 36. 記録フォーマット (画サイズ) 表示 (31ページ)

SxSメモリーカードに記録される画サイズを表示します。

## 再生中の画像に表示される情報

再生画像には、次のような情報が重ねて表示されます。



### 1. クリップ番号/クリップ総数

### 2. 再生モード表示

### 3. 再生フォーマット (画サイズ) 表示

### 4. バッテリー残量表示

### 5. 再生フォーマット (フレームレート) 表示

### 6. タイムデータ表示

LCD/VFメニューのDisplay On/OffのTimecodeがOnのとき、画面を表示した状態でDISPLAYボタンを押すと表示されます。

### 7. オーディオレベル表示

記録時のオーディオレベルを表示します。

### 8. メディア表示

メモリーカードがプロテクトされている場合は、左に🔒マークが表示されます。

### 9. 再生フォーマット (コーデック) 表示



## 電源

バッテリーパック、またはACアダプターを介してAC電源を使用できます。安全のため、下記ソニー純正以外のバッテリーパックおよびACアダプターを使用しないでください。

## リチウムイオンバッテリーパック

BP-U30  
BP-U60  
BP-U60T  
BP-U90

## チャージャー

BC-U1  
BC-U2

## AC アダプター (付属)



警告

直射日光の下や火気の近くなど、高温のところにバッテリーを置かないでください。

## ご注意

チャージャー BC-U1/BC-U2を本機の外部電源として使用することはできません。コンセントにつないで使うときは、付属のACアダプターをご使用ください。

## バッテリーパックを使う

バッテリーパックをバッテリーパック装着部（10ページ）の奥まで差し込んで、下にスライドさせてロックします。取り外すときは、BATT RELEASEボタン（10ページ）を押しながらバッテリーパックを上にもスライドさせてロックを外し、引き抜きます。

## ご注意

- 装着する前に、専用のチャージャー BC-U1またはBC-U2を使用して充電してください。
- 使用直後でバッテリーパックの温度が上昇した状態で充電すると、完全に充電されないことがあります。

- バッテリーパックBP-U90は大容量でサイズが大きいため、装着時に本体からの突出が大きくなります。BP-U90は三脚などに本機を固定して長時間撮影をする場合などに便利です。

## 残量を確認する

バッテリーパックを使用して撮影・再生しているときは、液晶画面/ビューファインダー画面（15ページ）にバッテリー残量アイコンと残り時間が表示されます。

アイコン	残量
	100%～91%
	90%～71%
	70%～51%
	50%～31%
	30%～11%
	10%～0%

残り時間は、現在の消費電流のペースで本機を継続使用した場合のバッテリーパックの使用可能時間を計算して分単位で表示されます。

## バッテリーパックの容量が低下すると

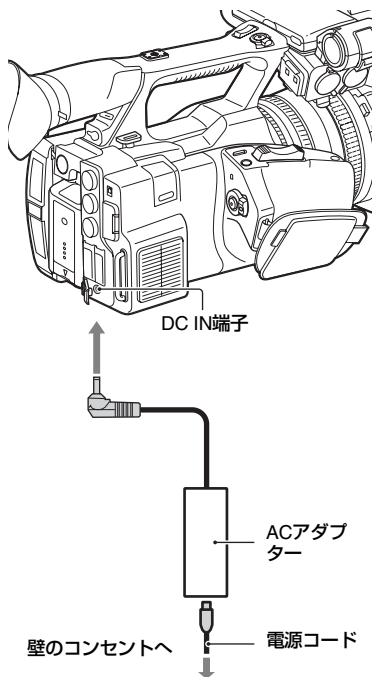
使用中にバッテリーパックの容量が一定の値まで低下すると（Low BATT状態）、バッテリーパックの残りが少ないことを知らせるメッセージが画面に表示され、記録/タリールンプの点滅とブザー音で警告します。さらに容量が減り、動作が継続不可能な状態になると（BATT Empty状態）、バッテリーパックの残りが少ないことを知らせるメッセージに切り替わります。充電されたバッテリーパックに交換してください。

## 警告残量を変更する

工場出荷時には、Low BATTはフル充電の10%、BATT Emptyは3%に設定されています。これらの設定は、SystemメニューのBattery Alarm (88ページ) で変更することもできます。

## コンセントにつないで使う

バッテリーが切れることを心配しないで使えます。



- 1 電源コードをACアダプターにつなぐ。
- 2 ACアダプターを本体のDC IN端子につなぐ。
- 3 電源コードをコンセントにつなぐ。

## ACアダプターについて

- ACアダプターを壁との隙間などの狭い場所に設置して使用しないでください。
- ACアダプターは手近なコンセントを使用してください。本機を使用中、不具合が生じたときはすぐにコンセントからプラグを抜き、電源を遮断してください。

- ACアダプターのプラグを金属類でショートさせないでください。故障の原因になります。
- ACアダプターをつないで本体を充電することはできません。

## 時計を合わせる

本機を初めて使用するときやバックアップ電池が放電してしまった後に、初めて本機の電源を入れるとビューファインダー画面と液晶画面に初回設定画面が表示されます。この画面を使用して内蔵時計の日付/時刻を設定してください。

### Time Zone について

UTC（協定世界時）からの時差を設定します。必要に応じて変更してください。

### 日付/時刻を設定する

SEL/SETダイヤル（10ページ）を回して項目や数値を選び、SEL/SETダイヤルを押し決定すると、時計が動き始めます。

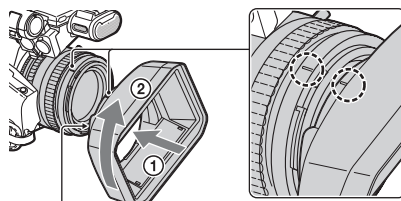
設定画面が消えた後は、SystemメニューのClock Set（87ページ）を使用してTime Zoneおよび日時の変更することができます。

### ご注意

- 動作電源が供給されていない（バッテリーパックもDC IN電源も接続されていない）状態でバックアップ電池が消耗するなどして現在日時の情報が失われた場合は、次に電源を入れると初回設定画面が表示されます。
- 初回設定画面が表示されている状態では、この画面での設定が完了するまで電源を切る以外の操作はできません。

## 機器を取り付ける

### レンズカバー付きフードを取り付ける

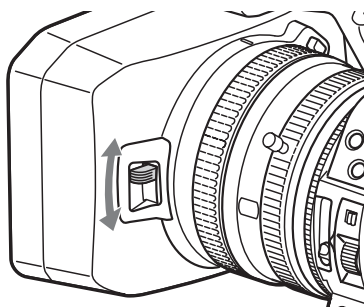


PUSH（レンズフード取り外し）ボタン

本体とフードの印を合わせて、矢印②の方向にロックされるまで回す。

### レンズカバーを開閉する

レンズカバーを開けるときはレンズカバーレバーを「OPEN」に、閉じるときは「CLOSE」に動かす。



## レンズカバー付きフードを取り外す

PUSH（レンズフード取り外し）ボタンを押しながら、取り付け方向と反対方向に回す。

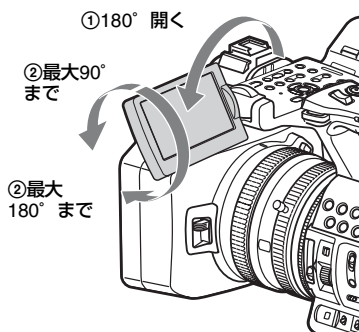
### ご注意

- Φ82mmの偏光フィルターや保護フィルターの取り付け/取り外しの際は、レンズカバー付きフードを取り外してください。

## 液晶画面とビューファインダーを調節する

### 液晶画面を見やすく調節する

液晶画面を180°に開ききった状態（①）で、見やすい角度に調節する（②）。

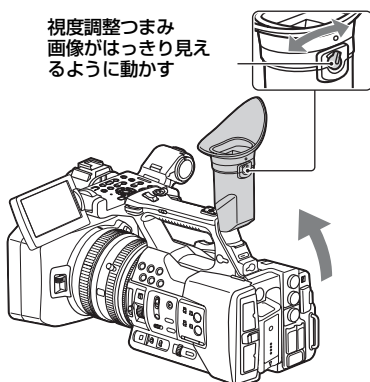


- 対面撮影にも活用できます。液晶画面には左右反転して映りますが、実際には左右正しく録画されます。
- 液晶画面のバックライトの明るさは、LCD BRIGHTボタン（11ページ）で切り替えます。

## ビューファインダーを見やすく調節する

ビューファインダーで見るときは、液晶画面を閉じた状態でビューファインダーに目を近づける。

ビューファインダーの画面表示がぼやけているときは、ビューファインダー下の視度調整つまみで調節する。



ビューファインダーの明るさは、LCD/VFメニューのVF SettingのBrightnessで調節します（76ページ）。

# ワイヤレスリモコンを使う

## 初めて使用するときは

付属のワイヤレスリモコン（リモコン）を初めて使用するときは、電池ホルダーから絶縁シートを引き抜いてください。



ホルダーには工場出荷時にリチウム電池 CR2025 がセットされています。

## リモコンで本機を操作するときは

リモコンを使用するときは、本体の電源を入れてから、リモコン操作機能を有効にしてください。

リモコン操作機能の有効/無効の切り替えには、セットアップメニューを使用します。

### メニューで有効にするには

MENUボタンを押して本機をメニューモードに切り替え、SystemメニューのIR Remote（88ページ）をOnにします。

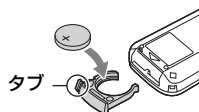
### ご注意

- 本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
- 本体のリモコン受光部に直射日光や照明器具の強い光が当たらないようにしてください。リモコン操作ができないことがあります。
- 付属のリモコンで本機を操作しているときに、ほかのビデオデッキが誤動作することがあります。その場合、ビデオデッキのリモコンモードスイッチをDVD2以外のモードに切り替えるか、黒い紙でリモコン受光部をふさいでください。

## リモコンの電池を交換する

市販のリチウム電池CR2025を使用します。CR2025 以外の電池は使用しないでください。

- 1 タブを内側に押し込みながら、溝に爪をかけて電池ケースを引き出す。
- 2 +面を上にして新しい電池を入れる。
- 3 電池ケースを「カチッ」というまで差し込む。



### ⚠ 警告

直射日光の下や火気の近くなど、高温のところにバッテリーを置かないでください。

### ご注意

- 指定以外の電池に交換すると、破裂する危険があります。必ず指定の電池に交換してください。使用済みの電池は、国または地域の法令に従って処理してください。
- リモコンには、ボタン型リチウム電池（CR2025）が内蔵されています。CR2025以外の電池を使用しないでください。

## SxSメモリーカードを使う

本機では、撮影した映像・音声を、カードスロット内のSxSメモリーカード（別売）に記録します。

### ご注意

- ビデオフォーマットがAVCHDのときは、SxSメモリーカードをご使用になれません。“メモリースティック”またはSDカードをご使用ください（24ページ）。

## SxSメモリーカードについて

### 本機で使用可能なSxSメモリーカード

下記のソニー製SxSメモリーカードをご使用ください。

下記のソニー製以外のメモリーカードをご使用の場合、動作の保証はいたしかねます。

#### SxS PRO+ シリーズ

#### SxS PRO シリーズ

#### SxS-1 シリーズ

これらのカードは、ExpressCard規格に準拠したメモリーカードです。

- ◆SxSメモリーカードの使いかたや使用上のご注意について詳しくは、SxSメモリーカードの取扱説明書をご覧ください。

SxS、SxS PRO、およびSxS-1はソニー株式会社の商標です。

ExpressCardワードマークとロゴは、Personal Computer Memory Card International Association (PCMCIA) の所有であり、ソニーへライセンスされています。他のトレードマークおよびトレード名称については、個々の所有者に帰属します。

### ご注意

- 本機ではUDFでフォーマットされたSxSメモリーカードは使用できません。

## SxSメモリーカードを入れる

- 1 カードスロット部のカバーを開ける。
- 2 SxSメモリーカードを、SxSのラベルを右にして押し込む。  
アクセスランプ（10ページ）が赤く点灯し、使用可能な状態になると緑で点灯します。
- 3 カバーを閉める。

### ご注意

- 誤った向きで無理に入れると、メモリーカードやメモリーカードスロット、画像データが破損することがあります。

## SxSメモリーカードを取り出す

- 1 カードスロット部のカバーを開け、EJECTボタンを押してボタンを引き出す。
- 2 もう一度EJECTボタンを押し込んでカードを抜く。

### ご注意

- メモリーカードにアクセス中に本機の電源を切ったりメモリーカードを抜いた場合はデータは保証されません。カードに記録されたすべてのデータが壊れる可能性があります。電源を切ったり、カードを抜くときは、必ず使用するメモリーカードのアクセスランプが緑で点灯または消灯していることを確認してから操作してください。
- 記録終了後にSxSメモリーカードを取り出した際、SxSメモリーカードが熱くなっている場合がありますが故障ではありません。

## 使用するSxSメモリーカードを切り替える

カードスロットAとBの両方にSxSメモリーカードが装着されているときは、SLOT SELECTボタン（10ページ）を押して使用するカードを切り替えることができます。記録実行中にカードがフルになったときは、自動的にもう1枚のカードに切り替わりません。

## ご注意

再生中は、SLOT SELECTボタンは無効になります。ボタンを押しても切り替わりません。サムネイル画面（57ページ）表示中はボタン操作が有効です。

## SxSメモリーカードをフォーマット（初期化）する

フォーマットされていないSxSメモリーカード、または別の仕様でフォーマットされたSxSメモリーカードを装着すると、メッセージ「フォーマットが必要なメディアです」が液晶画面/ビューファインダー画面に表示されます。下記の手順に従ってフォーマットしてください。

**MediaメニューのFormat Media（81ページ）で、Media(A)（スロットA）かMedia(B)（スロットB）かを指定し、Executeを選択する。確認メッセージが表示されたら、もう一度Executeを選択する。**

実行中はメッセージが表示され、アクセスランプが赤く点灯します。フォーマットが終了すると、完了メッセージが表示されますので、SEL/SETダイヤルを押して画面を消します。

**フォーマットできなかつたときは**  
プロテクトされたSxSメモリーカードや本機で使用できないメモリーカードはフォーマットされません。警告メッセージが表示されますので、メッセージに従って、使用できるSxSメモリーカードに交換してください。


## ご注意

- メモリーカードをフォーマットすると、記録された映像データ、セットアップファイルなどを含む、すべてのデータが消去されます。

## 残りの記録可能時間を確認する

撮影中（記録中/記録待機中）は、液晶画面/ビューファインダー画面（15ページ）のA/Bスロットメディア状態/残量表示部で、各スロットに装着したSxSメモリーカードの残量を確認することができます。現在設定されているビデオフォーマット（記録ビットレート）で撮影した場合に記録可能な時間を、それぞれのスロット内のメディアの残量から計算して分単位で表示します。

## ご注意

- メモリーカードがプロテクトされている場合は、マークが表示されます。

## SxSメモリーカードの交換時期

- 記録中に2枚のメモリーカードの残記録可能時間の合計が5分をきると、警告メッセージ「メディア残量がわずかです」（Media Near Full）が表示され、記録/タリールランプの点滅とブザー音（ヘッドホン出力）で警告します。空きのあるメディアに交換してください。
- 記録を継続して、残記録可能時間の合計が0になると、メッセージが「メディア残量がありません」（Media Full）に変わり記録が停止します。

## ご注意

- 1枚のSxSメモリーカードに約600個までのクリップを記録できます。記録できるクリップ数の上限に達すると、残時間表示が「0」になり、メッセージ「メディア残量がありません」（Media Full）が表示されません。

## 他のメディアを使う

### XQDメモリーカード

メディアアダプター QDA-EX1 (別売) を使用することによって、XQDメモリーカードをSxSメモリーカードスロットに入れて、SxSメモリーカードと同様に記録・再生が行えます。

#### 使用可能な XQD メモリーカード

XQDメモリーカード Sシリーズ  
XQDメモリーカード Hシリーズ  
XQDメモリーカード Nシリーズ

- ◆メディアアダプター QDA-EX1の使いかたについて詳しくは、アダプターに付属の取扱説明書をご覧ください。

#### ご注意

- XQDメモリーカードを使って高速再生 (58ページ) を行う場合、正しく動作しないことがあります。
- すべてのXQDメモリーカードの動作を保証するものではありません。動作確認済みのメモリーに関しては各販売店にお問い合わせください。
- ビデオフォーマットがAVCHDのときは、XQDメモリーカードをご使用になれません。“メモリースティック”またはSDカードをご使用ください (24ページ)。

### フォーマット (初期化) する

本機で初めてXQDメモリーカードを使用するときは、フォーマットが必要です。

本機で使用するXQDメモリーカードは、本機のフォーマット機能を使用してフォーマットしてください。XQDメモリーカードを装着したときに注意メッセージが表示された場合も、フォーマットして使用してください。

本機が対応していないフォーマットで初期化されたXQDメモリーカードを装着すると、メッセージ「ファイルシステムが異なります」が液晶画面/ビューファインダー画面に表示されます。

下記の「フォーマット (初期化) を実行する」に従ってフォーマットしてください。

### フォーマット (初期化) を実行する

MediaメニューのFormat Media (81ページ) で、Media(A) (スロットA) かMedia(B) (スロットB) かを指定し、Executeを選択する。

実行中はメッセージが表示され、アクセスランプが赤く点灯します。フォーマットが終了すると、完了メッセージが3秒間表示されます。

#### ご注意

- XQDメモリーカードをフォーマットすると、プロテクトされた画像も含めて、すべてのデータが消去され、復元できません。

#### 本機でフォーマットしたメディアを他の機器のスロットで使用するには

あらかじめバックアップを取り、お使いになる機器でフォーマットしなおして使用してください。

### “メモリースティック” /SDカード

メディアアダプター MEAD-MS01 (別売) またはMEAD-SD02 (付属) を使用することによって、“メモリースティック” またはSDカードをSxSメモリーカードスロットに入れて、SxSメモリーカードと同様に記録・再生が行えます。

使用可能な “メモリースティック”  
“メモリースティックPRO-HG デュオ”  
“メモリースティックXC-HG デュオ”

#### 使用可能な SD カード

SDHCカード (SDスピードクラス : Class10)

SDXCカード (SDスピードクラス : Class10)

- ◆メディアアダプター MEAD-MS01/SD02の使いかたについて詳しくは、それぞれのアダプターに付属の取扱説明書をご覧ください。



**ご注意**

- “メモリースティック”またはSDカードを使って高速再生（58ページ）を行う場合、正しく動作しないことがあります。
- すべての“メモリースティック”またはSDカードの動作を保証するものではありません。動作確認済みのメモリーカードに関しては各販売店にお問い合わせください。
- “メモリースティック”またはSDカード使用時は、スロー&クイックモーション撮影（36ページ）はできません。

**フォーマット（初期化）する**

本機で初めて“メモリースティック”またはSDカードを使用するときは、フォーマットが必要です。

本機で使用する“メモリースティック”またはSDカードは、本機のフォーマット機能を使用してフォーマットしてください。

“メモリースティック”またはSDカードを装着したときに注意メッセージが表示された場合も、フォーマットして使用してください。

本機が対応していないフォーマットで初期化された“メモリースティック”またはSDカードを装着すると、メッセージ「ファイルシステムが異なります」が液晶画面/ビューファインダー画面に表示されます。下記の「フォーマット（初期化）を実行する」に従ってフォーマットしてください。

**フォーマット（初期化）を実行する**

**MediaメニューのFormat Media（81ページ）で、Media(A)（スロットA）かMedia(B)（スロットB）かを指定し、Executeを選択する。**

実行中メッセージが表示され、アクセスランプが赤く点灯します。

フォーマットが終了すると、完了メッセージが3秒間表示されます。

**ご注意**

- “メモリースティック”またはSDカードをフォーマットすると、プロテクトされた画像も含めて、すべてのデータが消去され、復元できません。

**本機でフォーマットしたメディアを他の機器のスロットで使用するには**  
あらかじめバックアップを取り、お使いになる機器でフォーマットしなおして使用してください。

## UTILITY SDカードを使う

本機では、カメラの設定値ファイルをSDカード（別売）に保存することができます。保存したファイルはSDカードから読み込んで使用できます。

### 本機で使用可能なSDカード

**SDHCメモリーカード\***（Speed Class：4～10/UHS非対応/容量：2～32GB）

**SDメモリーカード\***（容量：2GBまで）

\*本書ではSDカードと表現しています。

### SDカードを入れる

- 1 **UTILITY SDスロット（10ページ）のカバーを開ける。**
- 2 **UTILITY SDカードのラベルを右にしてカードスロットに差し込む。**  
アクセスランプ（10ページ）が赤く点灯し、使用可能な状態になると消灯します。
- 3 **カバーを閉める。**

### SDカードを取り出す

**UTILITY SDスロット（10ページ）のカバーを開け、SDカードを軽く1回押して取り出す。**

#### ご注意

- メモリーカードにアクセス中に本機の電源を切ったりメモリーカードを抜いた場合はデータは保証されません。カードに記録されたすべてのデータが壊れる可能性があります。電源を切ったり、カードを抜くときは、必ず使用するメモリーカードのアクセスランプが消灯していることを確認してから操作してください。
- 出し入れ時にはメモリーカードの飛び出しにご注意ください。

## SDカードをフォーマット（初期化）する

本機で初めてSDカードを使用するときは、フォーマットが必要です。

本機で使用するSDカードは、本機のフォーマット機能を使用してフォーマットしてください。SDカードを装着したときに注意メッセージが表示された場合も、フォーマットして使用してください。

**MediaメニューのFormat Media（81ページ）で、SD Cardを指定し、Executeを選択する。確認メッセージが表示されたら、もう一度Executeを選択する。**

実行中メッセージと進捗状況が表示され、アクセスランプが赤く点灯します。フォーマットが終了すると、完了メッセージが表示されますので、SEL/SETダイヤルを押して画面を消します。


#### ご注意

メモリーカードをフォーマットすると、すべてのデータが消去され、復元できません。

### 残容量を確認する

メディアステータス画面（13ページ）を表示させると、SDカードの残量を確認することができます。

#### ご注意

メモリーカードがプロテクトされている場合は、マークが表示されます。

**本機でフォーマットしたメディアを他の機器のスロットで使用するには**

あらかじめバックアップを取り、お使いになる機器でフォーマットし直して使用してください。

## 基本操作手順

基本的な撮影は次の手順で行います。

- 1 **必要な機器が取り付けられ、電源が供給されていることを確認する。**
- 2 **必要なメモリーカードを入れる。**  
SxSメモリーカードは2枚入れておくと、1枚目がフルになった時点で自動的に2枚目に切り替わります。
- 3 **レンズカバー付きフードのカバーを開ける。**
- 4 **緑のボタンを押しながら、電源スイッチをONにする。**  
液晶画面/ビューファインダーに撮影画面が表示されます。
- 5 **録画ボタン（9ページ）を押す。**  
記録/タリーランプが点灯して、記録が始まります。
- 6 **記録を終了するとき、もう一度録画ボタンを押す。**  
記録が停止し、本機はSTBY（記録待機）モードになります。

### 撮影する（フルオートモード）

FULL AUTOボタンを押して、ボタンのインジケーターを点灯させる。  
フルオートモードがONになり、TLCS（67ページ）が働いて、オートアイリス、AGC、オートシャッター、ATW（自動追尾ホワイトバランス）がONになり、明るさとホワイトバランスが常に自動調整されます。  
それぞれをマニュアルで調整したいときは、フルオートモードをOFFにしてください。

### メモリーカードを入れ換えながら、中断することなく撮影する（リレー記録）

A/B両方のメモリーカードスロットにメモリーカードを入れておけば、撮影中にメモリーカードA（またはメモリーカードB）の残量がなくなる直前に、自動的にもう一方のメモリーカードへの記録に切り替わります。

#### ご注意

- 記録中のメモリーカードを取り出さないでください。記録中にメモリーカードを入れ換えるときは、スロットのランプが消灯しているスロットのみ行ってください。
- 記録中のメモリーカードの残量が1分未満のときに、もう一方のスロットに記録可能なメモリーカードが入っていると、メッセージ「まもなくスロットを切り替えます」が表示されます。メモリーカードスロットが切り替わると消えます。
- メモリーカードの残量が1分未満のときに記録を始めると、リレー記録ができない場合があります。リレー記録を正しく行うには、記録開始時にメモリーカードの残量が1分以上あることを確認してください。
- 本機を使ってリレー記録した動画は、本機上ではシームレス再生できません。
- 本機を使ってリレー記録した動画を結合するには、ソフトウェア「Content Browser」を使用してください。

### メモリーカードAとメモリーカードBの両方に記録するには（同時記録）

メモリーカードAとメモリーカードBの両方のメモリーカードを使って同時記録が行えます。

### RecordingメニューのSimul RecのSettingをOnにする。

#### ご注意

- スロー&クイックモーションモード（36ページ）またはクリップコンティニュースレックモード（37ページ）のときは同時記録できません。
- “メモリースティック”またはSDカード2枚に同時記録する場合は、選択できる記録フォーマットに制限があります。詳しくは93ページをご覧ください。

## 録画ボタン/ハンドル録画ボタンの設定を変える

録画ボタンとハンドル録画ボタンで、それぞれ別のメモリーカードの記録開始/終了をすることができます。

お買い上げ時は、どちらのボタンもメモリーカードAとメモリーカードBの両方に同時に記録するように設定されています。

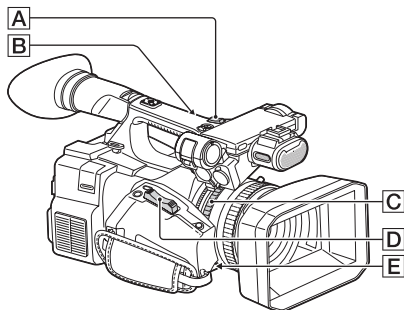
- Rec Button:   Handle Rec Button:

設定を変えるには

### RecordingメニューのSimul RecのRec Button Setを選択する。

Rec Button Setの設定	ボタンとメモリーカード
Rec Button: <input type="text" value="A"/> <input type="text" value="B"/> Handle Rec Button: <input type="text" value="A"/> <input type="text" value="B"/>	どちらのボタンを押しても、メモリーカードAとメモリーカードBに同時に記録を開始/終了する。
Rec Button: <input type="text" value="A"/> Handle Rec Button: <input type="text" value="B"/>	録画ボタンを押したときはメモリーカードAに、ハンドル録画ボタンを押したときはメモリーカードBに、記録を開始/終了する。
Rec Button: <input type="text" value="B"/> Handle Rec Button: <input type="text" value="A"/>	録画ボタンを押したときはメモリーカードBに、ハンドル録画ボタンを押したときはメモリーカードAに、記録を開始/終了する。

## ズームする

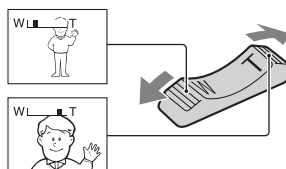


ズームレバーを使う

1. ZOOMスイッチ[E]を「SERVO」にする。
2. ズームレバー[D]を押してズームする。

ズームレバー[D]を浅く押し込むとゆっくり、深く押し込むと速くズームします。

広角：Wide (ワイド)



望遠：Telephoto (テレフォト)

- フォーカス合わせに必要な被写体との距離は、広角は約1cm以上、望遠は約80cm以上です。
- 被写体との距離が80cm以内の被写体は、ズーム位置によってはフォーカスが合わないことがあります。
- CameraメニューのFocusのFocus MacroがOffのときは、ズーム位置によらず、80cm以内の被写体にはフォーカスが合いません (67ページ)。
- ズームレバー[D]から指を離さずに操作してください。指を離すとズームレバー[D]の操作音が記録されることがあります。
- ズームレバー[D]やハンドルズームレバー[A]のズーム駆動速度 (通常/高速) をCameraメニューのSpeed ZoomのSettingで切り替えます。

ハンドルズームを使う

1. ハンドルズームスイッチ[B]を「VAR」または「FIX」にする。
  - 「VAR」にすると押し具合によってズームスピードが変化します。
  - 「FIX」にすると押し具合に関わらず固定スピードで動きます。CameraメニューのHandle Zoom (68ページ) のSettingでスピードを切り替えます。
2. ハンドルズームレバー[A]を押してズームする。

### ご注意

- ハンドルズームスイッチ[B]が「OFF」になっていると、ハンドルズームレバー[A]は使えません。
- ハンドルズームスイッチ[B]で本体のズームレバー[D]の速さを変えることはできません。

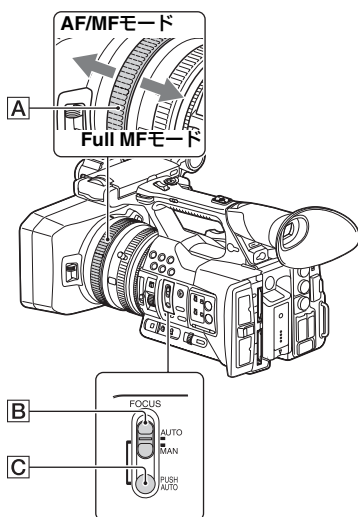
## ズームリングを使う

1. ZOOMスイッチ [E] を「MANUAL」にする。
2. ズームリング [C] を回してズームする。  
ズームリング [C] を回して好みの速さでズームすることができます。微調整も可能です。

### ご注意

- ズームリング [C] は適度な速さで回してください。速すぎると、ズームリング [C] の回転に追いつかないことがあります。また、ズームの駆動音が記録されることがあります。

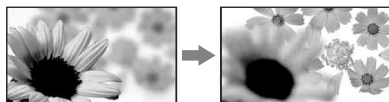
## フォーカスを手動調節する



撮影状況に応じて、手動でフォーカス合わせができます。

以下のようなときに使います。

- 水滴の付いた窓の向こうの被写体
- 横じまの多い被写体
- 背景とコントラストの弱い被写体
- 意図的にフォーカスを手前の被写体から奥の被写体に送るとき



— 三脚で撮影する静止した被写体

## Full MFモードで手動調節するには

オートフォーカスを使用しないときは、フォーカスリング [A] を Full MFモードの位置にセットします。レンズのフォーカス目盛りでフォーカスを調節してください。

### ご注意

- フォーカスリングを回すときは、両端に強く当てないでください。フォーカスリングが AF/MFモード側に動いて異音を発しながら回転する場合があります。
- Full MFモード中は、オートフォーカス、プッシュオートフォーカスは使用できません。
- CameraメニューのFocusのFocus Macroの設定によらず、マクロはOFFになります。

## AF/MFモードで手動調節するには

手動調節中にフォーカスの自動調節機能を併用したいときには、フォーカスリングを AF/MFモードの位置にセットします。

- 1 FOCUSスイッチ [B] を「MAN」にする。
- 2 フォーカスリングを回し、フォーカスが合うように調節する。

フォーカス合わせのコツ

- 始めにズームをT側（望遠）でフォーカスを合わせてから、W側（広角）に戻していきま。
- 接写時は、逆にズームをW側（広角）いっぱいにしてフォーカスを合わせます。

## 自動調節にするには

FOCUSスイッチ [B] を「AUTO」にする。フォーカスモード表示が「AF」になり自動調節になります。

## 一時的にオートフォーカスで撮る（プッシュオートフォーカス）

PUSH AUTOボタン [C] を押したまま撮影する。指を離すと手動フォーカス合わせに戻ります。手動フォーカス合わせで、ある被写体から別の被写体にフォーカスを移すようなときに使うと便利です。

## 拡大表示をしてフォーカスを合わせる (ピント拡大)

初期状態ではASSIGN7ボタンにFocus Magnifierが割り当てられています（36ページ）。

ASSIGN7ボタンを押す。

ピント拡大画面に切り替わり、画面中央が約2.0倍に拡大されます。フォーカスが合っているかを確認するときに便利です。

もう一度押すと元に戻ります。

### ご注意

- ピント拡大で表示されていても、記録される画像は拡大されません。

## 音声を聞く

標準再生モードでは、記録されている音声をヘッドホンでモニターできます。

モニターするチャンネルの選択および音量の調整は、HEADPHONE MONITORスイッチとVOLUMEボタンで行います。

## 頭出しする

### クリップの先頭から再生するには

再生操作ボタンのPREVボタンまたはNEXTボタンを押して頭出しします（11ページ）。複数回押すことで、クリップを飛ばして頭出しすることができます。

## SxSメモリーカードを切り替える

SxSメモリーカードが2枚装着されているときは、SLOT SELECTボタン（10ページ）を押して切り替えます。

### ご注意

- 再生中にSxSメモリーカードを切り替えることはできません。  
またスロットAからスロットBへの連続再生はできません。

## クリップ（記録データ）

記録を停止すると、開始から停止までの画像・音声と付随データが、ひとつの「クリップ」としてSxSメモリーカードに記録されます。

### クリップ名について

本機で記録されるクリップには、MediaメニューのClip（82ページ）で設定された形式でクリップ名がつけられます。

### クリップの最大時間

クリップの最大記録時間は、記録フォーマットにより異なります。

動画の連続撮影可能時間は、クリップの最大記録時間と同様です。録画時間が最大記録時間に達すると、録画が停止します。

記録フォーマットごとのクリップの最大記録時間について詳しくは、「クリップの最大記録時間」（94ページ）をご覧ください。

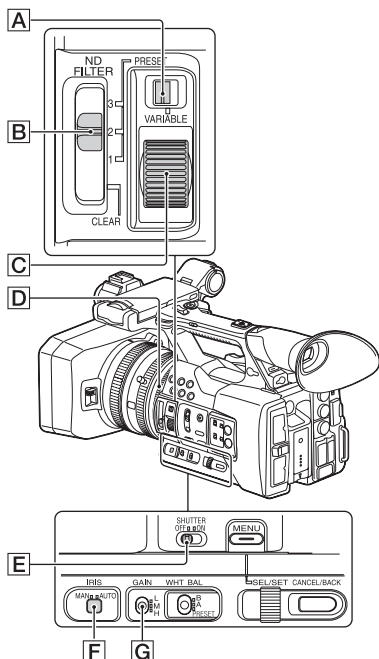
## 基本設定を変更する

映像の用途や撮影の状況に応じて、設定を変更します。

### 記録フォーマット

選択できるフォーマットは、使用地域 (Country) およびコーデック (Codec) の設定によって異なります。SystemメニューのRec Format (85ページ) の、Video Formatで切り替えます。

### 明るさを調節する



アイリス、ゲイン、シャッタースピードを調節したり、NDフィルターを使って光量を調節したりして、明るさを調節できます。

### アイリスを調節する (オートモード)

被写体に応じて明るさを調整します。

フルオートモード (27ページ) がONのときアイリスは強制的にオートモードになります。

フルオートモードがOFFのとき

IRISスイッチ[F]をAUTOにすると、オートアイリスモードになります。

オートアイリスの制御目標レベル (明るめ/暗め) を、セットアップメニューで設定できます (この設定は、AGCにおけるゲイン制御、オートシャッターにおけるシャッタースピード制御にも連動します)。

### セットアップメニューで制御目標レベルを調整する

CameraメニューのAuto Exposure (67ページ) の、Levelを設定します。

### アイリスを調節する (マニュアルモード)

フルオートモードがOFFのときに、IRISスイッチ[F]をMANUALにすると、マニュアルアイリスモードになります。アイリスリング[D]を回してアイリス調整します。

### ゲインを調節する

AGC (オートゲインコントロール) によるゲインアップを行いたくないときなどに使います。

1. フルオートモードをOFFにする。
2. ゲインが自動調節になっているときは、CameraメニューのAuto Exposure (67ページ) のAGCをOffにする。「AGC」が消えます。
3. GAINスイッチ[G]でH/M/Lを選択する。設定されたゲイン値が表示されます。H/M/Lの値は、CameraメニューのGainで設定します (66ページ)。

### 自動調節にするには

CameraメニューのAuto Exposure (67ページ) のAGCをOnにする。

ゲイン値が消え、「AGC」が表示されます。

#### ご注意

- フルオートモードをONにすると、他の手動調節 (アイリス、シャッタースピード、ホワイトバランス) も解除されます。

## 固定シャッターで撮影する

シャッター速度（蓄積時間）を設定して撮影します。

SHUTTERスイッチ**[E]**をONにすると、CameraメニューのShutter（68ページ）で設定したモードとシャッター速度の固定シャッターがONになります。

### ご注意

- CameraメニューのAuto Exposure（67ページ）のAuto ShutterがOnになっていると、固定シャッターは選択できません。Auto ShutterをOffに設定してください。

## Cameraメニューで設定する

CameraメニューのShutter（68ページ）を使用して、シャッターモードと速度を設定します。

## スローシャッター（SLS）で撮影する

蓄積フレーム数でシャッター速度を設定します。最大16フレームまで蓄積でき、低照度の状況下でノイズの少ないクリアな映像を撮影したいときや、残像を伴う幻想的な映像を撮影したいときに便利なモードです。CameraメニューのShutter（68ページ）を選択し、SLS Frameで蓄積フレーム数を設定します。

## オートシャッターで撮影する

映像の明るさに応じて自動でシャッター速度を調整します。

フルオートモード（27ページ）がONのときは、強制的にオートシャッターになります。フルオートモードがOFFのときは、CameraメニューでAuto Exposure（67ページ）を選択し、Auto ShutterをOnに設定することによって、オートシャッターを単独でONにすることができます。

## 光量を調節する（NDフィルター）

撮影状況が明るすぎるときは、ND FILTERスイッチ**[B]**を使うと適切な明るさにすることができます。

本機は2つのNDフィルターモードを備えています。2つのモードはND FILTERモード切り替えスイッチ**[A]**で切り替えます。

## プリセットモード

ND FILTERモード切り替えスイッチ**[A]**をPRESETにして、ND FILTERスイッチ**[B]**を以下のように切り替えます。

CLEAR：NDなし

- 1：CameraメニューのND FilterのPreset 1で設定した濃度。工場出荷状態は1/4
- 2：CameraメニューのND FilterのPreset 2で設定した濃度。工場出荷状態は1/16
- 3：CameraメニューのND FilterのPreset 3で設定した濃度。工場出荷状態は1/64

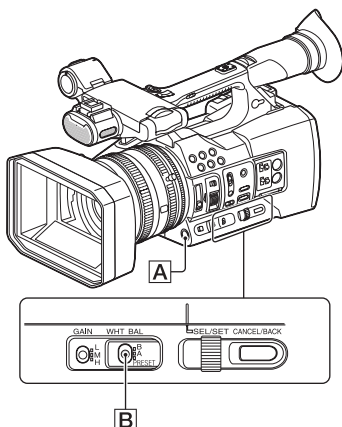
## バリエブルモード

ND FILTERモード切り替えスイッチ**[A]**をVARIABLEにして、ND FILTERスイッチ**[B]**を以下のように切り替えます。

CLEAR：NDなし

- 1、2、3：NDコントロールダイヤル**[C]**でフィルター濃度を1/4~1/128の範囲で連続的に調整することができます。
- フィルターの濃度調整にND FILTERスイッチ**[B]**1/2/3の位置は影響しません。

## 自然な色合いに調節する（ホワイトバランス）



撮影状況に応じて調整モードを選択できます。



## プリセットモード

色温度をプリセット値（工場出荷時：3200K）に調整するモードです。ホワイトバランスを調整する時間がないときや、PaintメニューのWhite（69ページ）のPreset Whiteで設定したホワイトバランスに固定して撮影したい場合に使用します。

## メモリー A/メモリー B モード

メモリー A またはメモリー B に保存されたホワイトバランスに調整します。WB SETボタン **A** を押すと、ホワイトバランスの自動調整を実行し、調整値をメモリー A またはメモリー B に保存し直します。

## ATW(自動追尾ホワイトバランス)モード

常に適切なホワイトバランスになるように自動的に調整するモードです。光源の色温度が変化すると、ホワイトバランスを自動的に調整し直します。PaintメニューのWhiteのATW Speed（69ページ）で、5段階の調整速度を選択できます。アサインブルボタン（36ページ）にATW Hold機能を割り当てておくと、このボタンを押すことによって、ATWモードでも一時的にATWを停止させ、ホワイトバランスを固定することができます。

### ご注意

- 照明や被写体の条件によっては、ATWを使用しても適切な色に調整できないことがあります。例：  
一空、海、地面、草花など単一色の被写体が大部分を占める場合  
一色温度が非常に高い/非常に低い光源下の被写体  
ATWの自動追従の時間が遅い場合や、適切な効果が得られない場合は、オートホワイトバランスを実行してください。

## スイッチで切り替える

WHT BALスイッチ **B** で選択します。

**B**: ATWモードまたはメモリー Bモード

**A**: メモリー Aモード

**PRESET**: プリセットモード

WHT BALスイッチのBの位置には、工場出荷時にATWモードが割り当てられています。

PaintメニューのWhiteのWhite Switch <B>（69ページ）で、メモリー Bモードを選択するように変更することができます。フルオートモード（27ページ）をONにする、強制的にATWモードになります。アサインブルボタン（36ページ）に、ATWのON/OFF機能を割り当てると、フルオートモードがOFFのときボタン操作でATWを単独でON/OFFすることができるようになります。

## オートホワイトバランスを実行する

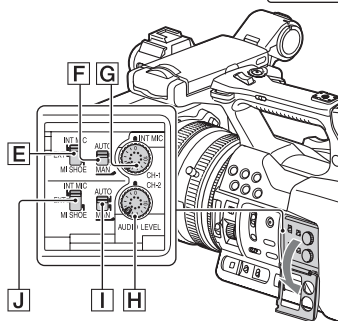
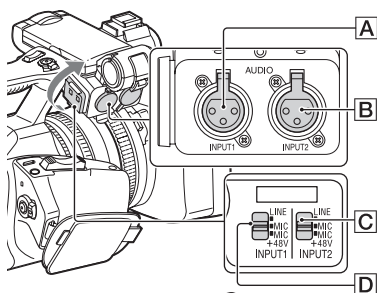
- 1 調整値をメモリーに保存したい場合は、メモリー Aモードまたはメモリー Bモードを選択する。
- 2 被写体の照明光源と同じ条件のところに白い紙などを置き、ズームアップして画面に白を映す。
- 3 明るさを調整する。  
「アイリスを調節する（マニュアルモード）」（31ページ）に従って、アイリスを調整してください。
- 4 **WB SETボタン **A** を押す。**  
メモリーモードで実行した場合は、調整値は手順1で選択したメモリー（AまたはB）に保存されます。ATWモードで実行した場合は、調整が終わるとATWモードでのホワイトバランス調整に戻ります。

### ご注意

- プリセットモードのときは、オートホワイトバランスは実行できません。
- 正常に終了しなかったときは画面に約3秒間エラーメッセージが表示されます。繰り返し調整を試みてもエラーメッセージが表示されるときは、ソニーのサービス担当者にご相談ください。

## 音の設定をする

下図の端子やスイッチ、ダイヤルなどを使い、収録する音声を設定します。



### 外部音声の入力端子と切り替えスイッチ

AUDIO INPUT1端子 **A**

AUDIO INPUT2端子 **B**

INPUT1スイッチ **D**

INPUT2スイッチ **C**

### 音源の設定用スイッチ

CH-1 (INT MIC/EXT/MI SHOE)

スイッチ **E**

CH-2 (INT MIC/EXT/MI SHOE)

スイッチ **J**

### 録音レベルの設定用スイッチ

AUTO/MAN (CH-1) スイッチ **F**

AUTO/MAN (CH-2) スイッチ **I**

AUDIO LEVEL (CH-1) ダイアル **G**

AUDIO LEVEL (CH-2) ダイアル **H**

### 内蔵マイクを使う

本体内蔵マイクを用いて、ステレオ音声を収録できます。

内蔵マイク入力 of 音量を手動調整する場合は、以下の手順で行います。

1. **CH-1 (INT MIC/EXT/MI SHOE) スイッチ **E** と CH-2 (INT MIC/EXT/MI SHOE) スイッチ **J** を「INT MIC」にする。**  
録音レベルの設定は、CH-1スイッチ・ダイヤルに左右のチャンネルが連動します。
2. **調節するチャンネルのAUTO/MAN (CH-1) スイッチ **F** を「MAN」にする。**  
画面に **M** が表示されます。
3. **撮影中またはスタンバイ中に、調節するチャンネルのAUDIO LEVEL (CH-1) ダイアル **G** を回して、マイク音量を調節する。**

### 自動調整に戻すには

手動調節したチャンネルのAUTO/MAN (CH-1) スイッチ **F** を「AUTO」にする。

- 音が小さいときは、AudioメニューのAudio InputのINT MIC SensitivityをHighにしてください (75ページ)。
- 風切り音を低減するには、AudioメニューのAudio InputのINT MIC Wind FilterをOnにしてください (75ページ)。

### 外部のマイク/音声機器などの出力音声を収録する

エレクトレットコンデンサーマイクロホンECM-673などを取り付けて使用することができます。

#### 1. 入力する音源を選ぶ。

AUDIO INPUT1/AUDIO INPUT2端子に接続する機器に合わせて、INPUT1/INPUT2スイッチを設定します。

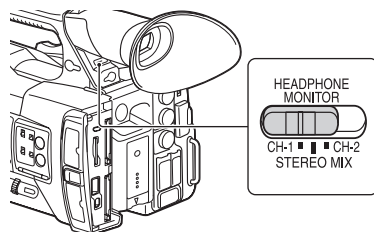
接続機器	スイッチの位置
外部音声機器 (ミキサーなど)	LINE
ダイナミックマイクや電池内蔵マイク	MIC
+48V電源 (ファンタム電源) 対応のマイク	MIC+48V

- MIC+48Vにしたままで+48V電源に対応していない機器を接続すると、接続した機器の故障の原因になります。接続前にご確認ください。
- 接続しない端子の雑音が気になるときは、INPUT1/INPUT2スイッチを「LINE」にしてください。

## 外部のマイクで収録する場合

1. マイク固定用クランパー / マイクホルダーの取っ手を引き上げてカバーを開ける。
2. マイクを取り付け、マイク固定用クランパー / マイクホルダーのカバーを元どおり閉めてマイクを固定する。
3. **AUDIO INPUT1/ AUDIO INPUT2**端子 (A/B) にマイクケーブルを接続する。
4. **CH-1 (INT MIC/EXT/MI SHOE) スイッチ[E]**と**CH-2 (INT MIC/EXT/MI SHOE) スイッチ[J]**を「EXT」にする。AudioメニューのAudio InputのINPUT CH SelectがINPUT1/INPUT2に設定されている場合は、AUDIO INPUT1/ AUDIO INPUT2端子の音声それぞれCH-1/CH-2に記録されます。INPUT CH SelectをINPUT1/INPUT1に設定すると、AUDIO INPUT1端子の音声がCH-1とCH-2の両方に記録されます。
5. **INPUT1/ INPUT2**スイッチを切り替える。
6. **マイクの入力レベルを設定する。**
  - AudioメニューのAudio InputのINPUT1 Reference/INPUT2 Referenceでマイクの入力レベルを設定できます (75ページ)。マイクの感度に応じて調節してください。
  - XLRプラグが2個付いているステレオマイクを使うときは、AUDIO INPUT1端子にL (左) チャンネル、AUDIO INPUT2端子にR (右) チャンネルを接続しCH-1 (INT MIC/EXT/MI SHOE) スイッチとCH-2 (INT MIC/EXT/MI SHOE) スイッチを「EXT」に設定してください。

## ヘッドホンの音声を設定する



ヘッドホンの音声をCH-1/CH-2に切り替えます。「STEREO MIX」時の音声については、AudioメニューのAudio OutputのHeadphone Outをご覧ください (75ページ)。

詳細

## タイムデータ

### タイムコードを設定する

記録されるタイムコードは、TC/UBメニュー (80ページ) のTimecodeで設定します。

### タイムデータを表示する

DISPLAYボタンを押すと、画面にタイムデータが表示されます (16ページ)。表示は、DURATION/TC/U-BITボタン (11ページ) を押すたびに、タイムコード、ユーザービット、経過時間の順に切り替わります。

表示	内容
TCG **.*.*.*.*	タイムコード
CLK **.*.*.*.*	タイムコード (Clockモード)
UBG * * * * *	ユーザービット
DUR **.*.*.*	記録開始からの経過時間

# 便利な機能

## アサインボタン

本機には、機能を割り当てて使用できるアサインボタンが7個（6、8ページ）あります。

### 機能を変更する

SystemメニューのAssignable Button（86ページ）を使用します。

割り当てられた機能は、アサインボタンステータス画面（12ページ）で確認することができます。

### お買い上げ時にアサインボタンに割り当てられている機能

- ボタン1 Off
- ボタン2 Off
- ボタン3 NFC (PXW-X180) /Off (PXW-X160)
- ボタン4 Zebra
- ボタン5 Peaking
- ボタン6 Video Signal Monitor
- ボタン7 Focus Magnifier

### 割り当てられる機能

- Off
- Marker（77ページ）
- Zebra（77ページ）
- Peaking（77ページ）
- Video Signal Monitor（86ページ）
- Focus Magnifier（30ページ）
- Focus Macro（67ページ）
- VF Mode（86ページ）
- Auto Exposure Level（67ページ）
- Spotlight（86ページ）
- Backlight（86ページ）
- ATW（33ページ）
- ATW Hold（33ページ）
- SteadyShot（68ページ）
- Color Bars（68ページ）
- NFC（PXW-X180のみ）
- Rec Lamp（86ページ）
- Rec Review（37ページ）
- Thumbnail（62ページ）

- Shot Mark 1（86ページ）
- Shot Mark 2（86ページ）
- Clip Flag OK（86ページ）
- Clip Flag NG（86ページ）
- Clip Flag Keep（86ページ）

## スロー&クイックモーション

ビデオフォーマット（31ページ）が下記に設定されているときは、記録時のフレームレートを再生時のフレームレートと異なる値に設定することができます。

XAVC-L	1920x1080/59.94p、29.97p、23.98p、50p、25p
	1280x720/59.94p、50p
XAVC-I	1920x1080/29.97p、23.98p、25p
	1280x720/59.94p、50p
MPEG HD422	1920x1080/29.97p、23.98p、25p
	1280x720/59.94p、29.97p、23.98p、50p、25p

### ご注意

- 記録中、再生中、サムネイル表示中は、スロー&クイックモーションモードにできません。
- スロー&クイックモーションモードでは、音声は記録できません。
- 解像度が720で60fpsよりも早いフレームレートで撮影する場合は、下記の状態になります。
  - ー画角が通常よりも狭くなる。
  - ーオートフォーカス機能が無効になる。
  - ーフォーカスアシスト表示、被写界深度表示、フォーカスポジション表示、アイリスポジション表示、ズームポジション表示がOFFになる。

フォーマット	解像度	フレームレート
XAVC-L	1080	1~60fps (59.94p、29.97p、23.98p、50p、25p)
	720	1~120fps (59.94p、50p)
XAVC-I	1080	1~60fps (29.97p、23.98p、25p)
	720	1~60fps (59.94p、50p)

フォーマット	解像度	フレームレート
MPEG HD422	1080	1~30fps (29.97p、23.98p、25P)
	720	1~60fps (59.94p、29.97p、23.98p、50p、25p)

## レックレビュー

直前に記録したクリップの映像を画面で確認（レックレビュー）できます。

### 記録を停止したら、REC REVIEWボタン（6ページ）を押す。

アサインボタン（36ページ）にRec Reviewを割り当てて使用することもできます。

クリップの終わりまで再生すると、レックレビューは終了し、STBY（記録待機）モードに戻ります。

**レックレビューを中止するには**  
REC REVIEWボタン、STOPボタン、またはRec Reviewを割り当てたアサインボタンを押します。

#### ご注意

- レックレビューによる再生時は、録画ボタン以外の再生コントロールボタンは働きません。
- 記録後にビデオフォーマットを変更したときは、レックレビューはできません。
- レックレビュー中は、セットアップメニューは操作できません。

## クリップコンティニユアスレック

通常は記録開始、停止のたびに1つのクリップが独立したファイルとして生成されますが、クリップコンティニユアスレック機能を使用すると、記録と停止を繰り返しても、機能が停止または解除されるまで連続した1つのクリップを生成することができます。短いクリップを数多く生成したくないとき、または記録できるクリップ数の上限を意識しないで記録したいときに便利な機能です。記録の開始点にはレックスタートマークが

記録されるため、記録開始位置の検索も容易です。クリップコンティニユアスレックに対応する記録フォーマットについて詳しくは、「特殊記録の対応」（94ページ）をご覧ください。

### 撮影前の設定

あらかじめRecordingメニューのClip Continuous Rec（81ページ）で設定を行ってください。

SettingをONにすると、クリップコンティニユアスレック機能が有効になり、画面上に「Cont」が表示されます（15ページ）。

#### ご注意

- クリップコンティニユアスレックは、スロー&クイックモーションと同時にONにすることはできません。クリップコンティニユアスレックをONにすると、スロー&クイックモーションは強制的にOFFになります。
- 記録中はクリップコンティニユアスレックモードにできません。

### クリップコンティニユアスレックで撮影する

撮影前に必要な設定が終わったら、記録を開始します。

### 録画ボタンを押す。

記録を開始すると、画面上の「Cont」表示が「●Rec」（●は赤）表示に変わります。

#### ご注意

- 記録中または記録待機中（「Cont」表示が点灯した状態）にSxSメモリーカードを取り出したたり、バッテリーや電源を抜くと、SxSメモリーカードの修復が必要になります。クリップコンティニユアスレックモードを終了してからSxSメモリーカードを取り出してください。なお、「Cont」が点滅（1回/秒）しているときは、SxSメモリーカードを取り出すことができます。
- 最低2秒間記録してから記録を停止してください。

### クリップコンティニユアスレックモードを終了するには

記録待機中に、RecordingメニューのClip Continuous Rec（81ページ）のSettingをOffにします。

## 動作制限

記録中または記録待機中に以下の操作を行うと、1つのつながったクリップが作成されません。次に記録を行うと、新たなクリップが生成されます。

- クリップ操作（クリップのロック、削除、または名前の変更）
- メモリーカードスロットの切り替え
- 記録フォーマットの変更
- 電源スイッチをOFFにして電源を切る
- サムネイル画面を表示する
- クリップを再生する
- クリップコンティニユアスレックモードの終了

## プランニングメタデータ

プランニングメタデータとは、撮影・記録の計画情報が記述されているXMLファイルです。

### プランニングメタデータファイルの例

```
<?xmlsversion="1.0"spencoding="UTF-8"?>
<PlanningMetadata
xmlns="http://xmlns.sony.net/pro/metadata/planningmetadata"
assignId="P0001" creationDate="2011-08-20T17:00:00+09:00"
lastUpdate="2011-09-28T10:30:00+09:00" load="false" version="1.00">
<PropertyssppropertyId="assignment" update="2011-08-20T09:00:00+09:00"
modifiedBy="Chris">
<TitlespusAscii="Typhoon" xmi:lang="ja">台風上陸</Title>
</Properties>
</PlanningMetadata>
```

プランニングメタデータファイルで、あらかじめ定義したクリップ名やショットマーク名を使用して、撮影できます。

本機では、以下の言語で定義されたクリップ名やショットマーク名を表示することができます。

- 日本語
- 英語
- 中国語
- ドイツ語
- フランス語
- イタリア語
- スペイン語
- オランダ語
- ポルトガル語

- スウェーデン語
- ノルウェー語
- デンマーク語
- フィンランド語

### ご注意

- 上記以外の言語でクリップ名やショットマーク名を定義した場合、ビューファインダー画面および液晶画面に表示されない場合があります。
- フランス語、オランダ語、フィンランド語でクリップ名やショットマーク名を定義した場合、一部の文字が他の類似のフォントで表示されません。
- 日本語でクリップ名やショットマーク名を定義すると、一部の文字が他のフォントに置き換えられ、ビューファインダー画面に正しく表示されないことがあります。

## プランニングメタデータファイルを読み込む

クリップの記録時にプランニングメタデータファイルと一緒に記録するには、撮影前にプランニングメタデータファイルの本機のメモリーに読み込んでおく必要があります。

### ご注意

- SDXCカードからは読み込みできません。

### SxSメモリーカードを使うときは

以下のディレクトリーにプランニングメタデータファイル（.xml）を保存したSxSメモリーカードを本機のカードスロットに挿入し、FileメニューのPlanning Metadata（84ページ）でLoad Media(A)またはLoad Media(B)を選択して読み込むファイルを選びます。

/XDROOT/General/Sony/Planning

### プランニングメタデータの詳細情報を確認する

本機のメモリーに読み込んだプランニングメタデータのファイル名や作成日時、タイトルなどの詳細情報を確認することができます。

FileメニューのPlanning Metadata（84ページ）でPropertiesを選択し、Executeを選びます。

## 読み込んだプランニングメタデータを消去する

本機のメモリーに読み込んだプランニングメタデータをメモリーから消去します。FileメニューのPlanning Metadata（84ページ）でClear Memoryを選択し、Executeを選びます。

## プランニングメタデータでクリップ名を設定する

プランニングメタデータには、次の2種類のクリップ名文字列を記述することができます。

- ビューファインダー画面上に表示できるASCII形式の名称
- 実際にクリップ名として登録されるUTF-8形式の名称

プランニングメタデータでクリップ名を設定すると、ビューファインダー画面の動作状態表示の下にクリップ名が表示されます。

### クリップ名文字列の記述例

テキストエディターを使用して、プランニングメタデータの<Title>タグの内容を変更します。

網掛け部分がクリップ名文字列です。「Typhoon」はASCII形式（44文字以下）で記述しています。「台風東京上陸」はUTF-8形式（44バイト以下）で記述しています。「sp」はスペース、←は改行を表します。

```
<?xmlspversion="1.0"spencoding="UTF-8"?>←
<PlanningMetadataspxmlns="http://xmlns.sony.net/pro/metadata/planningmetadata"spassignId="P0001"spcreationDate="2011-08-20T17:00:00+09:00"splastUpdate="2011-09-28T10:30:00+09:00"spversion="1.00">←
  <PropertiessppropertyId="assignment"spupdate="2011-09-28T10:30:00+09:00"spmodifiedBy="Chris">←
    <TitlespusAscii="Typhoon"spxml:lang="ja">台風東京上陸
  </Title>←
```

```
</Properties>←
</PlanningMetadata>←
```

### ご注意

- 実際にファイルを作成する場合は、改行位置でのみ改行し、「sp」が表示されていない位置にはスペースは入れずに1つの文として記述してください。
- クリップ名に使用できる有効文字数は44バイト（または44文字）です。UTF-8形式で44バイトを超えるクリップ名を定義すると、44バイトまでの文字列がクリップ名に使用されます。ASCII形式のクリップ名のみ定義している場合は、ASCII形式の44文字までの文字列がクリップ名に使用されます。ASCII形式で記述した文字列、UTF-8形式で記述した文字列が、いずれもクリップ名として使用できない場合、クリップ名は標準形式となります。

## プランニングメタデータで記述したクリップ名をつける

クリップ名を記述したプランニングメタデータファイルを本機のメモリーに読み込み、MediaメニューのClip（82ページ）でAuto Namingを選択し、Planを選びます。記録を行うたびに、プランニングメタデータファイルに記述したクリップ名が、アンダーバー（\_）と5桁の通し番号（00001～99999）が付加された形式で自動生成されます。

例：台風東京上陸\_00001、台風東京上陸\_00002、...

### ご注意

- 通し番号が99999に達したら、次の記録操作で00001に戻ります。
- 他のプランニングメタデータを読み込むと、5桁の通し番号は00001に戻ります。
- 日本語のクリップ名は、一部の文字が他のフォントで表示されることがあります。

## プランニングメタデータでショットマーク名を設定する

ショットマーク1、2を記録するとき、プランニングメタデータで定義した文字列でショットマーク名を記録することができます。

## ショットマーク名文字列の記述形式

テキストエディターを使用して、プランニングメタデータの<Meta name>タグの内容を変更します。

網掛け部分がショットマーク名文字列です。ASCII形式（32文字以下）、またはUTF-8形式（16文字以下）で記述します。

「sp」はスペース、←は改行を表します。

### ご注意

- ASCII形式以外の文字が1文字以上含まれていれば、その文字列の最大長は16文字になります。

```
<?xml_sp version="1.0" _sp encoding="UTF-8"?>←
<PlanningMetadata xmlns="http://xmlns.sony.net/pro/metadata/planningmetadata" _sp assignId="H00123" _sp creationDate="2011-04-15T08:00:00Z" _sp lastUpdate="2011-04-15T15:00:00Z" _sp version="1.00">←
<Properties_sp propertyId="assignment" _sp class="original" _sp update="2011-04-15T15:00:00Z" _sp modifiedBy="Chris">←
  <Title_sp usAscii="Football Game" _sp xml:lang="ja">
    Football Game 15/04/2011
  </Title>←
  <Meta_sp name="_ShotMark1" _sp content="Goal" />←
  <Meta_sp name="_ShotMark2" _sp content="Shoot" />←
</Properties>←
</PlanningMetadata>←
```

### ご注意

実際にファイルを作成する場合は、改行位置のみ改行し、ショットマーク名文字列以外では「sp」が表示されていない位置にはスペースは入れずに1つの文として記述してください。

## 測位情報を取得する（GPS） （PXW-X180のみ）



### 1. スタンバイ中にMENUボタンを押す。

## 2. SystemメニューのGPSをOnに設定する。

✕📶が表示され、測位準備が行われます。測位できた場合、動画の撮影時に測位情報を記録します。

### ご注意

- GPS衛星からの電波の受信状況によって画面に表示されるアイコンが変わります。

測位状況	画面表示	GPS受信状況
機能切	非表示	GPSがOffになっている、またはエラーが起きている。
測位困難	NO GPS SIGNAL	GPS信号を受信できないため、測位情報が取れない。空の開けた場所に移動してください。
衛星検索中		衛星を検索中です。測位中になるまで数分かかります。
測位中		弱いGPS信号を受信中。
		GPS信号を受信中。測位情報を取得できる。
		強いGPS信号を受信中。測位情報を取得できる。

- お買い上げ時はGPSがOnになっていません。Onにすると、GPSの測位中に撮影した動画の位置情報や測位時刻が記録されます。測位情報を記録する場合は、GPSをOnにしてください。
- 電源を入れてから測位を始めるまで時間がかかることがあります。
- 数分待ってもアイコンが測位中にならないときは、受信困難な状態です。そのまま撮影を始めるか、空の開けた場所に移動してください。そのまま撮影すると測位情報は記録されません。
- 屋内や高い建物のそばでは電波をうまく受信できません。空の開けた場所に移動してください。
- 「測位中」になっていても、電波の受信状況によりGPS情報の記録が途切れることがあります。



## プロキシ記録をする (PXW-X180のみ)

SxSメモリーカードに記録すると同時に、プロキシデータをSDカードに記録することができます。

### 本機で使用可能なSDカード

**SDHCメモリーカード\*** (Speed Class : 4以上/容量 : 32GBまで)

\* 本書ではSDカードと表現しています。

### SDカードをフォーマット (初期化) する

本機で初めてSDカードを使用するときは、フォーマットが必要です。

本機で使用するSDカードは、本機のフォーマット機能を使用してフォーマットしてください。SDカードを装着したときに注意メッセージが表示された場合も、フォーマットして使用してください。

**MediaメニューのFormat Media (81ページ) で、Proxyを指定し、Executeを選択する。確認メッセージが表示されたら、もう一度Executeを選択する。**

実行中メッセージと進捗状況が表示され、アクセスランプが赤く点灯します。フォーマットが終了すると、完了メッセージが表示されますので、SEL/SETダイヤルを押して画面を消します。


#### ご注意

- SDカードをフォーマットすると、すべてのデータが消去され、復元できません。

### 残容量を確認する

メディアステータス画面 (13ページ) を表示させると、SDカードの残量を確認することができます。

#### ご注意

- SDカードがプロテクトされている場合は、マークが表示されます。

本機でフォーマットしたメディアを他の機器の-slotで使用するにはあらかじめバックアップを取り、お使いになる機器でフォーマットし直して使用してください。

### プロキシ記録する

- RecordingメニューのProxy Recording Modeで、SettingをOnに設定する。**
- PROXY SD (9ページ) のカバーを開ける。**
- SDカードのラベルを右にしてカードスロットに差し込む。**  
アクセスランプ (9ページ) が赤く点灯し、使用可能な状態になると消灯します。
- カバーを閉める。**
- 撮影する。**  
SxSメモリーカードの記録を停止すると、プロキシデータの記録も停止します。

#### ご注意

- SDカードにアクセス中に本機の電源を切ったりSDカードを抜いた場合はデータは保証されません。カードに記録されたすべてのデータが壊れる可能性があります。電源を切ったり、カードを抜くときは、必ず使用するSDカードのアクセスランプが消灯していることを確認してから操作してください。
- 出し入れ時にはSDカードの飛び出しにご注意ください。

### プロキシ記録時の設定を変更する

#### 映像のサイズを設定する

RecordingメニューのProxy Recording Modeで、Sizeを選択し、映像のサイズを設定する。

## フレームレートを確認する

RecordingメニューのProxy Recording Modeで、Frame Rateを確認することができます。

## ビットレートを確認する

RecordingメニューのProxy Recording Modeで、Bit Rateを確認することができます。

## 記録されるファイルについて

ファイルシステムはFAT32で、拡張子は「.mp4」となります。  
タイムコードも同時に記録されます。

## ファイルの保存先について

記録したファイルは、「/PRIVATE/PXROOT/Clip」のディレクトリに保存されます。

## ファイル名について

ファイル名はセットアップメニューで設定した任意の文字列+連番です。

- 文字列は1～46文字です。使える文字は、以下の通りです。  
—アルファベット (A～Z, a～z)、数字 (0～9)、記号 (!#\$%()+,.-:;=@[]^\_~ (スペース))
- 連番は電源を切っても保存されます。All Resetを実行すると、0001に戻ります。

## デバイスとワイヤレスLAN接続する (PXW-X180のみ)

本機にUSBワイヤレスLANモジュール IFU-WLM3 (付属) を取り付けると、スマートフォンやタブレットなどのデバイスと本機をワイヤレスLAN接続することができます。

### ご注意

- IFU-WLM3以外のUSBワイヤレスLANモジュールは使用できません。

ワイヤレスLAN接続されたデバイスと本機の間では、以下の操作が可能です。

- ワイヤレスLAN経由でのリモート操作  
本機とワイヤレスLAN接続されたスマートフォンやタブレット、コンピュータから本機をリモート操作することができます。
- ワイヤレスLAN経由でのファイル転送  
本機のSDカードに記録されたプロキシファイル (低解像度) や本機で記録したオリジナルファイル (高解像度) を、ワイヤレスLAN経由でサーバーに転送することができます。
- ワイヤレスLAN経由での映像・音声ストリーミング  
本機のカメラ映像や再生映像からストリーム (H.264/AAC-LC 圧縮) を作成し、ワイヤレスLAN経由でデバイスから「Content Browser Mobile」アプリケーションを使ってストリーミングすることができます。

### 「Content Browser Mobile」アプリケーション

デバイスの画面で本機をストリーミングしながらリモート操作をしたり、本機の設定をすることができるアプリケーションを用意しています。

- ◆「Content Browser Mobile」アプリケーションについて詳しくは、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご確認ください。

## 対応デバイスについて

本機の設定や操作にはスマートフォン、タブレットまたはコンピューターを使用することができます。使用できるデバイス、OS、ブラウザは以下をご覧ください。

デバイス	OS	ブラウザ
スマートフォン	Android 4.3	Chrome
	iOS7	Safari
タブレット	Android 4.3	Chrome
	iOS7	Safari
コンピューター	Microsoft Windows 7/ Microsoft Windows 8	Chrome
	Mac OS 10.8/ 10.9	Safari

## IFU-WLM3を取り付ける

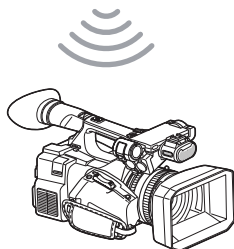
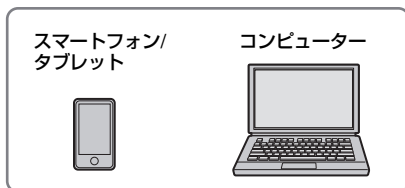
- 1 USBワイヤレスLANモジュール格納部（9ページ）のカバーを開ける。
- 2 IFU-WLM3をUSB端子に差し込む。
- 3 カバーを閉じる。

### ご注意

- IFU-WLM3の取り付け/取り外しは、本機の電源を切った状態で行ってください。

## ワイヤレスLANアクセスポイントモード（Access Pointモード）で接続する

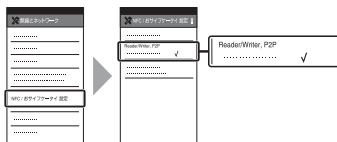
本機をアクセスポイントとしてデバイスとワイヤレスLAN接続します。



## NFC機能搭載のデバイスでワンタッチ接続する

デバイスがNFCをサポートしている場合には、NFCを利用したワンタッチ接続が可能です。

- 1 デバイスの「設定」を起動して「その他の設定」を選び、「NFC/おサイフケータイ設定」の「NFC R/W P2P」または「Reader/Writer, P2P」にチェックを入れる。



- 2 本機の電源を入れる。

### 3 NFC機能を有効にする。

ASSIGN 3ボタン/NFCボタンを長押し(3秒間)するか、SystemメニューのWi-FiのNFCを実行して、NFC接続モードにしてください。

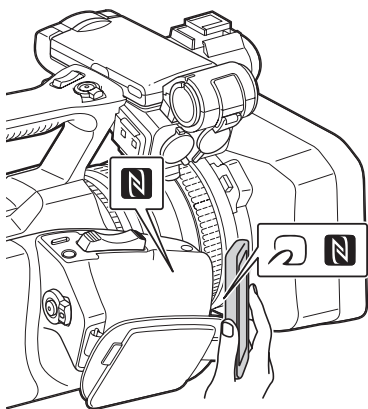
画面に **N** が表示されているときのみNFC機能を使用できます。

#### ご注意


- 画面に **N** が表示されるまでに時間がかかる(30秒から1分)場合があります。液晶画面/ビューファインダー画面のワイヤレスLAN接続状態表示(16ページ)が「AP」点滅から「AP」点灯に変わるまでお待ちください。

### 4 本機とデバイスをタッチする。

デバイスが本機に接続され、「Content Browser Mobile」が起動します。



#### ご注意

- 一部の  が付いているデバイスはNFCに対応しています。詳しくはデバイスの取扱説明書でご確認ください。
- あらかじめデバイスのスリープおよび画面ロックを解除してください。
- デバイスで「Content Browser Mobile」が起動するまで(1~2秒)動かさずにタッチし続けてください。

### WPS機能搭載のデバイスで接続する

デバイスがWPSをサポートしている場合には、WPSでの接続が可能です。

### 1 SystemメニューのWi-FiのSettingで、ワイヤレスLANの動作モードをアクセスポイント(Access Point)に設定する。

#### ご注意

- アクセスポイントモードになるまでに時間がかかる(30秒から1分)場合があります。液晶画面/ビューファインダー画面のワイヤレスLAN接続状態表示(16ページ)が「AP」点滅から「AP」点灯に変わるまでお待ちください。

### 2 SystemメニューのWi-FiのWPSを実行する。

### 3 デバイスのNetwork設定/Wi-Fi設定を開き、Wi-FiをOnにする。

### 4 Wi-Fi NetworkのSSID一覧から、本機のSSIDを選択し、詳細Optionを表示し、WPS Push Buttonを選択する。

#### ご注意

- 使用する機器によっては、操作が異なる場合があります。

### 5 デバイスのブラウザーを起動し、「<http://192.168.1.1:8080/index.html>」にアクセスする。ユーザー名「User name」とパスワード「Password」を入力する画面が表示されます。

### 6 ユーザー名とパスワードを入力して、「OK」を選択する。

アクセス認証のユーザー名およびパスワードについては、SystemメニューのBasic Authentication(87ページ)をご確認ください。

### デバイスでSSID、Passwordを入力して接続する

デバイス側でSSIDとPasswordを入力して接続します。

### 1 SystemメニューのWi-FiのSettingで、ワイヤレスLANの動作モードをアクセスポイント(Access Point)に設定する。

## ご注意

- アクセスポイントモードになるまでに時間がかかる（30秒から1分）場合があります。液晶画面/ビューファインダー画面のワイヤレスLAN接続状態表示（16ページ）が「AP」点滅から「AP」点灯に変わるまでお待ちください。

2 デバイスの**Network設定/Wi-Fi設定**を開き、**Wi-FiをOn**にする。

3 **Wi-Fi NetworkのSSID一覧**から、**本機のSSID**を選択し、**Password**を入力して接続する。

本機のSSIDおよびPasswordについては、SystemメニューのWi-Fi（87ページ）の、SSID & Passwordでご確認ください。

## ご注意

- 使用する機器によっては、操作が異なる場合があります。

4 デバイスの**ブラウザ**を起動し、「<http://192.168.1.1:8080/index.html>」にアクセスする。

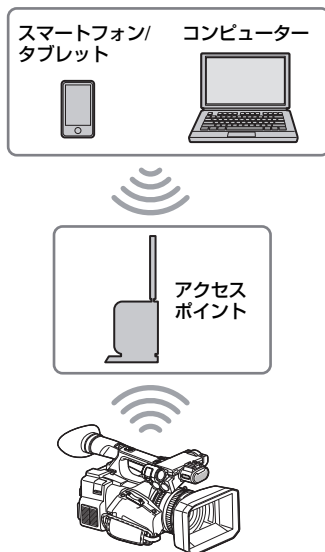
ユーザー名「User name」とパスワード「Password」を入力する画面が表示されます。

5 ユーザー名とパスワードを入力して、「**OK**」を選択する。

アクセス認証のユーザー名およびパスワードについては、SystemメニューのBasic Authentication（87ページ）をご確認ください。

## ワイヤレスLANステーションモード（Stationモード）で接続する

本機をクライアントとして既存のワイヤレスLANのアクセスポイントに接続します。デバイスとはアクセスポイント経由で接続します。



## WPS機能を使ってアクセスポイントに接続する

アクセスポイントがWPS機能対応の場合は、簡単な設定で接続することができます。アクセスポイントがWPS機能対応ではない場合は、「WPS機能を使わないでステーションモードでアクセスポイントに接続する場合」（54ページ）をご覧ください。

- 1 アクセスポイントの電源を入れる。
- 2 本機の電源を入れる。
- 3 Systemメニューの**Wi-FiのSetting**で、**ワイヤレスLANの動作モード**を**ステーション（Station）**に設定する。

## ご注意

- ステーションモードになるまでに時間がかかる（30秒から1分）場合があります。液晶画面/ビューファインダー画面のワイヤレスLAN接続状態表示（16ページ）が、電波強度表示点滅から電波強度表示点灯に変わるまでお待ちください。

4 Systemメニューの**Wi-FiのWPS**を実行する。

## 5 アクセスポイントのWPS ボタンを押す。

WPS ボタンの操作については、アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

接続が完了すると、液晶画面/ビューファインダー画面のワイヤレスLAN接続状態表示（16ページ）の電波強度表示が強度1以上で点灯します。

### ご注意

- 接続に失敗した場合は手順1からやり直してください。

## 6 デバイスをアクセスポイントに接続する。

接続のしかたについては、各機器の取扱説明書をご覧ください。

## 7 デバイスのブラウザーを起動し、「<http://<アクセスポイントが本機に割り当てたIPアドレス>:8080/index.html>」にアクセスする。

本機のIPアドレスはSystemメニューのWi-FiのIP Addressでご確認ください。ユーザー名「User name」とパスワード「Password」を入力する画面が表示されます。

## 8 ユーザー名とパスワードを入力して、「OK」を選択する。

本機のWebメニューが表示されます。Webメニューについて詳しくは「Webメニューについて」（52ページ）をご覧ください。

アクセス認証のユーザー名およびパスワードについては、SystemメニューのBasic Authentication（87ページ）をご確認ください。

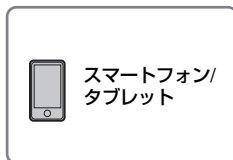
## インターネット接続する（PXW-X180のみ）

3G/4G/LTE対応アクセスポイント（別売）またはデバイスのデザリング経由でインターネットに接続します。

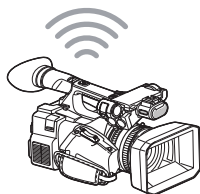
### ワイヤレスLAN ステーションモード（Stationモード）で接続する

3G/4G/LTE対応アクセスポイント（別売）またはデバイスのデザリングを使用することによって、ステーションモードでインターネットに接続することができます。





インターネット



## 接続する

アクセスポイントまたはデバイスがWPS 機能対応の場合は「WPS機能を使ってアクセスポイントに接続する」(45ページ)、WPS 機能に対応していない場合は「WPS 機能を使わないでステーションモードでアクセスポイントに接続する場合」(54ページ)の手順で接続します。

接続の操作の前に、アクセスポイントまたはデバイスの電源を入れ、デバイスの場合はデザリング機能が使用できるようにしておいてください。

## ファイルを転送する (PXW-X180のみ)

本機に記録したプロキシファイルやオリジナルファイルを、3G/4G/LTE回線やアクセスポイント経由で接続したインターネット上のサーバーへ転送することができます。

### 準備する

#### インターネットに接続する

「インターネット接続する」46ページの手順に従って、本機をインターネットに接続します。


#### ファイルの転送先を登録する

あらかじめファイルを転送するサーバーを登録しておきます。サーバーの登録のしかたについては、「新しく転送先のサーバーを登録する」(55ページ)をご覧ください。

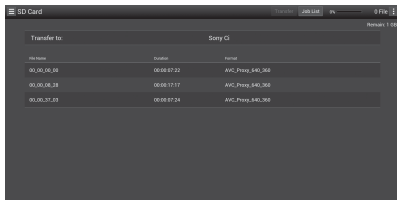
### ファイルを選んで転送する

本機のSD カードに記録したファイル、SxS メモリーカードのオリジナルファイルをサーバーに転送します。

### SDカードのプロキシファイルを転送する

- 1 本機とデバイスをワイヤレスLAN接続し、デバイスのブラウザを起動して本機にアクセスする (43ページ)。
- 2 ファイルを選ぶためのファイルリスト画面を表示させる。  
 をタップし、Media Infoを選んでSD Cardをタップします。  
SD Card、Slot AまたはSlot B画面が表示されます。

## 例：SD Card画面

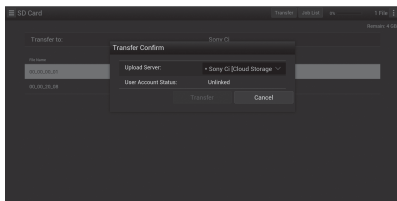


## 3 転送したいファイルを選ぶ。

ファイルをタップして選びます。もう一度タップすると、キャンセルします。ダブルタップすると、ファイルを再生して内容を確認することができます。(SDカードのみ)

## 4 Transferをタップする。

「新しく転送先のサーバーを登録する」(55ページ)のDefault Serverでデフォルト設定された転送先が表示されます。転送先を変更する場合は、転送先をタップしてリストを表示させ、転送先を選びます。必要に応じて、Directoryに転送先のディレクトリーを入力します。



## 5 Transferをタップする。

選んだファイルの転送を開始します。転送を中止するときは、Cancelをタップします。

## SxSメモリーカードのオリジナルファイルを転送する

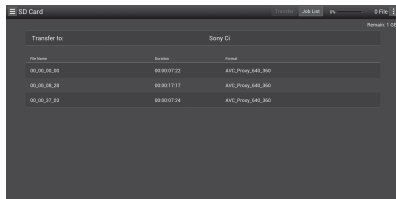
## 1 本機とデバイスをワイヤレスLAN接続し、デバイスのブラウザーを起動して本機にアクセスする (43ページ)。

## 2 ファイルを選ぶためのファイルリスト画面を表示させる。

SystemメニューのFile TransferのFile Transferを実行して、SxSメモリーカードのオリジナルファイルを転送するモードに変更します。

☰をタップしてMedia Infoを選択し、Slot A (スロットAのメディアに記録されているファイル) またはSlot B (スロットBのメディアに記録されているファイル) をタップします。SD Card、Slot AまたはSlot B画面が表示されます。

## 例：SD Card画面

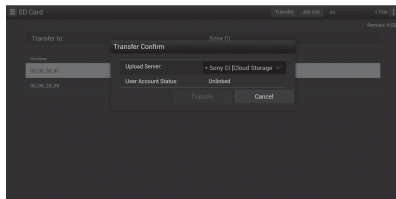


## 3 転送したいファイルを選ぶ。

ファイルをタップして選びます。もう一度タップすると、キャンセルします。ダブルタップすると、ファイルを再生して内容を確認することができます。(SDカードのみ)

## 4 Transferをタップする。

「新しく転送先のサーバーを登録する」(55ページ)のDefault Serverでデフォルト設定された転送先が表示されます。転送先を変更する場合は、転送先をタップしてリストを表示させ、転送先を選びます。必要に応じて、Directoryに転送先のディレクトリーを入力します。





## 5 Transferをタップする。

選んだファイルの転送を開始します。  
転送を中止するときは、Cancelをタップします。

### ファイル転送の確認をする

SD Card、Slot AまたはSlot B画面のJob Listをタップして表示されるJob List画面でファイル転送の状態を確認することができます（56ページ）。

## Wi-Fiリモコンを使用する（PXW-X180のみ）

ワイヤレスLAN接続時は、スマートフォンやタブレットなどのデバイスから、本機に内蔵されたWi-Fiリモコンにアクセスすることができます。

Wi-Fiリモコンを使用すると遠隔から本機を操作できます。記録の開始/停止や撮影設定を遠隔操作で調整できるため、本機を離れた場所に固定する場合や、本機をクレーンに装着して使用する場合などに有効です。

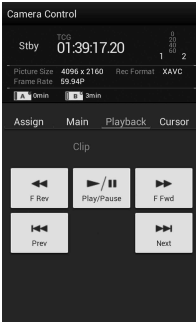
### Wi-Fi Remote 画面（スマートフォン）

#### Main画面



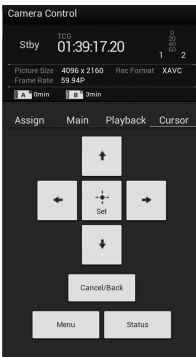
- 撮影設定表示  
S&Q FPS、Shutter、Preset White、Gamma、Auto Iris、Auto Shutter、AGC、ATW、Color Bars、Auto White

## Playback画面



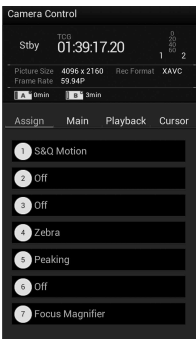
- ステータス表示
- 再生操作ボタン  
F Rev、Play/Pause、  
F Fwd、Prev、Stop、  
Next

## Cursor画面



- ステータス表示
- カーソル操作ボタン、  
メニュー/ステータス  
表示  
Up、Left、Set、  
Right、Down、  
Cancel/Back、  
Menu、Status

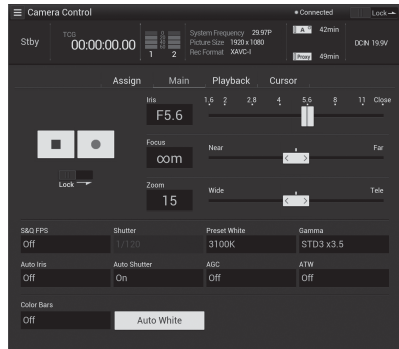
## Assign画面



- ステータス表示
- アサインボタン  
表示  
アサインボタン1  
~7

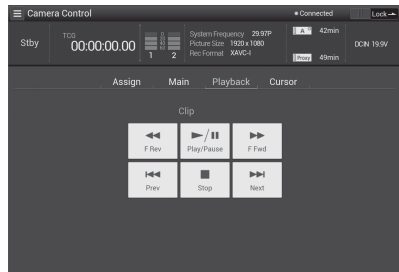
## Wi-Fi Remote 画面 (タブレット)

### Main画面



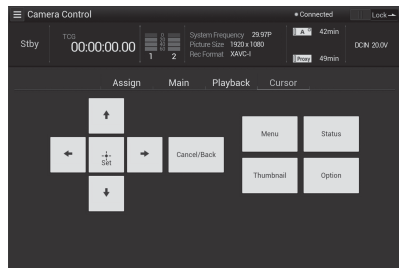
- アサインボタン表示  
アサインボタン1~7
- 撮影設定表示  
S&Q FPS、Shutter、Preset White、Gamma、  
Auto Iris、Auto Shutter、AGC、ATW、Color  
Bars、Auto White

### Playback画面



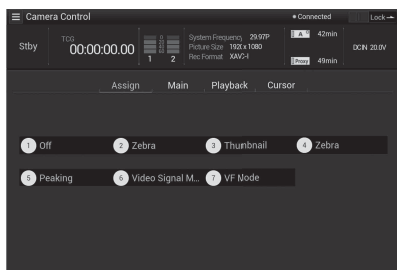
- ステータス表示
- アサインボタン表示
- 再生操作ボタン  
F Rev、Play/Pause、F Fwd、Prev、  
Stop、Next

### Cursor画面



- ステータス表示
- アサインボタン表示
- カーソル操作ボタン、メニュー /ステータス表示  
Up、Left、Set、Right、Down、Cancel/Back、  
Menu、Status

## Assign画面



- アサインボタン表示  
アサインボタン1~7

## Wi-Fiリモコンを表示する

Wi-Fi Remote 画面は、デバイスの画面サイズに応じて自動で切り替わります。

**1** 本機とデバイスをワイヤレスLAN接続 (43ページ) する。

**2** デバイスでブラウザを起動し、「http://本機のIPアドレス (Systemメニュー→Wi-Fi→IP Address) / rm.html」にアクセスする。

例：IPアドレスが「192.168.1.1」の場合は、アドレスバーに「http://192.168.1.1/rm.html」と入力します。

**3** ブラウザー画面に、ユーザー名とパスワード (Systemメニュー→Basic Authentication→User NameおよびPassword) を入力する。

接続が完了すると、デバイスにWi-Fi Remote画面が表示されます。以降は、画面表示のとおり操作してください。

Lockつまみを右にスライドすると、RECボタンの操作を禁止することができます。

WebメニューのCam Remote Control (52ページ) からWi-Fiリモコンを表示できます。

## ご注意

- スマートフォン用のページを表示したい場合は、アドレスの最後を「rms.html」に、タブレット用のページを表示したい場合は「rmt.html」に置き換えて入力してください。通常は「rm.html」と入力すれば、各ページに自動的に移動します。デバイスによっては正常に動作しない場合があります。
- 次の場合は、Wi-Fi Remote画面と本機の状態が一致しなくなることがあります。その場合は、ブラウザの表示を更新してください。
  - 接続中に本機を再起動した場合
  - 接続中に本機を操作した場合
  - デバイスを再接続した場合
  - ブラウザで進む/戻るを操作した場合
- 電波状態が著しく悪い場合、Wi-Fi Remoteが機能しなくなることがあります。


## Webメニューについて (PXW-X180のみ)

ワイヤレスLAN接続したデバイスのブラウザから本機にアクセスすると、本機のWebメニューが表示されます。Webメニューでワイヤレス機能に関する各種設定やファイルの転送操作を行うことができます。

### 最初に表示される画面について

デバイスを本機に接続し、ブラウザから本機にアクセスすると、本機のMedia InfoのSD Card画面が表示されます。

### 設定メニューについて

Webメニュー画面左上の  をタップすると設定メニューが表示されます。設定したい項目をタップします。

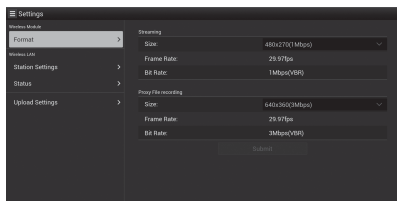
### Settings

本機設定用の画面を表示します。

- Wireless Module  
Format : フォーマット設定 (52ページ)
- Wireless LAN  
Station Settings : ワイヤレスLAN 設定 (53ページ)  
Status : ワイヤレスLAN 設定状態 (54ページ)
- Upload Settings  
転送設定 (54ページ)

### ご注意

- Settingsの画面が表示されている場合は、以下から各設定画面を表示することができます。



### Media Info

メディアの情報を表示したりメディアから転送するファイルを選ぶ画面を表示します (47ページ)。

- SD Card : 本機のPROXY SDスロットに挿入されているメディア
- Slot A : 本機のカードスロットAに挿入されているメディア
- Slot B : 本機のカードスロットBに挿入されているメディア

### Job List

転送中のファイルを管理するJob List画面を表示します (56ページ)。

### Cam Remote Control

Wi-Fiリモコンを表示します (49ページ)。

## フォーマット設定「Format」

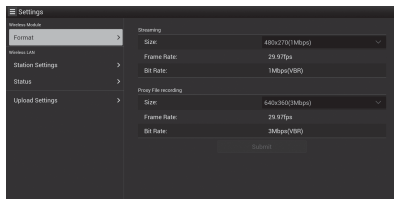
本機のSDカードに記録されるプロキシファイルや、デバイスでストリーミングされるストリームのフォーマット設定を行います。

### 映像

- XAVC Proxy (AVC/H.264 Main Profile, 4 : 2 : 0 Long GOP)
- サイズは以下の設定で選択

### 音声

- AAC-LC圧縮
- サンプリング周波数 : 48 kHz
- ビットレート : 128 kbps for Stereo



### Size (Streaming)

ストリーム用の映像のサイズとビットレートを設定します。

[640 × 360] : 3Mbps (VBR)

[480 × 270] : 1Mbps (VBR)

[480 × 270] : 0.5Mbps (VBR)

## Size (Proxy File recording)

プロキシファイル用の映像のサイズとビットレートを設定します。

[1280 × 720] : 9Mbps (VBR)

[640 × 360] : 3Mbps (VBR)

[480 × 270] : 1Mbps (VBR)

[480 × 270] : 0.5Mbps (VBR)

### ご注意

- ビットレートは平均値であり、この値を超える場合があります。

## Frame Rate

映像のフレームレートを表示します。

23.98fps : 23.975fps

25fps : 25fps

29.97fps : 29.97fps

50fps : 50fps

59.94fps : 59.94fps

### ご注意

- 24fps には対応していません。

## Bit Rate

映像のビットレートを表示します。

9Mbps (VBR) : 1280 × 720

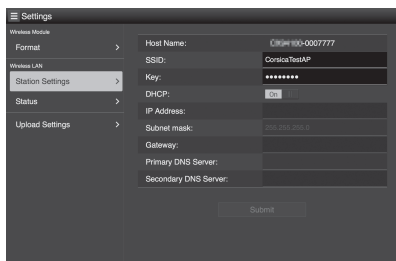
3Mbps (VBR) : 640 × 360

1Mbps (VBR) : 480 × 270

0.5 Mbps (VBR) : 480 × 270

## ワイヤレスLAN 設定「Station Settings」

本機をワイヤレスLAN に接続するための設定を行います。



### Host Name

本機のホスト名を表示します (変更不可)。

## SSID

Access Pointで選んだSSIDを表示します。

## Key

アクセスポイントのパスワードを入力します。

## DHCP

DHCP設定をします。

Onにすると、自動的に本機にIP アドレスを割り当てます。

手動で本機のIP アドレスを入力する場合は、Offにします。

## IP Address

本機のIP アドレスを入力します。DHCPがOffのときに有効です。

## Subnet mask

本機のサブネットマスクを入力します。DHCPがOffのときに有効です。

## Gateway

アクセスポイントのゲートウェイを入力します。DHCPがOffのときに有効です。

## Primary DNS Server

アクセスポイントのプライマリー DNSサーバーを入力します。DHCPがOffのときに有効です。

## Secondary DNS Server

アクセスポイントのセカンダリDNSサーバーを入力します。DHCPがOffのときに有効です。

## Submit

ワイヤレスLAN 設定を確定します。

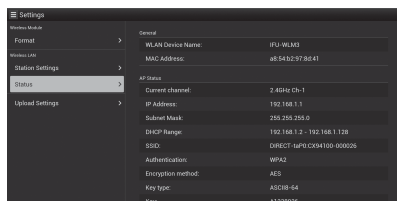
WPS 機能を使わないでステーションモードでアクセスポイントに接続する場合

- 1 アクセスポイントモードで本機とデバイスを接続する (43ページ)。
- 2 Station Settings画面の項目を設定する。  
接続するアクセスポイントの設定に合わせて設定を行います。  
アクセスポイントの設定については、アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
- 3 Submitをタップする。  
設定した項目が確定します。
- 4 SystemメニューのWi-FiのSettingで、ワイヤレスLANの動作モードをステーション (Station) に設定する。  
本機がステーションモードでアクセスポイントに接続しますので、「WPS機能を使ってアクセスポイントに接続する」(45ページ)の手順7以降を行って、デバイスから本機にアクセスします。

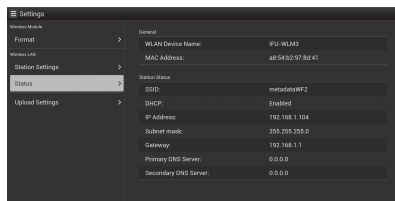
## ワイヤレスLAN 設定を確認する

Wireless LANのStatusでワイヤレスLAN設定の確認画面を表示します。  
本機のワイヤレスLANモードによって、表示される内容が変わります。

### アクセスポイントモード



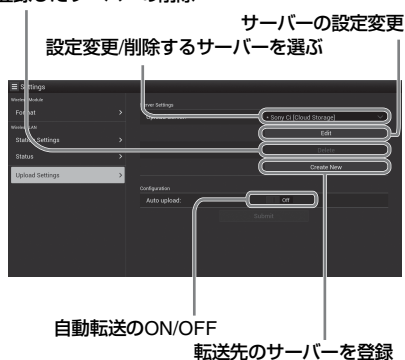
### ステーションモード



## 転送設定「Upload Settings」

本機に記録したプロキシファイルやオリジナルファイルを転送するサーバーを登録したり、設定を変更します。

### 登録したサーバーの削除



### Auto Upload On/Off

Auto Upload On/Off がOnでインターネット接続状態の場合、記録を終了するとUpload Settingでデフォルト設定されたサーバーに対して、自動的にプロキシファイルを送信します。  
初期値としてサーバーに「Sony Ci」が設定されています。  
「Sony Ci」とは、Sony が提供するMedia Cloud Servicesです。ソニーのクラウドサービス「Sony Ci」へ転送することができます。

### ご注意

- 「Sony Ci」をお使いになる場合は、別途契約が必要です。  
詳細は、[www.SonyMCS.com/wireless](http://www.SonyMCS.com/wireless) をご覧ください。

## 「Sony Ci」を登録するには

- 1 Upload Settings画面で「Sony Ci」が表示されていることを確認し、Editをタップする。**  
「Sony Ci」設定用の画面が表示されます。
- 2 Userにユーザー名、Passwordにパスワードを入力する。**  
詳細は、www.SonyMCS.com/wirelessをご覧ください。
- 3 Linkをタップする。**  
しばらくすると完了のメッセージが表示されます。

### ご注意

- 「Link」はユーザーと本機を関連付ける操作となります。「Link」を実行するにはインターネットの接続が必要です。

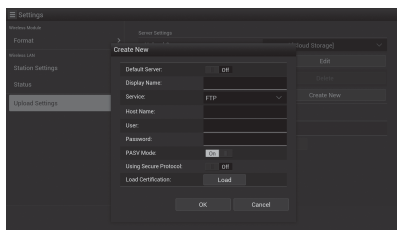
- 4 「OK」をタップする。**

### ご注意

- 「Sony Ci」登録後は、設定画面に「Unlink」が表示されます。タップするとユーザーアカウントを解除し、他のユーザーアカウントでリンクすることもできます。

## 新しく転送先のサーバーを登録する

Create Newをタップすると、設定用の画面が表示されます。



設定後にOKをタップすると設定を反映し、Cancelをタップすると、設定を中止します。

### Default Server

Onにすると、ファイルの転送先をデフォルト設定にします。(ファイル転送時の転送先リストに優先的に表示されます。)

### Display Name

リストに表示されるサーバー名を入力します。

### Service

サーバーの種類を表示します。  
「FTP」: FTP サーバー

### Host Name

サーバーのアドレスを入力します。

### User

ユーザー名を入力します。

### Password

パスワードを入力します。

### PASV Mode

PASV モードのON/OFFを行います。

### Using Secure Protocol

セキュアなFTP転送を行うかどうかを設定します。

### Load Certification

CA証明書を読み込みます。

- \* 読み込む証明書はPEM形式で、SD Cardのルートディレクトリーに"certification.pem"のファイル名で書き込んでおいてください。

### Clear Certification

CA証明書をクリアします。

## 登録済みのサーバーの設定を変更する

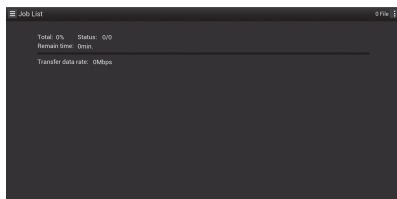
Upload Settings画面で設定を変更したいサーバー名を選んでEditをタップします。設定変更画面が表示されますので、必要に応じて設定を変更します。  
設定項目、内容については「新しく転送先のサーバーを登録する」(55ページ)をご覧ください。

## 登録したサーバーを削除する

Upload Settings画面で削除したいサーバー名を選んでDeleteをタップします。確認画面が表示されますので、OKを選ぶとサーバーを削除した後元の画面に戻ります。

## ファイル転送の確認をする 「Job List」

転送中のファイルや転送ファイルのリストの確認をしたり、転送するファイルの中止、再開、削除などを行うことができます。本機はFTPレジューム機能（転送途中からのファイルの再転送機能）に対応しています。



- Total：転送する全ファイルの進捗状況です。
- Status：転送中のファイルの進捗状況です。
- Remain time：予想残り転送時間表示です。
- Transfer data rate：転送レート表示です。

### ファイルの転送中止、再開、転送リストからファイルを削除する

#### 1 ファイルを選ぶ。

#### 2 画面右上の をタップする。

以下の項目を選びます。

- Abort selected：転送を中止します。
- Delete from list：転送リストからファイルを削除します。
- Start selected：ファイルの転送を開始します。
- Select All：リストを全選択します。
- Clear completed：転送済みファイルリストを全削除します。



## サムネイル画面

THUMBNAILボタン（11ページ）を押すと、SxSメモリーカードに収録されているクリップが、サムネイル（縮小画）画面に表示されます。

サムネイル画面で選択したクリップから再生を開始することができます。再生画像は、液晶画面/ビューファインダー、外部ビデオモニターに表示できます。

THUMBNAILボタンを押すと、サムネイル画面を終了し、撮影画面に戻ります。

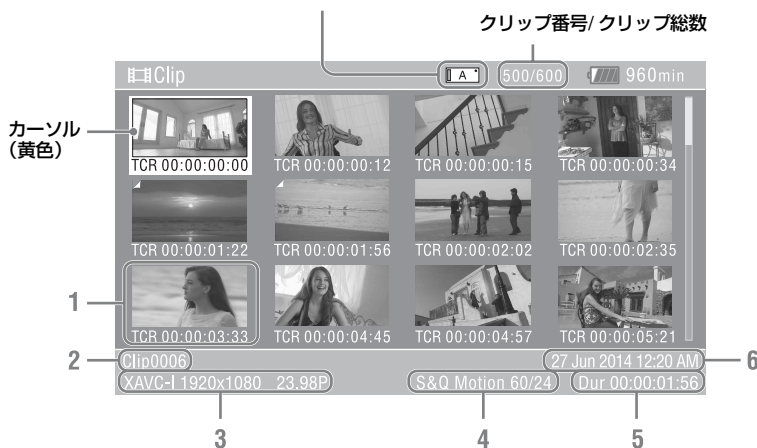
## ご注意

- サムネイル画面には、現在選択しているフォーマットで収録されたクリップのみが表示されます。収録したはずのクリップが表示されないときは、記録フォーマットをご確認ください。また、メディアのフォーマット（初期化）などを行う際にはご注意ください。

## 画面の構成

画面下部には、カーソル位置のクリップの情報が表示されます。

現在選択されているSxSメモリーカードをハイライト表示  
（プロテクトされている場合は右にロックマーク表示）



## 1. サムネイル（縮小画）

各クリップの代表画像です。記録時にはクリップの先頭フレームが自動的に代表画に設定されます。

サムネイルの下にはクリップ/フレーム情報が表示されます。サムネイルメニューのCustomize View（59ページ）のThumbnail Captionで表示内容を変更できます。

## 2. クリップ名

選択されているクリップのクリップ名が表示されます。

## 3. 記録時のビデオフォーマット

選択したクリップのファイルフォーマットが表示されます。

#### 4. 特殊記録撮影情報

特殊記録モードで記録されたクリップの場合のみ、そのモードが表示されます。

スロー&クイックモーション記録されたクリップの場合は、右側にフレームレートが表示されます。

#### 5. クリップの収録時間 (Duration)

#### 6. 作成日時

## クリップの再生

### 記録したクリップを再生する

本機が記録停止中 (Stby) のときは、記録したクリップを再生することができます。

- 1 再生するSxSメモリーカードを入れる。
- 2 再生操作ボタンのPLAY/PAUSEボタンを押す。
- 3 PREVボタンまたはNEXTボタンを押して、再生したいクリップの頭出しをする。
- 4 PLAY/PAUSEボタンを押す。  
ビューファインダー画面に再生画が表示されます。

再生操作は次のボタンで行います。

PLAY/PAUSEボタン：再生を一時停止します。  
もう一度押すと再生モードに戻ります。

F FWDボタン/F REVボタン：高速再生します。  
PLAY/PAUSEボタンを押すと標準再生に戻ります。

STOPボタン：再生を停止し、記録停止状態にします。

### 選択したクリップ以降のクリップを連続再生する

- 1 SEL/SETダイヤル (10ページ) を回して、再生を開始したいクリップのサムネイルにカーソルを合わせる。
- 2 SEL/SETダイヤルを押す。  
選択したクリップの先頭から再生が始まります。

#### ご注意

- クリップとクリップの境界では、一時的に画像が乱れたり、静止画になる場合があります。またこの間は操作ができません。

- サムネイル画面でクリップを選択して再生を開始すると、クリップの先頭部分の再生映像が乱れる場合があります。クリップの先頭から乱れない映像で再生するには、一度再生モードにした後で一時停止にし、再生操作ボタンのPREVボタンを押してクリップの先頭に戻して再生を行ってください。

## クリップ操作

サムネイル画面では、サムネイルメニューを使用してクリップの操作や詳細情報の確認などが可能です。

サムネイル画面でOPTIONボタン（11ページ）を押すとサムネイルメニューが表示されます。

### サムネイルメニューの操作方法

SEL/SETダイヤル（10ページ）を回して機能を選択し、SEL/SETダイヤルを押してください。

CANCEL/BACKボタン（11ページ）を押すと、操作前の画面に戻ります。

サムネイルメニューでOPTIONボタンを押すと、サムネイルメニューが消えます。

#### ご注意

- SxSメモリーカードがプロテクトされているときは、操作できない項目があります。
- メニューを表示させたときの状態によって選択できない項目があります。

### クリップ操作メニュー

#### Display Clip Properties

クリップの詳細情報画面を表示する（60ページ）。

#### Set Index Picture

#### Change Thumbnail View

#### Set Shot Mark

#### Set Clip Flag

#### Lock/Unlock Clip

#### Delete Clip

Select Clip：任意のクリップを削除する（62ページ）。

All Clips：表示されているすべてのクリップを削除する（62ページ）。

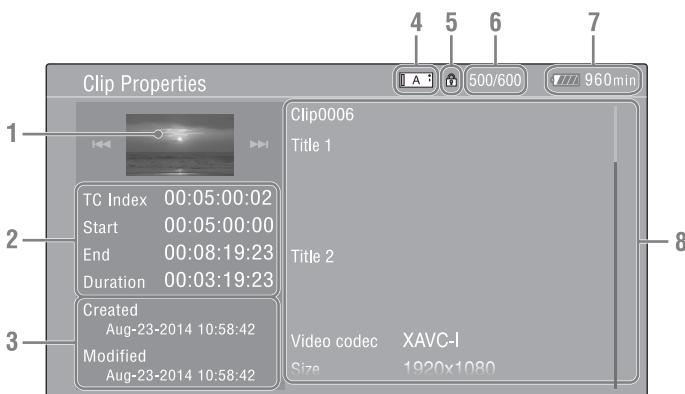
#### Filter Clip

#### Customize View

Thumbnail Caption：サムネイル画像下の表示内容を切り替える（61ページ）。

## クリップの詳細情報を表示する

サムネイルメニューでDisplay Clip Propertiesを選択します。



### 1. 現在のクリップの画像

### 2. タイムコード表示

- TC Index : 表示されている画像のタイムコード
- Start : 記録開始点のタイムコード
- End : 記録終了点のタイムコード
- Duration : 収録時間

### 3. 収録日時と変更日時

### 4. 現在選択されているメモリーカード

### 5. メディアプロテクトアイコン

### 6. クリップ番号/クリップ総数

### 7. バッテリーアイコン

### 8. クリップの情報

- クリップ名
- タイトル名
- 記録フォーマット
- 特殊記録撮影情報
- 収録機器名

## クリップを削除する

SxSメモリーカードからクリップを削除することができます。

サムネイルメニューのDelete ClipからSelect Clipを選びます。

1度に複数のクリップを選択することもできます。削除するクリップの選択が終わったらOPTIONボタン（11ページ）を押します。

## サムネイル画面の情報を変更する

サムネイルの下に表示されるクリップ/フレーム情報を変更します。

サムネイルメニューのCustomize Viewの、Thumbnail Captionから、表示したい内容を選びます。

Date Time：作成日時または最終変更日時

Time Code：タイムコード

Duration：収録時間

Sequential Number：サムネイル番号

## Thumbnailメニュー

Thumbnail		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Display Clip Properties クリップ詳細情報画面の表示		クリップ詳細情報画面を開く。
Set Index Picture クリップの代表画の設定	Set Index Picture Execute / Cancel	クリップの代表画を設定する。
Change Thumbnail View サムネイル画面の表示形態の設定	Essence Mark Thumbnail All / Rec Start / Shot Mark1 / Shot Mark2 / Shot Mark3 / Shot Mark4 / Shot Mark5 / Shot Mark6 / Shot Mark 7 / Shot Mark8 / Shot Mark9 / Shot Mark0	エッセンスマークのついているフレームをサムネイル表示する。
	Clip Thumbnail	記録されているクリップのサムネイルを表示する。
Set Shot Mark ショットマークの設定	Add Shot Mark1	Shot Mark1を追加する。
	Delete Shot Mark1	Shot Mark1を削除する。
	Add Shot Mark2	Shot Mark2を追加する。
	Delete Shot Mark2	Shot Mark2を削除する。
Set Clip Flag クリップフラグの編集	Add OK	OKフラグを付ける。
	Add NG	NGフラグを付ける。
	Add KP	Keepフラグを付ける。
	Delete Clip Flag	全てのフラグを外す。
Lock / Unlock Clip クリップの保護設定	Select Clip	保護/保護解除するクリップを選択して実行する。
	Lock All Clips	全てのクリップを保護する。
	Unlock All Clips	全てのクリップを保護解除する。
Delete Clip クリップの削除	Select Clip	任意のクリップを削除する。
	All Clips	表示されている全てのクリップを削除する。
Filter Clips 表示するクリップの設定	OK	OKフラグのついたクリップのみを表示する。
	NG	NGフラグのついたクリップのみを表示する。
	KP	Keepフラグのついたクリップのみを表示する。
	None	フラグのついていないクリップのみを表示する。
Customize View 静止画サムネイル画面の表示	Thumbnail Caption Date Time / Time Code / Duration / Sequential Number	サムネイル画像直下の表示内容を切り替える。

# セットアップメニューの構成と階層

MENUボタンを押すと、撮影や再生に必要な各種設定を行うセットアップメニューが液晶画面/ビューファインダー画面に表示されます（外部ビデオモニターに表示させることもできます）。下記のメニューから選択して設定します。

- Cameraメニュー**：撮影に関する設定
- Paintメニュー**：画質に関する設定
- Audioメニュー**：音声に関する設定
- Videoメニュー**：映像出力に関する設定
- LCD/VFメニュー**：液晶画面とビューファインダー表示に関する設定
- TC/UBメニュー**：タイムコードとユーザービットに関する設定
- Recordingメニュー**：録画に関する設定
- Mediaメニュー**：メディアに関する設定
- Fileメニュー**：ファイルに関する設定
- Systemメニュー**：システムに関する設定

## セットアップメニューの階層

### MENU

- Camera
  - Gain
  - ND Filter
  - Auto Exposure
  - Focus
  - Shutter
  - Color Bars
  - Flicker Reduce
  - SteadyShot
  - Handle Zoom
  - Speed Zoom
  - Auto Black Balance
  - Video Light Set
- Paint
  - White
  - Offset White
  - Black
  - Gamma
  - Black Gamma
  - Knee
  - White Clip
  - Detail(HD mode)

- Audio
  - Detail(SD Mode)
  - Skin Detail
  - Aperture
  - Matrix
  - Multi Matrix
  - Maintenance
  - Audio Input
  - Audio Output
- Video
  - Output On/Off
  - Output Format
  - Output Display
  - Down Converter
- LCD/VF
  - LCD Setting
  - VF Setting
  - Peaking
  - Marker
  - Zebra
  - Display On/Off
- TC/UB
  - Timecode
  - Users Bit
  - HDMI TC Out
- Recording
  - S&Q Motion
  - Simul Rec
  - Clip Continuous Rec
  - Proxy Recording Mode (PXW-X180のみ)
  - SDI/HDMI Rec Control
- Media
  - Update Media
  - Format Media
  - Clip
- File
  - All File
  - Scene File
  - Planning Metadata
- System
  - Codec
  - Rec Format
  - File Transfer (PXW-X180のみ)
  - Assignable Button
  - Rec Lamp

Language
Clock Set
Country
Hours Meter
Basic Authentication (PXW-X180のみ)
Wi-Fi (PXW-X180のみ)
GPS* (PXW-X180のみ)
IR Remote
Battery Alarm
All Reset
Network Reset (PXW- X180のみ)
Version

\* お使いの国や地域によって、対応していないことがあります。

## セットアップメニュー の操作方法

MENUボタンを押すと、撮影や再生に必要な各種設定を行うセットアップメニューが液晶画面/ビューファインダー画面に表示されます（外部ビデオモニターに表示させることもできます）。

### メニュー操作部

#### MENU ボタン (11 ページ)

セットアップメニューを操作するメニューモードをON/OFFします。

#### SEL/SET ダイヤル (10 ページ)

回すとカーソルが上下に移動して、メニュー項目や設定値を選択できます。SEL/SETダイヤルを押すと、選択している項目を決定します。

#### CANCEL/BACK ボタン (11 ページ)

一つ前の階層に戻ります。確定前の変更はキャンセルされます。

#### ▲/▼/◀/▶/SET ボタン

▲/▼/◀/▶/ボタンを押すと、カーソルが上下左右に移動して、メニュー項目や設定値を選択できます。SETボタンを押すと、選択している項目を決定します。

#### ご注意

- 拡大フォーカスモード（30ページ）になっていると、セットアップメニューは操作できません。

### メニューを設定する

SEL/SETダイヤルを回して設定したい項目にカーソルを合わせ、SEL/SETダイヤルを押して決定します。

- 選択項目が表示される選択肢エリアは最大9行表示です。選択肢が1度に表示できない場合は、カーソルを上下に移動すると表示がスクロールします。



- 選択肢の範囲が大きい項目の場合（例：-99～+99）は、選択肢エリアは表示されません。文字がハイライト表示になり設定変更が可能な状態であることを示します。
- 実行項目でExecuteを選択した場合は、対応する機能が実行されます。
- 実行前に確認が必要な項目を選択すると、いったんメニューが消え、確認メッセージが表示されます。メッセージに従って、実行するかキャンセルするかを選択してください。

## 文字列を入力する

ファイル名など、文字列を設定する項目を選択した場合は、文字列の入力画面が表示されます。



### 1 SEL/SETダイヤルを回して入力したい文字タイプを選択し、決定する。

ABC：英大文字  
 abc：英小文字  
 123：数字  
 !#\$：特殊文字

### 2 選んだ文字タイプから文字を選択し、決定する。

カーソルが次の欄に移動します。  
 Space：カーソルの位置にスペースを入力します。  
 ◀/▶：カーソル位置を移動します。  
 BS：カーソルの左の文字を削除します。

### 3 入力が終わったら、Doneを選択し、決定する。

文字列を確定して、入力画面が消えます。

# セットアップメニュー一覧

各メニュー項目の機能および設定値は以下のとおりです。  
出荷時の初期設定値は、太文字（例：**18dB**）で示します。

## Cameraメニュー

Camera		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Gain ゲインの設定	Gain<H> -3dB / 0dB / 3dB / 6dB / 9dB / 12dB / 15dB / <b>18dB</b>	ゲインのプリセット値<H>を設定する。
	Gain<M> -3dB / 0dB / 3dB / 6dB / <b>9dB</b> / 12dB / 15dB / 18dB	ゲインのプリセット値<M>を設定する。
	Gain<L> -3dB / <b>0dB</b> / 3dB / 6dB / 9dB / 12dB / 15dB / 18dB	ゲインのプリセット値<L>を設定する。
	Shockless Gain On / <b>Off</b>	ショックレスゲイン機能をON/OFFする。
ND Filter NDフィルターの 設定	Preset1 <b>1/4</b> / 1/8 / 1/16 / 1/32 / 1/64 / 1/128	NDフィルターのプリセット値1を設定する。
	Preset2 1/4 / 1/8 / <b>1/16</b> / 1/32 / 1/64 / 1/128	NDフィルターのプリセット値2を設定する。
	Preset3 1/4 / 1/8 / 1/16 / 1/32 / <b>1/64</b> / 1/128	NDフィルターのプリセット値3を設定する。

Camera		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Auto Exposure トータルレベル コントロールシ ステムの設定	Level	TLCSレベルを設定する。
		-2.0 / -1.75 / -1.5 / -1.25 / -1.0 / -0.75 / -0.5 / -0.25 / <b>0</b> / +0.25 / +0.5 / +0.75 / +1.0 / +1.25 / +1.5 / +1.75 / +2.0
	Mode	TLCSの制御モードを設定する。
	Backlight / <b>Standard</b> / Spotlight	Backlight: バックライトモード (中心となる被写体が 逆光のとき、黒沈みを軽減するモード) Standard: 標準モード Spotlight: スポットライトモード (中心となる被写体 にスポットライトがあたっているとき、白濁れを軽 減するモード)
	Speed	TLCSの制御スピードを設定する。
		-99~+99 (±0)
	AGC	AGC(オートゲインコントロール)機能をON/OFFする。
		On / <b>Off</b>
	AGC Limit	AGC機能の最大ゲインを設定する。
		<b>Off</b> / 0dB / 3dB / 6dB / 9dB / 12dB / 15dB
	Auto Shutter	オートシャッターコントロール機能をON/OFFする。
		On / <b>Off</b>
	A.SHT Limit	オートシャッター機能の最速シャッタースピードを設 定する。
	<b>Off</b> / 1/100 / 1/150 / 1/200 / 1/250	
Clip High light	高輝度部の検出を無視して、高輝度に対する反応を鈍 くさせる機能をON/OFFする。	
	On / <b>Off</b>	
Detect Window	被写体の明るさに追従して露出を自動調整する測光範 囲を選択する。(露出を手動調整しているときは無効)	
	<b>1</b> / 2 / 3 / 4 / 5 / 6	
Detect Window Indication	Detect WindowをON/OFFする。	
	On / <b>Off</b>	
Focus フォーカスの設 定	AF Assist	Onに設定すると、オートフォーカス時、フォーカスリ ングを回して一時的に手でフォーカスを合わせるこ とができる。
		On / <b>Off</b>
	Focus Macro	フォーカスポジションの可動範囲にマクロ領域を含め るかどうかを設定する。
		<b>On</b> / Off

Camera		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Shutter 電子シャッターの動作条件の設定	Mode	電子シャッターのモードを選択する。
	<b>Speed</b> / Angle / ECS / SLS	Speed/Angle（標準モード）：動きの速い被写体を鮮明に撮影したい場合などに使用する。秒数でシャッター速度を設定するSpeed（スピード）モードと開角度でシャッター速度を設定するAngle（角度）モードを選択する。 ECS（拡張クリアスキャンモード）：液晶画面/ビューファインダー画面を、水平方向の縞模様が出ないように撮影したい場合などに使用する。 SLS（スローシャッターモード）：蓄積フレーム数でシャッター速度を設定する。
	Shutter Speed	Speed モード 選択時、シャッタースピードを設定する。設定値は、選択されているビデオフォーマットのフレーム周波数によって異なる。
	1/32, 1/33, 1/40, 1/48, 1/50, 1/60, 1/96, <b>1/100</b> , 1/120, 1/125, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000	
	Shutter Angle	Angleモード 選択時、開角度を設定する。
11.25° / 22.5° / 45° / 90° / <b>180°</b>		
ECS Frequency	ECS モード 選択時、ECS周波数を設定する。設定値は、選択されているビデオフォーマットのフレーム周波数によって異なる。	
25.02 ~ 8000 ( <b>60.00</b> )		
SLS Frame	SLSモード選択時、スローシャッターの蓄積フレーム数を設定する。	
<b>2</b> / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 16		
Color Bars カラーバーの設定	Setting	カラーバーをON/OFFする。
	<b>Off</b> / On	
Type	カラーバーの種類を選択する。	
<b>ARIB</b> / SMPTE / 75% / 100%		
Flicker Reduce フリッカー補正の設定	Mode	フリッカー補正モードを設定する。
	Auto / On / <b>Off</b>	
Frequency	フリッカーの原因となる照明の電源周波数を設定する。	
50Hz / <b>60Hz</b>		
SteadyShot 手ブレ補正の設定	Setting	手ブレ補正機能をON/OFFする。
	<b>SteadyShot</b> / Active SteadyShot / Off	
SteadyShot Type	手ブレ補正のタイプを選択する。	
Hard / <b>Standard</b> / Soft		
Handle Zoom ハンドルズームスピードの設定	Setting	ハンドルズームスピードを設定する。 (ハンドルズームスイッチが「FIX」のときのみ有効)
	1 ~ 8 ( <b>3</b> )	
Speed Zoom 高速ズーム機能の設定	Setting	高速ズーム機能をON/OFFする。
	On / <b>Off</b>	

Camera		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Auto Black Balance オートブラック バランスの設定	Auto Black Balance Execute / Cancel	オートブラックバランス機能を実行する。  <b>ご注意</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>記録中、カラーバー表示中は設定できません。</li> <li>インターバルレックモード、フレームレックモード、スロー &amp; クイックモーションモード、スローシャッターモードのときは設定できません。</li> </ul>
Video Light Set	Video Light Set <b>Power Link</b> / Rec Link / "Rec Link + Stby"	マルチインターフェースシューに取り付けるビデオライトの点灯方式を設定する。 Power Link：本機の電源の入/切に連動してビデオライトが点灯/消灯する。 Rec Link：本機の録画開始/終了に連動してビデオライトが点灯/消灯する。 "Rec Link + Stby"：本機の録画開始/終了に連動してビデオライトが点灯/スタンバイ点灯する。

## Paintメニュー

Paint		
メニュー項目	細目と設定値	内容
White ホワイトバランス の設定	Preset White 2100K~10000K ( <b>3200K</b> )	ホワイトバランスモードでプリセットが選択されているときのプリセット色温度調整をする。  <b>ご注意</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ホワイトバランスモードでプリセットが選択されているとき以外は、Preset Whiteの設定を変更してもその変化を画面で確認することはできません。</li> </ul>
	Shockless White Off / <b>1</b> / 2 / 3	ホワイトバランスモード切り替え時のホワイトバランス変化速度を設定する。 Off：瞬時に切り替わる。 1~3：数字が大きいほどゆっくり切り替わる。
	White Switch <B> Memory / <b>ATW</b>	WHT BALスイッチをBに設定したときに選択されるホワイトバランス調整モードを選択する。
	ATW Speed 1 / 2 / <b>3</b> / 4 / 5	ATWモード時の反応速度を設定する。 1：最も反応速度が速い。
Offset White ホワイトバランス のオフセット の設定	Setting On / <b>Off</b>	Auto White Balance (ワンプッシュ)、およびATWに対するオフセットホワイト機能をON/OFFする。
	Offset <A> -99~+99 ( <b>±0</b> )	ホワイトメモリー (A) に対するオフセットホワイト量を設定する。
	Offset <B> -99~+99 ( <b>±0</b> )	ホワイトメモリー (B) に対するオフセットホワイト量を設定する。
	Offset <ATW> -99~+99 ( <b>±0</b> )	ATWに対するオフセットホワイト量を設定する。

Paint		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Black ブラックの設定	Setting <b>On</b> / Off	ブラック補正をON/OFFする。
	Master Black -99~+99 ( <b>±0</b> )	マスターブラックレベルを設定する。
	R Black -99~+99 ( <b>±0</b> )	Rブラックレベルを設定する。
	B Black -99~+99 ( <b>±0</b> )	Bブラックレベルを設定する。
Gamma ガンマ補正の設定	Setting <b>On</b> / Off	ガンマ補正機能をON/OFFする。
	Step Gamma 0.35~ <b>0.45</b> ~0.90	ガンマ補正値を0.05ステップで設定する。
	Master Gamma -99~+99 ( <b>0</b> )	マスターガンマレベルを設定する。
	Gamma Category <b>STD</b> / HG	スタンダードガンマ (STD)、HGを選択する。
	Gamma Select	ガンマ補正に使用するガンマテーブルを選択する。
	Gamma CategoryがSTDのとき STD1 DWV / STD2 x4.5 / STD3 x3.5 / STD4 240M / <b>STD5 R709</b> / STD6 x5.0 Gamma CategoryがHGのとき HG1 3250G36 / HG2 4600G30 / HG3 3259G40 / <b>HG4 4609G33</b>	
Black Gamma ブラックガンマ レベルの調整	Setting On / <b>Off</b>	ブラックガンマ補正機能をON/OFFする。
		<b>ご注意</b> • Black GammaとKneeのKnee Saturationの機能は同時に使用できません。
	Range Low / Mid / <b>High</b>	ブラックガンマ補正の有効範囲を選択する。
	Master Black Gamma -99~ +99 ( <b>±0</b> )	マスターブラックガンマレベルを設定する。

Paint		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Knee ニー補正の設定	Setting <b>On</b> / Off	ニー補正機能をON/OFFする。 (Gamma設定のGamma CategoryがSTDのときのみ有効)
	Auto Knee <b>On</b> / Off	オートニー機能をON/OFFする。
	Point 75%~109% ( <b>90%</b> )	ニーポイントを設定する。
	Slope -99~+99 ( <b>±0</b> )	ニースロープを設定する。
	Knee Saturation <b>On</b> / Off	Onにすると、ニーサチュレーション（ニーポイントより上の部分の色つき具合）の調整が有効になる。
White Clip ホワイトクリップ調整の設定	Knee Saturation Level -99~+99 ( <b>±0</b> )	ニーポイントより上の部分の色つき具合（ニーサチュレーション）を調整する。
	Setting <b>On</b> / Off	ホワイトクリップ調整機能をON/OFFする
	Level Countryの設定がPAL Area以外の場合 90.0%~109.0% ( <b>108.0%</b> ) Countryの設定がPAL Areaの場合 90.0%~109.0% ( <b>105.0%</b> )	ホワイトクリップレベルを設定する。

Paint		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Detail (HD mode) ディテール調整の設定	Manual Setting On / Off	ディテール調整機能をON/OFFする。
	Master Level -99~+99 (±0)	ディテールレベルを設定する。
	H/V Ratio -99~+99 (±0)	HディテールレベルとVディテールレベルのミックス比を設定する。
	Crispensing -99~+99 (±0)	クリスピーニングレベルを設定する。
	Level Depend On / Off	レベルディペンド調整機能をON/OFFする。
	Level Depend Level -99~+99 (±0)	レベルディペンドレベルを設定する。
	Frequency -99~+99 (±0)	ディテールの中心周波数（ディテールの太さ）を設定する。 中心周波数を高くするとディテールは細くなり、中心周波数を低くするとディテールは太くなる。
	Knee Aperture On / Off	ニーアパーチャー補正機能をON/OFFする。
	Knee Aperture Level -99~+99 (±0)	ニーアパーチャーレベルを設定する。
	Master Limit -99~+99 (±0)	白側、黒側両方向のディテールリミッターを設定する。
	White Limit -99~+99 (±0)	白側のディテールリミッターを設定する。
	Black Limit -99~+99 (±0)	黒側のディテールリミッターを設定する。
	V Black Limit -99~+99 (±0)	黒側のVディテールリミッターを設定する。
	V Detail Creation NAM / Y / G / G+R	垂直ディテールを生成するための元とする信号を、NAM (GとRのどちらか大きい方)、Y、G、G+Rのいずれかから選択する。



Paint			
メニュー項目	細目と設定値	内容	
Detail (SD Mode)	Manual Setting On / Off	ディテール調整機能をON/OFFする。	
	Master Level -99~+99 (±0)	ディテールレベルを設定する。	
	H/V Ratio -99~+99 (±0)	HディテールレベルとVディテールレベルのミックス比を設定する。	
	Crispening -99~+99 (±0)	クリスピーニングレベルを設定する。	
	Level Depend On / Off	レベルディペンド調整機能をON/OFFする。	
	Level Depend Level -99~+99 (±0)	レベルディペンドレベルを設定する。	
	Frequency -99~+99 (±0)	ディテールの中心周波数（ディテールの太さ）を設定する。 中心周波数を高くするとディテールは細くなり、中心周波数を低くするとディテールは太くなる。	
	Knee Aperture On / Off	ニーアパーチャー補正機能をON/OFFする。	
	Knee Aperture Level -99~+99 (±0)	ニーアパーチャーレベルを設定する。	
	Master Limit -99~+99 (±0)	白側、黒側両方向のディテールリミッターを設定する。	
	White Limit -99~+99 (±0)	白側のディテールリミッターを設定する。	
	Black Limit -99~+99 (±0)	黒側のディテールリミッターを設定する。	
	V Black Limit -99~+99 (±0)	黒側のVディテールリミッターを設定する。	
	V Detail Creation NAM / Y / G / G+R	垂直ディテールを生成するための元とする信号を、NAM (GとRのどちらか大きい方)、Y、G、G+Rのいずれかから選択する。	
	Skin Detail スキンディテール補正の設定	Setting On / Off	スキンディテール補正機能をON/OFFする。
		Area Detection Execute / Cancel	スキンディテール補正の対象となる色を検出する。 Execute : 実行
Area Indication On / Off		スキンディテール補正の対象となる色のエリアにゼブラを表示する機能をON/OFFする。	
Level -99~+99 (±0)		スキンディテールレベルを設定する。	
Saturation -99~+99 (±0)		スキンディテール補正の対象となる色の飽和度（サチュレーション）を設定する。	
Hue 0~359		スキンディテール補正の対象となる色の色相（ヒュー）を設定する。	
Width 0~90 (40)		スキンディテール補正の対象となる色の色相の範囲を設定する。	

Paint		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Aperture アパーチャー補正の設定	Setting On / Off	Onにすると、アパーチャー補正（ビデオ信号に、高周波数のアパーチャー信号を加えて周波数特性による劣化を補正し、解像度を高める処理）が有効になる。
	Level -99～+99 (±0)	アパーチャー補正のレベルを設定する。
Matrix マトリクス補正の設定	Setting On / Off	マトリクス補正機能をON/OFFする。
	Adaptive Matrix On / Off	アダプティブマトリクス機能をON/OFFする。
	Preset Matrix On / Off	プリセットマトリクス機能をON/OFFする。
	Preset Select 1: SMPTE 240M / 2: ITU-709 / 3: SMPTE Wide / 4: NTSC / 5: EBU / 6: PAL	プリセットマトリクスを選択する。
	User Matrix On / Off	ユーザーマトリクス補正機能をON/OFFする。
	Level -99～+99 (±0)	映像全域の色の濃さ（サチュレーション）を調整する。
	Phase -99～+99 (±0)	映像全域の色あい（フェーズ）を調整する。
	User Matrix R-G -99～+99 (±0)	R-Gのユーザーマトリクスを任意に設定する。
	User Matrix R-B -99～+99 (±0)	R-Bのユーザーマトリクスを任意に設定する。
	User Matrix G-R -99～+99 (±0)	G-Rのユーザーマトリクスを任意に設定する。
	User Matrix G-B -99～+99 (±0)	G-Bのユーザーマトリクスを任意に設定する。
	User Matrix B-R -99～+99 (±0)	B-Rのユーザーマトリクスを任意に設定する。
	User Matrix B-G -99～+99 (±0)	B-Gのユーザーマトリクスを任意に設定する。
	Multi Matrix マルチマトリクス補正の設定	Setting On / Off
Area Indication On / Off		Area Indication機能をON/OFFする。
Color Detection Execute / Cancel		Multi Matrix補正の対象となる色を検出する。
Axis B / B+ / MG- / MG / MG+ / R / R+ / YL- / YL / YL+ / G- / G / G+ / CY / CY+ / B-		Axisを選択する。
Hue -99 ~ +99 (±0)		Multi Matrix補正の対象となる色の色相（ヒュー）を設定する。
Saturation -99 ~ +99 (±0)		Multi Matrix補正の対象となる色の飽和度（サチュレーション）を設定する。

Paint		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Maintenance メンテナンスの 設定	Test Saw On / <b>Off</b>	テスト信号をON/OFFする。

## Audioメニュー

Audio		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Audio Input 音声入力の設定	INPUT1 Reference -60dB / <b>-50dB</b> / -40dB	INPUT1スイッチの設定がMICの場合の基準入力レベルを選択する。
	INPUT2 Reference -60dB / <b>-50dB</b> / -40dB	INPUT2スイッチの設定がMICの場合の基準入力レベルを選択する。
	INT MIC Sensitivity <b>Normal</b> / High	内蔵マイクの感度を選択する。
	INPUT1 Wind Filter On / <b>Off</b>	チャンネル1の風音低減フィルターをON/OFFする。
	INPUT2 Wind Filter On / <b>Off</b>	チャンネル2の風音低減フィルターをON/OFFする。
	INT MIC Wind Filter On / <b>Off</b>	内蔵ステレオマイクの風音低減フィルターをON/OFFする。
	SHOE MIC Wind Filter On / <b>Off</b>	シューマイクの風音低減フィルターをON/OFFする。
	Limiter Mode On / <b>Off</b>	オーディオ入力レベル手動調整時、大きな入力信号に対するリミッターをON/OFFする。
	AGC Mode <b>Mono</b> / Stereo	AGCのチャンネル運動を選択する。
	INPUT CH Select INPUT1/INPUT1 / <b>INPUT1/INPUT2</b>	INPUT1/INPUT1 : CH-1、CH-2にINPUT1の信号を記録する。 INPUT1/INPUT2 : CH-1にはINPUT1の信号を、CH-2にはINPUT2の信号を記録する。
1kHz Tone on Color Bars On / <b>Off</b>	1kHzの基準音声信号をON/OFFする。	
Audio Output 音声出力の設定	Headphone Out Mono / <b>Stereo</b>	ヘッドホンをモノラル (Mono) にするか、ステレオ (Stereo) にするかを選択する。
	Alarm Volume 0~7 ( <b>4</b> )	アラーム音量を設定する。

## Videoメニュー

Video		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Output On/Off 映像出力の設定	SDI <b>On / Off</b>	SDI出力をON/OFFする。
	HDMI <b>On / Off</b>	HDMI出力をON/OFFする。
Output Format 出力フォーマットの設定 • 設定項目について詳しくは、「ビデオフォーマットと出力信号」(100ページ)をご覧ください。	SDI/HDMI	SDI/HDMI出力の解像度設定をする。 SET：実行
	VIDEO	解像度とスキャン方式を表示する。(表示のみ。)
Output Display 出力信号の設定	SDI/HDMI <b>On / Off</b>	SDI/HDMI出力信号にメニューやステータスを加えるかどうかを選択する。
	VIDEO <b>On / Off</b>	Video出力信号にメニューやステータスを加えるかどうかを選択する。
Down Converter ダウンコンバーターの動作モードの選択	<b>Squeeze</b> / Letter Box / Edge Crop	SD信号の出力モード(アスペクト)を設定する。 Squeeze：16:9画像を左右方向に縮小して4:3画像として出力する。 Letter Box：4:3画像の上下をマスクして、画面中央に16:9映像を表示する。 Edge Crop：16:9画像の両端をカットして4:3画像として出力する。

## LCD/VFメニュー

LCD/VF		
メニュー項目	細目と設定値	内容
LCD Setting 液晶画面(LCD)の設定	Color -99~+99 ( <b>±0</b> )	液晶画面(LCD)の色の濃さを調整する。
	Brightness -99~+99 ( <b>±0</b> )	液晶画面(LCD)の明るさを調整する。
VF Setting ビューファインダーの設定	Brightness -99~+99 ( <b>+30</b> )	ビューファインダー映像の明るさを調整する。
	Color Mode <b>Color</b> / B&W	E-E表示/記録時のビューファインダーの表示モードを選択する。

LCD/VF		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Peaking ピーキングの設定	Setting On / <b>Off</b>	ピーキング機能をON/OFFする。
	Peaking Type <b>Normal</b> / Color	ピーキングの種類を選択する。 Normal：通常のピーキング Color：カラーピーキング
	Frequency <b>Normal</b> / High	ピーキング周波数を標準 (Normal) にするか高く (High) するかを選択する。
	Normal Peaking Level 0～99 ( <b>50</b> )	ノーマルピーキングのレベルを設定する。
	Color <b>B&amp;W</b> / Red / Yellow / Blue	カラーピーキングの信号色を選択する。
	Color Peaking Level 0～99 ( <b>50</b> )	カラーピーキングのレベルを設定する。
	Marker マーカー表示の設定	Setting <b>On</b> / Off
Center Marker 1 / 2 / 3 / 4 / <b>Off</b>		センターマーカーをON/OFFする。
Safety Zone On / <b>Off</b>		セーフティゾーンマーカーをON/OFFする。
Safety Area 80% / <b>90%</b> / 92.5% / 95%		セーフティゾーンマーカーの大きさ (画面全体に対する比率) を選択する。
Aspect Marker Line / Mask / <b>Off</b>		アスペクトマーカーを選択する。 Line：白線で表示する。 Mask：マーカー範囲外のビデオ信号レベルを下げて表示する。 Off：表示しない。
Aspect Mask 0～15 ( <b>12</b> )		Aspect MarkerがMaskのとき、アスペクトマーカーの外側の映像の明るさを選択する。
Aspect Select 4:3 / 13:9 / 14:9 / 15:9 / <b>16:9</b> / 17:9 / 1.66:1 / 1.85:1 / 2.35:1 / 2.4:1		アスペクトマーカーの比を選択する。
Guide Frame On / <b>Off</b>		ガイドフレーム表示をON/OFFする。
Zebra ゼブラパターンの設定		Setting On / <b>Off</b>
	Zebra Select <b>1</b> / 2 / Both	ゼブラ表示の種類 (ゼブラ1、ゼブラ2、または両方) を選択する。
	Zebra1 Level 50%～107% ( <b>70%</b> )	ゼブラ1を表示するレベルを設定する。
	Zebra1 Aperture Level 1%～20% ( <b>10%</b> )	ゼブラ1のアパーチャーレベルを設定する。
	Zebra2 Level 52%～109% ( <b>100%</b> )	ゼブラ2を表示するレベルを設定する。

メニュー項目	細目と設定値	内容
Display On/Off 画面表示項目の 設定	Shutter Setting <b>On / Off</b>	液晶画面やビューファインダー画面に表示する項目を 選択する。
	ND Filter Position <b>On / Off</b>	
	Gain Setting <b>On / Off</b>	
	Rec / Play Status <b>On / Off</b>	
	Color Temp. <b>On / Off</b>	
	Frame Rate <b>On / Off</b>	
	Battery Remain <b>On / Off</b>	
	Timecode <b>On / Off</b>	
	Audio Manual <b>On / Off</b>	
	Audio Level Meter <b>On / Off</b>	
	Media Status <b>On / Off</b>	
	Focus Position <b>Meter / Feet / Off</b>	
	Iris Position <b>On / Off</b>	
	Zoom Position <b>Number / Bar / Off</b>	
	Focus Macro <b>On / Off</b>	
	SteadyShot <b>On / Off</b>	
	Focus Mode <b>On / Off</b>	
	Auto Shutter <b>On / Off</b>	
	AGC <b>On / Off</b>	
	Auto Iris <b>On / Off</b>	
	AE Mode <b>On / Off</b>	
	White Balance Mode <b>On / Off</b>	
	SDI/HDMI Rec Control <b>On / Off</b>	

メニュー項目	細目と設定値	内容
	Rec Format <b>On</b> / Off	
	Gamma <b>On</b> / Off	
	Timecode Lock <b>On</b> / Off	
	Audio Format <b>On</b> / Off	
	Wi-Fi Condition (PXW-X180のみ) <b>On</b> / Off	
	Video Signal Monitor <b>Off</b> / Waveform / Vector / Histogram	
	Clip Name On / <b>Off</b>	
	Focus Assist Bar <b>On</b> / Off	
	Focus Area Marker <b>On</b> / Off	
	Video Level Warning <b>On</b> / Off	
	Clip Number <b>On</b> / Off	
	GPS (PXW-X180のみ) <b>On</b> / Off	
	Proxy Status (PXW-X180のみ) <b>On</b> / Off	
	Lens Info Meter / Feet / <b>Off</b>	

## TC/UBメニュー

TC/UB		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Timecode タイムコードの 設定	Mode	タイムコードの歩進モードを設定する。
	<b>Preset</b> / Regen / Clock	Preset (プリセット) : 設定された状態から歩進する。 Regen (リジエネ) : 前のクリップのタイムコードに続けて歩進する。 Clock (クロック) : 内蔵時計をタイムコードとして使用する。
	Run	Rec Run : 記録時のみ歩進する。
	<b>Rec Run</b> / Free Run	Free Run : 記録に関係なく常に歩進する。
	Setting	タイムコードを任意の値に設定する。 SET : 決定
	Reset Execute / Cancel	タイムコードを00:00:00:00にリセットする。 Execute : 実行
TC Format	DF / NDF	タイムコードのフォーマットを設定する。 DF : ドロップフレーム NDF : ノンドロップフレーム
	Users Bit	ユーザービットのモードを設定する。
ユーザービット に関する設定	Mode	Fix : ユーザービットに任意の固定値を使用する。 Time : ユーザービットに現在年月日を使用する。
	<b>Fix</b> / Time	
HDMI TC Out	Setting	ユーザービットを任意の値に設定する。
	On / <b>Off</b>	HDMIを利用して、他の業務用機器にタイムコードを出力するかどうかを設定する。

## Recordingメニュー

Recording		
メニュー項目	細目と設定値	内容
S&Q Motion スロー&クイック モーション モードの設定	Setting	スロー&クイックモーションモードをON/OFFする。
	<b>On</b> / <b>Off</b>	
Frame Rate	1P~60P / 72P / 75P / 80P / 90P / 96P / 100P / 110P / 120P	S&Q設定がOnの場合に、スロー&クイックモーション 撮影時のフレームレートを設定する。
	Setting	本線同時記録機能のON/OFFと記録先メディアを一括 設定する。
Simul Rec 同時記録の設定	<b>On</b> / <b>Off</b>	
	Rec Button Set	記録メディアごとに録画ボタンの割り当てを行う。
	<b>Rec Button:</b> <input type="text" value="A"/> <input type="text" value="B"/>	
	<b>Handle Rec Button:</b> <input type="text" value="A"/>	
	<input type="text" value="B"/> / Rec Button: <input type="text" value="A"/>	
	Handle Rec Button: <input type="text" value="B"/> /	
	Rec Button: <input type="text" value="B"/> Handle	
	Rec Button: <input type="text" value="A"/>	



Recording		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Clip Continuous Rec	Setting On / <b>Off</b>	クリップコンティニュースレックモードをON/OFFする。
クリップコンティニュースレックモードの設定		
Proxy Recording Mode	Setting On / <b>Off</b>	プロキシー記録モードをON/OFFする。
(PXW-X180のみ) プロキシー記録モードの設定	Size 1280×720(9Mbps) / <b>640×360(3Mbps)</b> / 480×270(1Mbps) / 480×270(0.5Mbps)	プロキシーファイル用の映像のサイズを設定する。
	Frame Rate	フレームレートを表示する。
	Bit Rate	ビットレートを表示する。
SDI/HDMI Rec Control	Setting On / <b>Off</b>	SDI/HDMI出力信号による外部接続機器の記録/停止制御をON/OFFする。
SDI/HDMI記録制御の設定		

## Mediaメニュー

Mediaメニューは、対象となるメディアが未装着のときは無効になります。

Media		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Update Media メモリーの更新	Media(A) Execute / Cancel	スロットAのSxSメモリーカード内の管理ファイルを更新する。
	Media(B) Execute / Cancel	スロットBのSxSメモリーカード内の管理ファイルを更新する。
Format Media メモリーの初期化	Media(A) Execute / Cancel	スロットAのSxSメモリーカードを初期化する。 Execute : 実行
	Media(B) Execute / Cancel	スロットBのSxSメモリーカードを初期化する。 Execute : 実行
	SD Card Execute / Cancel	UTILITY SDカードを初期化する。 Execute : 実行
	Proxy (PXW-X180のみ) Execute / Cancel	PROXY SDカードを初期化する。 Execute : 実行

Media		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Clip クリップの名称 や削除に関する 設定	Auto Naming Title / <b>Plan</b>	クリップ名の設定方法を選択する。 Title: Title Prefixで任意に設定する。 Plan: プランニングメタデータで設定したクリップ名がある場合はその名称にする。ない場合はTitle Prefixで設定した名称にする。
	Title Prefix <b>nnn_</b> (nnnはシリアルNo.の下3桁) (最大7文字表示)	クリップ名のタイトル部分 (4~46文字) を設定する Character Set画面を呼び出す。 <b>Character Set画面の構成</b> 文字選択エリア (3行) : Title Prefixエリアのカーソル位置に挿入する文字を選択する。 !#\$%()+,-.:;=@[ ]^_`0123456789 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ カーソル操作エリア (1行) : Space: カーソル位置の文字をスペースに変更する。 INS: カーソル位置にスペースを挿入する。 DEL: カーソル位置の文字を削除する。 ←: カーソルを左に移動する。 →: カーソルを右に移動する。 ESC: 変更をキャンセルしてCharacter Set画面を閉じる。 END: 変更を実行してCharacter Set画面を閉じる。 Title Prefixエリア (1行) : タイトルを入力するエリア。 <b>タイトルを設定するには</b> <b>1</b> ▲/▼/◆/▶ ボタンを使って、文字選択エリアからTitle Prefixエリアのカーソル位置に入れる文字を選択 (ハイライト表示) し、SEL/SETダイヤルを押す。(選択した文字が入り、カーソルが右に移動する。) <b>2</b> 手順1を繰り返し、タイトルを設定する。(必要に応じて、Space、INS、DELを使用する。) <b>3</b> タイトル名の設定が終わったら、ENDを選択してCharacter Set画面を閉じる。
	Number Set <b>0001</b> ~9999	クリップ名の最後の番号部分 (4桁) を設定する。 プランニングメタデータを使用する場合は、5桁になります。

## Fileメニュー

File		
メニュー項目	細目と設定値	内容
All File Allファイルに関する設定	Load SD Card Execute / Cancel	Allファイル呼び出す。 Execute : 実行
	Save SD Card Execute / Cancel	Allファイルを保存する。 Execute : 実行
	File ID	ファイルに名前を付ける。
Scene File Scene Fileに関する設定	Recall Internal Memory Execute / Cancel	内蔵メモリーからSceneファイル呼び出す。 Execute : 実行
	Store Internal Memory Execute / Cancel	内蔵メモリーにSceneファイルを保存する。 Execute : 実行
	Load SD Card Execute / Cancel	Executeを選択するとSDカードから呼び出しを実行する。
	Save SD Card Execute / Cancel	Executeを選択するとSDカードへ保存を実行し、セットアップファイルを下記のディレクトリーに保存する。 PXW-X180の場合 : /Private/Sony/PRO/CAMERA/ PXW-X180/ PXW-X160の場合 : /Private/Sony/PRO/CAMERA/ PXW-X160/
	File ID	ファイルに名前を付ける。
	Scene White Data On / <b>Off</b>	Scene Fileを呼び出し時にWhite Balanceのデータを反映させるかどうかを設定する。

File		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Planning Metadata プランニングメ タデータの操作 に関する設定	Load Media(A) または Load Media(B) Execute/Cancel	スロットAまたはBのSxSメモリーカードからプラン ニングメタデータを読み込む。 Executeを選択するとスロットAまたはBのSxSメモ リーカードに保存されているプランニングメタデー タのファイルリストが表示される。ファイルを選択し、 Load → Executeで読み込み実行。
	Properties Execute/Cancel	Executeを選択すると本機のメモリーに読み込まれて いるプランニングメタデータの内容を表示する。 File Name : ファイル名 Assign ID : アサインID Created : ファイルの生成日時 Modified : ファイルの最終更新日時 Modified by : ファイルの更新者 Title1 : ファイルで指定されたTitle1の内容 (ASCII形 式のクリップ名) Title2 : ファイルで指定されたTitle2の内容 (UTF-8形 式のクリップ名) Material Group : マテリアルグループ (同じプラン ニングメタデータを使用して収録したクリップ群) の 数 Shot Mark0~9 : ショットマーク0~9の名前
	Clear Memory Execute/Cancel	Executeを選択すると本機のメモリーに読み込まれて いるプランニングメタデータの内容を消去する。
	Clip Name Disp Title1(ASCII) / Title2(UTF- 8)	プランニングメタデータでクリップ名を設定する場 合の表示形式を設定する。

**ご注意**

- ファイルリストには、ファイルは64個まで表示され  
ます。プランニングメタデータファイルの総数が64  
個以下であっても、SxSメモリーカード内のプラン  
ニングメタデータファイルと同じディレクトリー  
(XDR00T/General/Sony/Planning) に512個以上の  
ファイルがあると、すべてのプランニングメタデー  
タファイルが表示されないことがあります。
- 読み込みを開始した後は、完了メッセージが表示さ  
れるまで、SxSメモリーカードを抜かないでくださ  
い。

**Systemメニュー**

System		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Codec	Select XAVC-I / XAVC-L / MPEG HD422 / MPEG HD420 / DVCAM / AVCHD	記録・再生モードを設定する。

System		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Rec Format 記録フォーマットの設定	Video Format	録画フォーマットを設定する。 SET：実行
	<ul style="list-style-type: none"> <li>NTSC系の場合；</li> </ul> CodecのSelectでXAVC-Iを選択しているとき 1920×1080 59.94i 1920×1080 29.97P 1920×1080 23.98P 1280×720 59.94P CodecのSelectでXAVC-Lを選択しているとき 1920×1080 59.94P 50 1920×1080 59.94P 35 1920×1080 59.94i 50 1920×1080 59.94i 35 1920×1080 59.94i 25 1920×1080 29.97P 50 1920×1080 29.97P 35 1920×1080 23.98P 50 1920×1080 23.98P 35 1280×720 59.94P 50 CodecのSelectでMPEG HD422を選択しているとき 1920×1080 59.94i 50 1920×1080 29.97P 50 1920×1080 23.98P 50 1280×720 59.94P 50 1280×720 29.97P 50 1280×720 23.98P 50 CodecのSelectでMPEG HD420を選択しているとき 1920×1080 59.94i HQ 1920×1080 29.97P HQ 1920×1080 23.98P HQ 1440×1080 59.94i HQ 1280×720 59.94P HQ CodecのSelectでDVCAMを選択しているとき 720×480 59.94i CodecのSelectでAVCHDを選択しているとき 1920×1080 59.94P 1920×1080 59.94i 1920×1080 29.97P 1920×1080 23.98P 1280×720 59.94P	<ul style="list-style-type: none"> <li>PAL系の場合；</li> </ul> CodecのSelectでXAVC-Iを選択しているとき 1920×1080 50i 1920×1080 25P 1280×720 50P CodecのSelectでXAVC-Lを選択しているとき 1920×1080 50P 50 1920×1080 50P 35 1920×1080 50i 50 1920×1080 50i 35 1920×1080 50i 25 1920×1080 25P 50 1920×1080 25P 35 1280×720 50P 50 CodecのSelectでMPEG HD422を選択しているとき 1920×1080 50i 50 1920×1080 25P 50 1280×720 50P 50 1280×720 25P 50 CodecのSelectでMPEG HD 420を選択しているとき 1920×1080 50i HQ 1920×1080 25P HQ 1440×1080 50i HQ 1280×720 50P HQ CodecのSelectでDVCAMを選択しているとき 720×576 50i CodecのSelectでAVCHDを選択しているとき 1920×1080 50P 1920×1080 50i 1920×1080 25P 1280×720 50P
	AVCHD Audio Format	AVCHDモード時に録音フォーマットを設定する。
	<b>Linear PCM</b> / Dolby Digital	
	Aspect Ratio (SD)	DVCAM記録時のアスペクト比を設定する。
	<b>16:9</b> / 4:3	

System		
メニュー項目	細目と設定値	内容
File Transfer (PXW-X180のみ) ファイル転送の設定	File Transfer Execute / Cancel	ワイヤレスLAN接続による、SxSメモリーカードのオリジナルファイルを転送するモードに変更する。
Assignable Button アサインボタンへの機能割り当て設定	<1>~<7> Off / Marker / Zebra / Peaking / Video Signal Monitor / Focus Magnifier / Focus Macro / VF Mode / Auto Exposure Level / Spotlight / Backlight / ATW / ATW Hold / SteadyShot / Color Bars / NFC / Rec Lamp / Rec Review / Thumbnail / Shot Mark 1 / Shot Mark2 / Clip Flag OK / Clip Flag NG / Clip Flag Keep	アサインボタンに機能を割り当てる。 Marker：マーカー機能のON/OFF切り替え Zebra：ゼブラ機能のON/OFF切り替え Peaking：ピーキング機能のON/OFF切り替え Video Signal Monitor：ビデオ信号表示（ヒストグラムなど）の表示切り替え Focus Macro：ピント拡大機能のON/OFF切り替え Focus Magnifier：フォーカスマクロ機能のON/OFF切り替え VF Mode：ビューファインダー画面のカラー/モノクロ切り替え Auto Exposure Level：AEレベルのON/OFF切り替え Spotlight：AE ModeのSpotlightに切り替え Backlight：AE ModeのBacklightに切り替え ATW：ATWのON/OFF切り替え ATW Hold：ATWの動作を一時ホールド SteadyShot：手ブレ補正機能のON/OFF切り替え Color Bars：カラーバー表示のON/OFF切り替え NFC（PXW-X180のみ）：NFC機能の実行 Rec Lamp：記録/タリーランプ点灯のON/OFF切り替え Rec Review：レックレビューの開始 Thumbnail：サムネイル画面表示のON/OFF切り替え Shot Mark1：Shot Mark1の追加 Shot Mark2：Shot Mark2の追加 Clip Flag OK：記録中または再生中のクリップにOKフラグを設定、解除 Clip Flag NG：記録中または再生中のクリップにNGフラグを設定、解除 Clip Flag Keep：記録中または再生中のクリップにKeepフラグを設定、解除
Rec Lamp 記録/タリーランプの設定	Rec Lamp On / Off	記録/タリーランプをON/OFFする。
Language 言語の設定	Select	表示する言語を設定する。 SET：実行

System		
メニュー項目	細目と設定値	内容
Clock Set 内蔵時計に関する設定	Time Zone UTC -12:00~UTC +14:00	UTCからの時差を30分単位で設定する。
	Date Mode YYMMDD / MMDDYY / DDMMYY	年月日の表示方式を選択する。 YYMMDD：年月日の順 MMDDYY：月日年の順 DDMMYY：日月年の順
	12H/24H 12H / <b>24H</b>	時刻の表示形式を選択する。 12H：12時間表示 24H：24時間表示
	Date	現在の日付を設定する。 SET：決定
	Time	現在の時刻を設定する。 SET：決定
	Country 地域の設定	NTSC/PAL Area
Hours Meter 積算時間の表示	Hours(System)	積算使用時間（リセット不可）を表示する。
	Hours(Reset)	積算使用時間（リセット可）を表示する。
	Reset Execute / Cancel	Hours (Reset) 表示を0にリセットする。 Execute：実行
Basic Authentication (PXW-X180の み) ネットワークの 基本認証に関する設定	User Name (admin)	任意のユーザー名を設定する（英数字で1~16文字）。 SET：決定
	Password (pxw-x180)	パスワードを設定する（英数字で1~16文字）。 SET：決定
Wi-Fi (PXW-X180の み) ワイヤレスLAN 接続に関する設定と表示	NFC Execute / Cancel	NFC機能の有効/無効を設定する。一時的にAccess Pointモード・NFC=Onに設定してNFC待ち受けを行う。Cancelした場合はもとの設定に戻る。
	Setting Access Point / Station / <b>Off</b>	ワイヤレスLAN接続の動作モードを設定する。
	Channel <b>Auto</b> / CH1 / CH2 / CH3 / CH4 / CH5 / CH6 / CH7 / CH8 / CH9 / CH10 / CH11 / CH12 / CH13	ワイヤレスLANのチャンネルを設定する。
	SSID & Password	SSIDとパスワードを表示する。
	WPS Execute / Cancel	Wi-Fi Protected Setup(=WPS)を開始する。
	IP Address	本機のIPアドレスを表示する。
	Subnet Mask	Subnet Maskを表示する。
	MAC Address	本機に搭載されているワイヤレスLANモジュールのMacアドレスを表示する。
	Regenerate Password Execute / Cancel	パスワードを再生成する。 Execute：実行

System		
メニュー項目	細目と設定値	内容
GPS (PXW-X180のみ) GPSの設定	GPS On / Off	GPSをON/OFFする。
	Setting On / Off	付属のワイヤレスリモコンを使用するときOnにする。
Battery Alarm 電圧低下警告の設定	Low BATT 5% / <b>10%</b> / 15% / ... / 45% / 50%	バッテリー電圧低下警告を表示する残量を設定する(5%刻み)。
	BATT Empty 3% ~ 7% ( <b>3%</b> )	バッテリー切れ警告を表示する残量を設定する。
	DC Low Volt1 16.0 V ~ 19.0 V ( <b>16.0 V</b> )	DC INへの入力電圧の低下警告を表示する電圧を設定する。
	DC Low Volt2 15.5 V ~ 18.5 V ( <b>15.5 V</b> )	DC INへの入力電圧の不足警告を表示する電圧を設定する。
All Reset 工場出荷状態へのリセット	Reset Execute / Cancel	工場出荷状態へのリセットを実行する。 Execute : 実行
	Network Reset (PXW-X180のみ) ネットワーク設定のリセット	Reset Execute / Cancel ネットワークの設定をリセットする。
Version 本機のバージョンの表示	Number Vx.xx	本機のソフトウェアバージョンを表示する。
	Version Up Execute / Cancel	本機をバージョンアップする。 Execute : 実行 * バージョンアップは本機のソフトウェアをアップデートする機能です。
	Net-Func Version Number (PXW-X180のみ) Vx.xx	本機のワイヤレスLAN接続機能のバージョンを表示する。
	Net-Func Version Up (PXW-X180のみ) Execute / Cancel	本機のワイヤレスLAN接続機能をバージョンアップする。



## 外部モニターや記録装置を接続する

記録・再生画像を外部モニターに表示させるときは、本機の出力信号を選択し、接続するモニターに応じた接続ケーブルを使用してください。

VTRなどの記録装置を接続して、本機の出力信号を記録することもできます。

外部モニターにビューファインダーと同様の各種ステータス情報やメニューなどを表示させることができます。モニターに出力する信号に応じて、VideoメニューのOutput Display (76ページ) をOnに設定してください。

### SDI OUT端子 (BNC型)

Videoメニュー (76ページ) で、出力のON/OFFや出力フォーマットを設定します。

接続には市販の75Ω同軸ケーブルを使用してください。

#### ご注意

- 本機と外部機器の間のアースが確実に接地されていることを確認してから、電源を入れてください。  
(75Ω同軸ケーブルを接続した後に、本機と外部機器の電源を入れることをお勧めします。) やむを得ず、電源投入状態で外部機器を接続する場合は、75Ω同軸ケーブルを外部機器に接続した後に、本機と接続してください。

### 本機と同時に外部機器で記録を開始するには

SDI信号出力時は、RecordingメニューのSDI/HDMI Rec Control (81ページ) をOnに設定すると、SDI OUT端子に接続した外部機器にRECトリガー信号を出力することによって、本機と同期した記録が可能になります。

#### ご注意

- 接続した外部機器がRECトリガー信号に対応していない場合は動作しません。

### HDMI OUT端子 (Type Aコネクター)

Videoメニュー (76ページ) で、出力のON/OFFや出力フォーマットを設定します。

接続には、市販のハイスピードHDMIケーブルを使用します。

### GENLOCK/VIDEO端子 (BNC型)

VideoメニューのOutput Formatの設定を変更することにより、HD-Y信号、HD-Sync信号またはダウンコンバートされたモニター用SDアナログコンポジット信号を出力することができます。

接続には市販のBNCケーブルを使用してください。

詳細は「ビデオフォーマットと出力信号」(100ページ) をご覧ください。

### AUDIO OUT端子 (3.5Φステレオピンジャック型)

2チャンネルの音声信号を出力することができます。

接続には、付属のオーディオ接続ケーブルを使用してください。

## 外部同期

本機を複数台使用して撮影するときなど、特定の基準信号に同期させたり、タイムコードを合わせることができます。

### 映像信号の位相を合わせる（ゲンロック）

本機のGENLOCK/VIDEO端子（9ページ）に基準信号を入力することによって、ゲンロックが可能です。

入力できる基準信号は、選択している記録フォーマットのフレームレートによって異なります。

#### NTSC Area の場合

記録フォーマットのフレームレート	入力可能な基準信号
59.94P	1920 x 1080 59.94i 720 x 486 59.94i 1280 x 720 59.94P
29.97P	1920 x 1080 59.94i 720 x 486 59.94i
23.98P	1920 x 1080 47.95i (23.98PsF)
59.94i	1920 x 1080 59.94i 720 x 486 59.94i

#### PAL Area の場合

記録フォーマットのフレームレート	入力可能な基準信号
50P	1920 x 1080 50i 720 x 576 50i 1280 x 720 50P
25P	1920 x 1080 50i 720 x 576 50i
50i	1920 x 1080 50i 720 x 576 50i

#### ご注意

- 選択している記録フォーマットが1280x720 60pの場合、映像信号とタイムコード信号の両方を入力する必要があります。
- 基準信号が不安定な場合は、ゲンロックできません。
- サブキャリアは同期しません。

### 他機のタイムコードにロックさせる

タイムコード供給源となる機器は、タイムコード出力が更新されるモード（Free RunやClock）に設定してください。

- 1 **TC/UBメニューのTimecodeを次のように設定する。**  
Mode : Preset  
Run : Free Run
- 2 **DURATION/TC/U-BITボタン（11ページ）を押して、画面にタイムコードを表示させる。**
- 3 **GENLOCK/TCスイッチ（9ページ）がIN側になっていることを確認し、GENLOCK/VIDEO端子とTC端子に、それぞれHDまたはSDのリファレンスビデオ信号およびそれに同期した基準タイムコードを供給する。**

これで本機のタイムコードジェネレーターが基準タイムコードにロックし、画面に「Ext LK」と表示されます。ロックしてから約10秒経過した後は、外部からの基準タイムコードの接続を外しても、外部ロック状態は保たれます。

#### ご注意

- 供給する基準タイムコードとリファレンスビデオ信号が、SMPTEタイムコードの規格を満たした位相関係にあることを確認してください。
- 外部ロックの操作をすると、タイムコードは瞬時に外部のタイムコードにロックし、外部タイムコードの値と同じ値がタイムデータ表示部に出ますが、タイムコードジェネレーターが安定するまでの数秒間は、記録を開始しないでください。
- リファレンスビデオ信号の周波数と本機のフレーム周波数が同じでないと、正しくロックできず、本機が正常に動作できません。この場合、タイムコードも外部のタイムコードに正しくロックできません。
- 接続を外した場合、基準タイムコードに対し1時間で1フレームずれる場合があります。

## 外部ロックを解除するには

TC/UBメニューのTimecodeの設定を変更するか、本機の電源をOFFにしてください。特殊記録モード（スロー&クイックモード）での記録を開始した場合も、外部ロックは解除されます。

## 本機のタイムコードに他機のタイムコードを合わせる

- 1 TC/UBメニューのTimecodeで本機のタイムコードを設定する（35ページ）。
- 2 GENLOCK/TCスイッチ（9ページ）がOUT側になっていることを確認し、TC端子とGENLOCK/VIDEO端子（9ページ）を、同期させたい機器のタイムコード入力端子、リファレンス信号入力端子に接続する。

# パソコンでクリップを管理・編集する

## USBケーブルを使って接続する

### SxSカードリーダー（別売）を使う

SxSカードリーダー SBAC-US20（別売）をUSBケーブルで接続すると、スロットに装着されたメモリーカードがパソコンの拡張ドライブとして認識されます。

### 本機のマストレージモードを使う

- 1 本機の電源スイッチをONにする。液晶画面/ビューファインダー画面にUSBの接続を有効にするかどうかを確認するメッセージが表示されます。

#### ご注意

- SxSメモリーカードのフォーマットや修復など、実行を確認するメッセージや実行中のメッセージが表示されている間は、USB接続確認メッセージは表示されません。フォーマットや修復などの実行が終了後に表示されます。またクリップの詳細情報表示中もUSB接続確認メッセージは表示されません。処理が終了するか、サムネイル画面に戻ると表示されます。

- 2 SEL/SETダイヤルを回してExecuteを選ぶ。
- 3 Windowsの場合、「マイコンピュータ」にリムーバブルディスクとして追加されていることを確認する。Macintoshの場合、デスクトップにNO NAMEまたはUntitledフォルダ（フォルダ名は任意に変更可）が作成されていることを確認する。

#### ご注意

- アクセ斯拉ンプが赤く点灯しているときは、次の操作をしないでください。
  - 電源を切る。電源コードを抜く。
  - SxSメモリーカードを抜く。
  - USBケーブルを抜く。

- Macintoshの場合、SxSメモリーカードを取り外すときは、メニューバーに表示されているSxSメモリーカードのアイコンから「カード電源切」を選択しないでください。
- すべてのパソコンについて、動作を保証するものではありません。

---

## ノンリニア編集システムを使う

---

ノンリニア編集システムには、本機で記録したフォーマットに対応した編集ソフトウェア（別売）が必要です。

専用アプリケーションソフトウェアを使って、あらかじめパソコンのHDDに編集したいクリップを保存しておきます。

# 使用上のご注意

## 記録メディアについて

### 記録メディアと対応フォーマット

#### ■通常記録

	SxS Pro	SxS Pro+	SxS-1	XQD	SDXC	SDHC	メモリスティック
XAVC-I	○	○	○	○	-	-	-
XAVC-L	○	○	○	○	○*1	-	-
MPEG HD422	○	○	○	○	○*1	-	-
MPEG HD420	○	○	○	○	○*1	-	-
DVCAM	○	○	○	○	○*1	-	-
AVCHD	-	-	-	-	○*1	○*1	○*1

○：対応

-：非対応

#### ■S&Qモード

	SxS Pro	SxS Pro+	SxS-1	XQD	SDXC	SDHC	メモリスティック
XAVC-I	○	○	-	○	-	-	-
XAVC-L	○	○	○	○	-	-	-
MPEG HD422	○	○	○	○	-	-	-

○：対応

-：非対応

#### ■同時記録

	SxS Pro	SxS Pro+	SxS-1	XQD	SDXC	SDHC	メモリスティック
XAVC-I	○	○	○	○	-	-	-
XAVC-L	○	○	○	○	○*1*2	-	-
MPEG HD422	○	○	○	○	-	-	-
MPEG HD420	○	○	○	○	-	-	-
DVCAM	-	-	-	-	-	-	-
AVCHD	-	-	-	-	○*1	○*1	○*1

○：対応

-：非対応

同時記録、リレー記録は、同じ種類のメモリーカードで行ってください。

\*1 すべてのメモリーカードの動作を保証するものではありません。

\*2 25 Mbpsのみ同時記録が可能です。

ソニー製SxSメモリーカード以外のメモリーカードをご使用の場合、動作の保証はいたしかねます。

ソニー製XQDメモリーカード（Sシリーズ、Nシリーズ、Hシリーズ）以外のメモリーカードをご使用の場合、動作の保証はいたしかねます。

## 特殊記録の対応

	XAVC-I	XAVC-L	MPEG HD 422	MPEG HD 420	AVCHD	DVCAM
通常記録	○	○	○	○	○	○
S&Qモーション	○	○	○	-	-	-
クリップコンティニューアスレック	○	○	○	-	-	-

○：対応

-：非対応

## クリップの最大記録時間

（単位：時間）


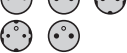

記録フォーマット	最大記録時間（約）
XAVC-I	6
XAVC-L	6
MPEG HD422	6
MPEG HD420	6
AVCHD	13
DVCAM	6

## 海外で使う

### 電源について

本機は、海外でも使えます。  
ACアダプター（付属）やチャージャー BC-U1/U2（別売）は、全世界の電源（AC 100V～240V、50Hz/60Hz）で使えます。また、バッテリーも充電できます。ただし、電源コンセントの形状の異なる国や地域では、電源コンセントにあった変換プラグアダプターをあらかじめ旅行代理店でおたずねの上、ご用意ください。  
電子式変圧器（トラベルコンバーター）は使わないでください。故障の原因となることがあります。

### 海外のコンセントの種類

壁のコンセントの形状例	 主に北米	 主にヨーロッパなど
使用する変換プラグアダプター	不要	

### テレビで見えるには

本機で撮影した動画をテレビで見えるには、あらかじめSystemメニューのCountryのNTSC/PAL Areaをご覧になる国や地域で採用されているテレビ方式に合わせて設定して撮影してください。NTSC Area、PAL Areaそれぞれの設定で見られる国と地域は下記の通りです。

NTSC/PAL AreaをNTSC Areaに設定すると見られる国と地域

アメリカ合衆国、エクアドル、エルサルバドル、ガイアナ、カナダ、キューバ、グアテマラ、グアム、コスタリカ、コロンビア、サモア、スリナム、セントルシア、大韓民国、台湾、チリ、ドミニカ、トリニダード・トバゴ、ニカラグア、日本、ハイチ、パナマ、バミューダ、バルバドス、フィリピン、プエルトリコ、ベネズエラ、ペルー、ポリビア、ホンジュラス、ミクロネシア、チャマー、メキシコなど

NTSC/PAL AreaをPAL Areaに設定すると見られる国と地域

アルゼンチン、イギリス、イタリア、イラク、イラン、インドネシア、ウクライナ、ウルグアイ、オーストラリア、オーストリア、オランダ、ギリシャ、クウェート、クローアチア、シンガポール、スウェーデン、スイス、スペイン、スロバキア、タイ、チェコ、中国、デンマーク、ドイツ、トルコ、ニュージーランド、ノルウェー、パラグアイ、ハンガリー、フィンランド、ブラジル、フランス領ギアナ、フランス、ブルガリア、ベトナム、ベルギー、ポーランド、ポルトガル、香港、マレーシア、モナコ、ルーマニア、ロシアなど

### 時差補正機能について

海外で使うとき、SystemメニューのClock SetのTime Zone（87ページ）を設定します。

安全にご使用いただくために、別紙の取扱説明書と併せてご覧ください。

## 取り扱い・保管上のご注意

### 強い衝撃を与えない

内部構造や外観の変形などの損傷を受けることがあります。

### 動作中は布などで包まないでください

内部の温度が上がり、好ましくありません。

### 使い終わったら

電源スイッチをOFFにしてください。

### 長時間使わないときは

バッテリーを抜いておいてください。

### レンズを太陽光に向けて放置しない

太陽光がレンズを通して内部に焦点を結び、火災の原因となることがあります。

## 輸送

- メモリーカードは必ず取り出しておいてください。
- トラック、船、航空機など、本機を貨物として扱う輸送では、お買い上げ時の梱包材をご使用ください。

---

## お手入れ

---

外装の汚れは、乾いた柔らかい布で拭き取ります。ひどい汚れは、中性洗剤液を少し含ませた布で拭いた後、カラ拭きします。アルコール、ベンジン、シンナーなどの薬品類は、表面が変質したり、塗料がはげることがありますので、使わないでください。

---

## バッテリーについて

---

### 充電について

- 本機を使う前には、必ずバッテリーを充電してください。
- 周囲の温度が10℃～30℃の範囲で、チャージャーの充電ランプが消えるまで充電することをおすすめします。これ以外では効率の良い充電ができないことがあります。

### バッテリーの上手な使いかた

- 周囲の温度が10℃未満になるとバッテリーの性能が低下するため、使える時間が短くなります。安心してより長い時間使うために、次のことをおすすめします。  
一バッテリーをポケットなどに入れてあたたかくしておき、撮影の直前、本機に取り付ける。  
一高容量バッテリーを使う。
- 本機で撮影や再生をしないときは、こまめに電源スイッチを切るようにしましょう。撮影スタンバイ状態や再生一時停止中でもバッテリーは消費しています。
- 撮影には予定撮影時間の2～3倍の予備バッテリーを準備して、事前にためし撮りをしましょう。
- バッテリーは防水構造ではありません。ぬらさないようご注意ください。

### バッテリーの保管方法について

- バッテリーを長期間使用しない場合でも、機能を維持するために1年に1回程度満充電にして本機で使い切ってください。本機からバッテリーを取り外して、湿度の低い涼しい場所で保管してください。
- 本機でバッテリーを使い切るには、電源が切れるまで撮影スタンバイにしてください（15ページ）。

## バッテリーの寿命について

- バッテリーには寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれバッテリーの容量は少しずつ低下します。使用できる時間が大幅に短くなった場合は、寿命と思われやすので新しいものをご購入ください。
  - 寿命は、保管方法、使用状況や環境、バッテリーパックごとに異なります。
- 

## 本機の取り扱いについて

---

### 使用や保管場所について

使用中、保管中にかかわらず、次のような場所に置かないでください。

- 異常に高温、低温または多湿になる場所  
炎天下や熱器具の近く、夏場の窓を閉め切った自動車内は特に高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- 激しい振動や強力な磁気のある場所  
故障の原因になります。
- 強力な電波を出す場所や放射線のある場所  
正しく撮影できないことがあります。
- TV、ラジオやチューナーの近く  
雑音が入ることがあります。
- 砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所  
砂がかかると故障の原因になるほか、修理できなくなることもあります。
- 液晶画面やビューファインダー、レンズが太陽に向いたままとなる場所（窓際や室外など）  
液晶画面やビューファインダー内部を傷めます。

### 長期間使用しないときは

- 本機を良好な状態で長期にわたってお使いいただくために、月に1回程度、本機の電源を入れて撮影および再生を行ってください。
- バッテリーは使い切ってから、保管してください。

### 結露について

結露とは、本機を寒い場所から急に暖かい場所へ持ち込んだときなどに、本体内に水滴が付くことで、故障の原因になります。



### 結露が起きたときは

電源を入れずに、結露がなくなるまで（約1時間）放置してください。

### 結露が起こりやすいのは

次のように、温度差のある場所へ移動したり、湿度の高い場所で使うときです。

- スキー場のゲレンデから暖房の効いた場所へ持ち込んだとき
- 冷房の効いた部屋や車内から暑い屋外へ持ち出したとき
- スクールや夏の夕立のあと
- 温泉など高温多湿の場所

### 結露を起こりにくくするために

本機を温度差の激しい場所へ持ち込むときは、ビニール袋に空気が入らないように入れて密封します。約1時間放置し、移動先の湿度になじんでから取り出します。

### 液晶画面について

- 液晶画面を強く押さないでください。画面にムラが出たり、液晶画面の故障の原因になります。
- 寒い場所でご使用になると、画像が尾を引いて見えることがあります。故障ではありません。
- 使用中に液晶画面のまわりが熱くなりますが、故障ではありません。

### お手入れ

液晶表面にはコーティング処理がされており、傷をつけるとコーティングが剥がれることがあります。

お取り扱い、お手入れの際は下記の点にご注意ください。

- 手の脂、ハンドクリーム等が付いたままにするとコーティングが剥がれやすくなりますので、早めに拭き取ってください。
- ティッシュペーパーなどで強く拭くとコーティングに傷がつくことがあります。
- 汚れを拭き取る前に埃や砂などはブローなどであらかじめ払い落としてください。
- 汚れを拭き取るときは清潔な眼鏡拭き等、柔らかい生地の布でやさしく拭き取ってください。

### 本機表面のお手入れについて

- 汚れのひどいときは、水やぬるま湯を少し含ませた柔らかい布で軽く拭いたあと、からぶきします。
- 本機の表面が変質したり塗装がはげたりすることがあるので、次のことは避けてください。
  - シンナー、ベンジン、アルコール、化学ぞうきん、虫除け、殺虫剤、日焼け止めのような化学薬品類。
  - 上記が手に付いたまま本機を扱う。
  - ゴムやビニール製品との長時間接触。

### レンズのお手入れと保管について

- レンズ面に指紋などが付いたときや、高温多湿の場所や海岸など塩の影響を受ける環境で使ったときは、必ず柔らかい布などでレンズの表面をきれいに拭いてください。
- 風通しの良い、ゴミやほこりの少ない場所に保管してください。
- カビの発生を防ぐために、上記のお手入れは定期的に行ってください。

### 内蔵の充電式電池について

本機は日時や各種の設定を電源の入/切と関係なく保持するために、充電式電池を内蔵しています。充電式電池は本機がACアダプターでコンセントにつながっているか、バッテリーが入っている限り常に充電されています。ACアダプターで電源につながない、またはバッテリーを入れないままで**3か月**近くまったく使わないと完全に放電してしまいます。充電してから使ってください。ただし、充電式電池が充電されていない場合でも、日時を記録しないのであれば本機を使えます。

### 携帯電話や無線機などによる電波障害を防止するために

携帯電話や無線機などを本機の近くで使用すると、誤動作を引き起こしたり、映像、音声などに影響を与えることがあります。本機の近くでは、携帯電話や無線機などの電源はできるだけ切ってください。

## 画面について

- 画面を太陽にむけたままにすると、画面を傷めます。屋外でご使用のときは、太陽に向けて放置しないでください。
- 画面を強く押ししたり、ひっかいたり、上に物を置いたりしないでください。画面にムラが出たり、パネルの故障の原因になります。
- 使用中に画面があたたくなくなることがありますが、故障ではありません。

## 液晶画面・有機EL画面の輝点・減点について

本機の液晶パネル・有機ELパネルは有効画素99.99%以上の非常に精密度の高い技術で作られています。画面上に黒い点が現れたり（画素欠け）、常時点灯している輝点（赤、青、緑など）や減点がある場合があります。また、液晶パネル・有機ELパネルの特性上、長期間ご使用の間に画素欠けが生じることもあります。これらの現象は故障ではありませんので、ご了承の上本機をお使いください。なお、これらの点が記録されることはありません。

## 有機ELパネルの表示について

一般に、有機ELパネルはその特性上、焼き付き、輝度低下などが発生することがあります。

これらは故障ではありませんので、ご了承の上本機をお使いください。

## 画面表示に関するご注意

- 次のような場合、液晶画面やビューファインダーの映像が乱れることがあります。
  - フォーマットを切り替えたとき
  - サムネイル画面から再生を開始したとき

## ファイルの断片化について

画像が正しく記録・再生されないときは記録メディアをフォーマット（初期化）してください。長期間、映像の記録・クリップの消去を繰り返していると、記録メディア内のファイルが断片化（フラグメンテー

ション）して、映像が正しく記録・保存できなくなる場合があります。このような場合は、クリップのバックアップを取ったあと、MediaメニューのFormat Media（81ページ）で記録メディアのフォーマット（初期化）を行ってください。

## セキュリティに関するご注意

- 安全に設計されたファイアウォールの下で使用してください。信用できない機器に接続される可能性があるネットワークには、本機を接続しないでください。
- FTPはコンテンツ、ユーザー名、パスワードが暗号化されないため、FTPSを使用できる場合はFTPSを使用してください。

## GPSについて（PXW-X180のみ）

GPS（Global Positioning System）とは、米国の高精度な航空衛星を利用した、地球上のどこにいても自分の正確な位置を知ることができるシステムです。

GPS衛星は、高度20,000kmの6つの軌道上に各4個、24個以上が設置されています。GPS衛星からの電波を受信し、衛星の軌道情報（アルマナックデータ）と電波の伝播時間のデータなどから自分の位置を計算します。

位置を計算することを測位と呼び、衛星を3機以上受信できれば、経度、緯度がわかります。

- GPS衛星の配置は常に変化しているため、ご使用になる場所や時刻などの条件によっては測位に時間がかかったり、測位できないことがあります。
- GPSは衛星から電波を受信し、測位するシステムです。ビルや木立の陰など、電波を遮断・反射してしまう場所を避け、できるだけ上空の開けた場所でご使用ください。
- GPS衛星からの電波が届かない以下のような場所や状況では、測位情報を記録できないことがあります。
  - トンネルの中・屋内やビルの陰
  - 高層ビルの間・建物との狭い道路
  - 地下・密集した樹木の間・高架の下・高圧電線など、近くに磁気を発生するものがある場合

—1.5GHz帯の携帯電話など、近くに同じ周波数帯の電波を発生するものがある場合

- GPSがOnの状態でも撮影した画像をインターネットに公開、共有すると、意図せずに撮影場所が第三者に知られる場合があります。その場合はGPSをOffにして撮影してください（88ページ）。

### 誤差について

- GPSをOnにした直後に移動すると、移動しなかった場合に比べて、測位までの時間が長くなる場合があります。
- GPS衛星自体による誤差  
本機は、3個以上のGPS衛星からの電波を受信すると自動的に現在地を測位します。GPS衛星自体による誤差は、約10m程度ですが、測位する周辺の環境によってはさらに大きな誤差を生じることがあります。このような場合は、実際に居た場所と地図上での位置が異なることがあります。また、GPS衛星は米国国防省により管理されており、意図的に精度が変更されることがあります。
- 測位時間による誤差  
本機では、測位中に測位情報を定期的に取得しています。

### 規制について

使用する国や地域の規制に従ってGPS機能をお使いください。

### 測地系について

本機では、測地系として、「WGS-84」を採用しています。

# 出力のフォーマットと制限

## ビデオフォーマットと出力信号

### SDI OUT端子の出力フォーマット

使用地域設定	記録フォーマット設定	SDI出力設定	出力信号・変換方式
Systemメニュー CountryのNTSC/PAL Area	Systemメニュー Rec FormatのVideo Format	Videoメニュー Output FormatのSDI	出力信号
NTSC Area	1920×1080 59.94P	1920x1080P (Level A)	1920x1080 59.94P Level-A
		1920x1080P (Level B)	1920x1080 59.94P Level-B
		1920x1080i	1920x1080 59.94i
		720x486i	720x486 59.94i
	1920×1080 59.94i	1920x1080i	1920x1080 59.94i
		720x486i	720x486 59.94i
	1920×1080 29.97P	1920x1080P	1920x1080 29.97PsF
		720x486i	720x486 59.94i (PsF)
	1920×1080 23.98P	1920x1080P	1920x1080 23.98PsF
		1920x1080i (2-3PD)	1920x1080 59.94i (2-3PD)
		720x486i (2-3PD)	720x486 59.94i (2-3PD)
	1440×1080 59.94i	1920x1080i	1920x1080 59.94i
		720x486i	720x486 59.94i
	1280×720 59.94P	1280x720P	1280x720 59.94P
		720x486i	720x486 59.94i
	1280×720 29.97P	1280x720P	1280x720 59.94P (2-2RP)
720x486i		720x486 59.94i (PsF)	
1280×720 23.98P	1280x720P (2-3PD)	1280x720 59.94P (2-3PD)	
	720x486i (2-3PD)	720x486 59.94i (2-3PD)	
720×480 59.94i	720x486i	720x486 59.94i	

使用地域設定	記録フォーマット設定	SDI出力設定	出力信号・変換方式
Systemメニュー CountryのNTSC/PAL Area	Systemメニュー Rec FormatのVideo Format	Videoメニュー Output FormatのSDI	出力信号
PAL Area	1920×1080 50P	1920x1080P (Level A)	1920x1080 50P Level-A
		1920x1080P (Level B)	1920x1080 50P Level-B
		1920x1080i	1920x1080 50i
		720x576i	720x576 50i
	1920×1080 50i	1920x1080i	1920x1080 50i
		720x576i	720x576 50i
	1920×1080 25P	1920x1080P	1920x1080 25PsF
		720x576i	720x576 50i (PsF)
	1440×1080 50i	1920x1080i	1920x1080 50i
		720x576i	720x576 50i
	1280×720 50P	1280x720P	1280x720 50P
		720x576i	720x576 50i
	1280×720 25P	1280x720P	1280x720 50P (2-2RP)
		720x576i	720x576 50i (PsF)
720×576 50i	720x576i	720x576 50i	

## HDMI OUT端子の出力フォーマット

使用地域設定	記録フォーマット設定	HDMI出力設定	出力信号・変換方式
Systemメニュー CountryのNTSC/PAL Area	Systemメニュー Rec FormatのVideo Format	Videoメニュー Output FormatのHDMI	出力信号
NTSC Area	1920×1080 59.94P	1920x1080P	1920x1080 59.94P
		1920x1080i	1920x1080 59.94i
		720x480i	720x480 59.94i
	1920×1080 59.94i	1920x1080i	1920x1080 59.94i
		720x480i	720x480 59.94i
	1920×1080 29.97P	1920x1080i	1920x1080 59.94i (PsF)
		720x480i	720x480 59.94i (PsF)
	1920×1080 23.98P	1920x1080i (2-3PD)	1920x1080 59.94i (2-3PD)
		720x480i (2-3PD)	720x480 59.94i (2-3PD)
	1440×1080 59.94i	1920x1080i	1920x1080 59.94i
		720x480i	720x480 59.94i
	1280×720 59.94P	1280x720P	1280x720 59.94P
		720x480i	720x480 59.94i
	1280×720 29.97P	1280x720P	1280x720 59.94P (2-2RP)
		720x480i	720x480 59.94i (PsF)
	1280×720 23.98P	1280x720P (2-3PD)	1280x720 59.94P (2-3PD)
720x480i (2-3PD)		720x480 59.94i	
720×480 59.94i	720x480i	720x480 59.94i	
	720x480P	720x480 59.94P	

使用地域設定	記録フォーマット設定	HDMI出力設定	出力信号・変換方式
Systemメニュー CountryのNTSC/PAL Area	Systemメニュー Rec FormatのVideo Format	Videoメニュー Output FormatのHDMI	出力信号
PAL Area	1920×1080 50P	1920x1080P	1920x1080 50P
		1920x1080i	1920x1080 50i
		720x576i	720x576 50i
	1920×1080 50i	1920x1080i	1920x1080 50i
		720x576i	720x576 50i
	1920×1080 25P	1920x1080i	1920x1080 50i (PsF)
		720x576i	720x576 50i (PsF)
	1440×1080 50i	1920x1080i	1920x1080 50i
		720x576i	720x576 50i
	1280×720 50P	1280x720P	1280x720 50P
		720x576i	720x576 50i
	1280×720 25P	1280x720P	1280x720 50P (2-2RP)
		720x576i	720x576 50i (PsF)
	720×576 50i	720x576i	720x576 50i
720x576P		720x576 50P	

## GENLOCK/VIDEO端子の出力フォーマット

### VIDEO 出力信号

使用地域設定	VIDEO出力
Systemメニュー Countryの NTSC/PAL Area	
NTSC Area	720×486 59.94i
PAL Area	720×576 50i

#### ご注意

- 再生クリップの画サイズが、VIDEOメニューのOutput FormatのSDI、HDMIの出力に設定されている画サイズよりも小さい場合、それぞれの端子からは映像信号が出力されません。

# エラー / 警告表示

本機では警告、注意、動作確認などが必要な状況では、ビューファインダー画面のメッセージ表示、記録/タリーランプの点滅、および警告音で対応します。

警告音は、内蔵スピーカーまたはヘッドホン端子に接続したヘッドホンに出力します。

## エラー表示

次のような表示が出た場合は、本機は動作を停止します。

液晶画面/ビューファインダー警告表示	警告音	記録/タリーランプ	原因と対策
E+エラーコード	連続音	高速点滅	本体の異常の可能性があります。ビューファインダー画面上に●Recと表示されていても記録は止まっています。 電源を切り、接続している機器やケーブル類、メディアに異常がないか確認してください。これらに異常がないときは、再度電源を入れ、エラーが継続する場合はソニーのサービス窓口にご連絡ください。 (電源スイッチをOFFにしても電源が切れない場合は、バッテリーパックやDC IN電源も外してください。)

## 警告表示

次のような表示が出た場合は、メッセージに従って対策してください。

液晶画面/ビューファインダー警告表示	警告音	記録/タリーランプ	原因と対策
Media Near Full	断続音	点滅	SxSメモリーカードの残量が少なくなっています。 早い機会に交換してください。
Media Full	連続音	高速点滅	SxSメモリーカードの残量がないため、記録、コピー、クリップ分割はできません。 交換してください。
Battery Near End	断続音	点滅	バッテリーパックの残量が少なくなっています。 早い機会に充電してください。
Battery End	連続音	高速点滅	バッテリーパックが消耗しました。記録はできません。 いったん操作を中止し、バッテリーパックを交換してください。
Temperature High	断続音	点滅	内部温度が上昇しました。 いったん電源を切り、温度が下がるまで使用を中止してください。
Voltage Low	断続音	点滅	DC IN電圧が低くなっています (段階1)。供給電源を確認してください。
Insufficient Voltage	連続音	高速点滅	DC IN電圧が低すぎます (段階2)。記録はできません。 他の電源に接続しなおしてください。

## 注意・動作確認表示

画面中央部分に次のような注意・動作確認表示が現れることがあります。この場合は次表に従って対処してください。

表示内容	原因と対策
Battery Error Please Change Battery	バッテリーパックに異常が検出されました。 正常なバッテリーパックに交換してください。
Backup Battery End Please Change	バックアップ電池の残量が不足しています。 バックアップ電池を交換してください。
Unknown Media(A) <sup>1)</sup> Please Change	パーティションが切られているメモリーカードや、本機で扱えるクリップ数を超過して記録されたメモリーカードが挿入されました。 本機では使用できませんので、交換してください。
Cannot Use Media(A) <sup>1)</sup> Unsupported File System	ファイルシステムの異なるカードまたはフォーマットされていないカードが挿入されました。 本機では使用できませんので、交換または本機でフォーマットしてください。
Media Error Media(A) <sup>1)</sup> Needs to be Restored	メモリーカードに異常が発生し、修復が必要な状態になりました。 メモリーカードの修復を行ってください。
Media Error Cannot Record to Media(A) <sup>1)</sup>	メモリーカードが故障して、記録ができなくなりました。 再生は可能ですので、コピーをとるなどして、新しいメモリーカードに交換することをお勧めします。
Media Error Cannot Use Media(A) <sup>1)</sup>	メモリーカードが故障して記録も再生もできなくなりました。 本機では扱えませんので、他のカードに交換してください。
Media(A) <sup>1)</sup> Error Recording Halted Playback Halted	メモリーカードに異常が発生したため、記録または再生が停止しました。 頻繁に起きる場合には、メモリーカードを交換してください。
Media Reached Rewriting Limit Change Media (A) <sup>1)</sup>	メモリーカードの寿命がきました。 バックアップをとり、速やかに交換してください。継続して使用すると、正常に記録・再生できない可能性があります。 ◆詳しくは、メモリーカードの取扱説明書を参照してください。
Copy All MPEG2 Proxy NG: Reached Clip Number Limit NG: Same File Already Exists NG: Not Enough Capacity	MPEG2 Proxyの全コピーが、表示されている理由で完了しませんでした。 <ul style="list-style-type: none"> <li>最大クリップ数になった</li> <li>同名のファイルが存在する</li> <li>メディアの残量が足りない</li> </ul> メディアを交換してください。
Invalid setting value was reset: Media/Clip Naming/Camera Position Please save All File again	不正なAllファイルが呼び出されたため、Clip Namingの設定値をリセットしました。 希望の設定値に合わせて、再度Allファイルの保存を実行してください。

<sup>1)</sup>スロットBに入れたカードの場合は(B)



# ライセンスについて

## MPEG-2 Video

個人的使用以外の目的で、MPEG-2規格に合致した本製品をパッケージメディア向けビデオ情報をエンコードするために使用する場合、MPEG-2 PATENT PORTFOLIOの特許に関するライセンスを取得する必要があります。尚、当該ライセンスは、MPEG LA, L.L.C., (住所: 6312 S. Fiddler's Green Circle, Suite 400E, Greenwood Village, CO 80111 U.S.A.) より取得可能です。

## MPEG-4 AVC

本製品は、MPEG LA, LLC.がライセンス活動をを行っているAVC PATENT PORTFOLIO LICENSEの下、次の用途に限りライセンスされています:

- (i) 消費者が個人的又は他の報酬を受けていない使用目的で、MPEG-4 AVC規格に合致したビデオ信号 (以下、AVC VIDEOといいます) にエンコードすること。
  - (ii) AVC VIDEO (消費者が個人的又は他の報酬を受けていない目的でエンコードしたもの、若しくはMPEG LAよりライセンスを取得したプロバイダーがエンコードしたものに限られます) をデコードすること。
- なお、その他の用途に関してはライセンスされていません。プロモーション、商業的に利用することに関する詳細な情報につきましては、MPEG LA, LLC.のホームページをご参照ください。

## END USER LICENSE AGREEMENT

### IMPORTANT:

BEFORE USING THE SOFTWARE, PLEASE READ THIS END USER LICENSE AGREEMENT ("EULA") CAREFULLY. BY USING THE SOFTWARE YOU ARE ACCEPTING THE TERMS OF THIS EULA.

IF YOU DO NOT ACCEPT THE TERMS OF THIS EULA, YOU MAY NOT USE THE SOFTWARE.

This EULA is a legal agreement between you and Sony Corporation ("SONY"). This EULA governs your rights and obligations regarding the PXW-X180 software of SONY and/or its third party licensors (including SONY's affiliates) and their respective affiliates (collectively, the "THIRD-PARTY SUPPLIERS"), together with any updates/ upgrades provided by SONY, any printed, on-line or other electronic documentation for such software, and any data files created by operation of such software (collectively, the "SOFTWARE").

Notwithstanding the foregoing, any software in the SOFTWARE having a separate end user license agreement (including, but not limited to, GNU General Public license and Lesser/Library General Public License) shall be covered by such applicable separate end user license agreement in lieu of the terms of this EULA to the extent required by such separate end user license agreement ("EXCLUDED SOFTWARE").

### SOFTWARE LICENSE

The SOFTWARE is licensed, not sold. The SOFTWARE is protected by copyright and other intellectual property laws and international treaties.

### COPYRIGHT

All right and title in and to the SOFTWARE (including, but not limited to, any images, photographs, animation, video, audio, music, text and "applets" incorporated into the SOFTWARE) is owned by SONY or one or more of the THIRD-PARTY SUPPLIERS.

### GRANT OF LICENSE

SONY grants you a limited license to use the SOFTWARE solely in connection with your compatible device ("DEVICE") and only for your individual, non-commercial

use. SONY and the THIRD-PARTY SUPPLIERS expressly reserve all rights, title and interest (including, but not limited to, all intellectual property rights) in and to the SOFTWARE that this EULA does not specifically grant to you.

### **REQUIREMENTS AND LIMITATIONS**

You may not copy, publish, adapt, redistribute, attempt to derive source code, modify, reverse engineer, decompile, or disassemble any of the SOFTWARE, whether in whole or in part, or create any derivative works from or of the SOFTWARE unless such derivative works are intentionally facilitated by the SOFTWARE. You may not modify or tamper with any digital rights management functionality of the SOFTWARE. You may not bypass, modify, defeat or circumvent any of the functions or protections of the SOFTWARE or any mechanisms operatively linked to the SOFTWARE. You may not separate any individual component of the SOFTWARE for use on more than one DEVICE unless expressly authorized to do so by SONY. You may not remove, alter, cover or deface any trademarks or notices on the SOFTWARE. You may not share, distribute, rent, lease, sublicense, assign, transfer or sell the SOFTWARE. The software, network services or other products other than SOFTWARE upon which the SOFTWARE'S performance depends might be interrupted or discontinued at the discretion of the suppliers (software suppliers, service suppliers, or SONY). SONY and such suppliers do not warrant that the SOFTWARE, network services, contents or other products will continue to be available, or will operate without interruption or modification.

### **EXCLUDED SOFTWARE AND OPEN SOURCE COMPONENTS**

Notwithstanding the foregoing limited license grant, you acknowledge that the SOFTWARE may include EXCLUDED

SOFTWARE. Certain EXCLUDED SOFTWARE may be covered by open source software licenses ("Open Source Components"), which means any software licenses approved as open source licenses by the Open Source Initiative or any substantially similar licenses, including but not limited to any license that, as a condition of distribution of the software licensed under such license, requires that the distributor make the software available in source code format. If and to the extent disclosure is required, please visit [www.sony.net/Products/Linux](http://www.sony.net/Products/Linux) or other SONY-designated web site for a list of applicable OPEN SOURCE COMPONENTS included in the SOFTWARE from time to time, and the applicable terms and conditions governing its use. Such terms and conditions may be changed by the applicable third party at any time without liability to you. To the extent required by the licenses covering EXCLUDED SOFTWARE, the terms of such licenses will apply in lieu of the terms of this EULA. To the extent the terms of the licenses applicable to EXCLUDED SOFTWARE prohibit any of the restrictions in this EULA with respect to such EXCLUDED SOFTWARE, such restrictions will not apply to such EXCLUDED SOFTWARE. To the extent the terms of the licenses applicable to Open Source Components require SONY to make an offer to provide source code in connection with the SOFTWARE, such offer is hereby made.

### **USE OF SOFTWARE WITH COPYRIGHTED MATERIALS**

The SOFTWARE may be capable of being used by you to view, store, process and/or use content created by you and/or third parties. Such content may be protected by copyright, other intellectual property laws, and/or agreements. You agree to use the SOFTWARE only in compliance with all such laws and agreements that apply to

such content. You acknowledge and agree that SONY may take appropriate measures to protect the copyright of content stored, processed or used by the SOFTWARE. Such measures include, but are not limited to, counting the frequency of your backup and restoration through certain SOFTWARE features, refusal to accept your request to enable restoration of data, and termination of this EULA in the event of your illegitimate use of the SOFTWARE.

### **CONTENT SERVICE**

PLEASE ALSO NOTE THAT THE SOFTWARE MAY BE DESIGNED TO BE USED WITH CONTENT AVAILABLE THROUGH ONE OR MORE CONTENT SERVICES ("CONTENT SERVICE"). USE OF THE SERVICE AND THAT CONTENT IS SUBJECT TO THE TERMS OF SERVICE OF THAT CONTENT SERVICE. IF YOU DECLINE TO ACCEPT THOSE TERMS, YOUR USE OF THE SOFTWARE WILL BE LIMITED. You acknowledge and agree that certain content and services available through the SOFTWARE may be provided by third parties over which SONY has no control. USE OF THE CONTENT SERVICE REQUIRES AN INTERNET CONNECTION. THE CONTENT SERVICE MAY BE DISCONTINUED AT ANY TIME.

### **INTERNET CONNECTIVITY AND THIRD PARTY SERVICES**

You acknowledge and agree that access to certain SOFTWARE features may require an Internet connection for which you are solely responsible. Further, you are solely responsible for payment of any third party fees associated with your Internet connection, including but not limited to Internet service provider or airtime charges. Operation of the SOFTWARE may be limited or restricted depending on the capabilities, bandwidth or technical limitations of your Internet connection and service. The provision, quality and security of such Internet

connectivity are the sole responsibility of the third party providing such service.

### **EXPORT AND OTHER REGULATIONS**

You agree to comply with all applicable export and re-export restrictions and regulations of the area or country in which you reside, and not to transfer, or authorize the transfer, of the SOFTWARE to a prohibited country or otherwise in violation of any such restrictions or regulations.

### **HIGH RISK ACTIVITIES**

The SOFTWARE is not fault-tolerant and is not designed, manufactured or intended for use or resale as on-line control equipment in hazardous environments requiring fail-safe performance, such as in the operation of nuclear facilities, aircraft navigation or communication systems, air traffic control, direct life support machines, or weapons systems, in which the failure of the SOFTWARE could lead to death, personal injury, or severe physical or environmental damage ("HIGH RISK ACTIVITIES"). SONY, each of the THIRD-PARTY SUPPLIERS, and each of their respective affiliates specifically disclaim any express or implied warranty, duty or condition of fitness for HIGH RISK ACTIVITIES.

### **EXCLUSION OF WARRANTY ON SOFTWARE**

You acknowledge and agree that use of the SOFTWARE is at your sole risk and that you are responsible for use of the SOFTWARE. The SOFTWARE is provided "AS IS," without warranty, duty or condition of any kind.

SONY AND EACH OF THE THIRD-PARTY SUPPLIERS (for purposes of this Section, SONY and each of the THIRD-PARTY SUPPLIERS shall be collectively referred to as "SONY") EXPRESSLY DISCLAIM ALL WARRANTIES, DUTIES OR CONDITIONS, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED

WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, NONINFRINGEMENT AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. SONY DOES NOT WARRANT OR MAKE ANY CONDITIONS OR REPRESENTATIONS (A) THAT THE FUNCTIONS CONTAINED IN ANY OF THE SOFTWARE WILL MEET YOUR REQUIREMENTS OR THAT THEY WILL BE UPDATED, (B) THAT THE OPERATION OF ANY OF THE SOFTWARE WILL BE CORRECT OR ERROR-FREE OR THAT ANY DEFECTS WILL BE CORRECTED, (C) THAT THE SOFTWARE WILL NOT DAMAGE ANY OTHER SOFTWARE, HARDWARE OR DATA, (D) THAT ANY SOFTWARE, NETWORK SERVICES (INCLUDING THE INTERNET) OR PRODUCTS (OTHER THAN THE SOFTWARE) UPON WHICH THE SOFTWARE'S PERFORMANCE DEPENDS WILL CONTINUE TO BE AVAILABLE, UNINTERRUPTED OR UNMODIFIED, AND (E) REGARDING THE USE OR THE RESULTS OF THE USE OF THE SOFTWARE IN TERMS OF ITS CORRECTNESS, ACCURACY, RELIABILITY, OR OTHERWISE.

NO ORAL OR WRITTEN INFORMATION OR ADVICE GIVEN BY SONY OR AN AUTHORIZED REPRESENTATIVE OF SONY SHALL CREATE A WARRANTY, DUTY OR CONDITION OR IN ANY WAY INCREASE THE SCOPE OF THIS WARRANTY. SHOULD THE SOFTWARE PROVE DEFECTIVE YOU ASSUME THE ENTIRE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OF IMPLIED WARRANTIES, SO THESE EXCLUSIONS MAY NOT APPLY TO YOU.

#### **LIMITATION OF LIABILITY**

SONY AND EACH OF THE THIRD-PARTY SUPPLIERS (for purposes of this Section, SONY and each of the THIRD-PARTY SUPPLIERS shall be collectively referred to

as "SONY") SHALL NOT BE LIABLE FOR ANY INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES FOR BREACH OF ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTY, BREACH OF CONTRACT, NEGLIGENCE, STRICT LIABILITY OR UNDER ANY OTHER LEGAL THEORY RELATED TO THE SOFTWARE, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, ANY DAMAGES ARISING OUT OF LOSS OF PROFITS, LOSS OF REVENUE, LOSS OF DATA, LOSS OF USE OF THE SOFTWARE OR ANY ASSOCIATED HARDWARE, DOWN TIME AND USER'S TIME, EVEN IF ANY OF THEM HAVE BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. IN ANY CASE, EACH AND ALL OF THEIR AGGREGATE LIABILITY UNDER ANY PROVISION OF THIS EULA SHALL BE LIMITED TO THE AMOUNT ACTUALLY PAID FOR THE PRODUCT. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OR LIMITATION OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO THE ABOVE EXCLUSION OR LIMITATION MAY NOT APPLY TO YOU.

#### **CONSENT TO USE OF NON-PERSONAL INFORMATION, LOCATION DATA, DATA SECURITY**

You acknowledge and agree that SONY and its affiliates, partners and agents may read, collect, transfer, process and store certain information collected from the SOFTWARE, including but not limited to information about (i) the SOFTWARE and (ii) the software applications, contents and peripheral devices that interact with your DEVICE and the SOFTWARE ("Information"). Information includes, but is not limited to: (1) unique identifiers relating to your DEVICE and its components; (2) performance of the DEVICE, the SOFTWARE and their components; (3) configurations of your DEVICE, the SOFTWARE and the software applications, contents and peripheral devices that

interact with the DEVICE and the SOFTWARE; (4) use and frequency of use of the functions of (x) the SOFTWARE, and (y) the software applications, contents and peripheral devices that interact with the SOFTWARE; and (5) location data, as indicated below. SONY and its affiliates, partners and agents may use and disclose Information subject to applicable laws in order to improve its products and services or to provide products or services to you. Such uses include, but are not limited to: (a) administering the functionalities of the SOFTWARE; (b) to improve, service, update or upgrade the SOFTWARE; (c) improving, developing and enhancing the current and future products and services of SONY and other parties; (d) to provide you with information about the products and services offered by SONY and other parties; (e) complying with applicable laws or regulations; and (f) to the extent offered, providing you with location-based services of SONY and other parties, as indicated below. In addition, SONY retains the right to use Information to protect itself and third parties from illegal, criminal or harmful conduct.

Certain services available through the SOFTWARE may rely upon location information, including, but not limited to, the geographic location of the DEVICE. You acknowledge that for the purpose of providing such services, SONY, the THIRD-PARTY SUPPLIERS or their partners may collect, archive, process and use such location data, and that such services are governed by the privacy policies of SONY or such third party. By using any such services, you agree that you have reviewed the privacy policies applicable to such services and consent to such activities.

SONY, its affiliates, partners and agents will not intentionally use Information to personally identify the owner or user of the

SOFTWARE without your knowledge or consent. Any use of Information will be in accordance with the privacy policies of SONY or such third party. Please contact applicable contact address of each area or country for SONY's current privacy policy.

Please contact applicable third parties for privacy policies relating to personally identifiable and other information you provide when you use or access third party software or services.

Information may be processed, stored or transferred to SONY, its affiliates or agents which are located in countries outside of your country of residence. Data protection and information privacy laws in certain countries may not offer the same level of protection as your country of residence and you may have fewer legal rights in relation to Information processed and stored in, or transferred to, such countries. SONY will use reasonable efforts to take appropriate technical and organizational steps to prevent unauthorized access to or disclosure of Information, but does not warrant it will eliminate all risk of misuse of such Information.

### **AUTOMATIC UPDATE FEATURE**

From time to time, SONY or the THIRD-PARTY SUPPLIERS may automatically update or otherwise modify the SOFTWARE, including, but not limited to, for purposes of enhancement of security functions, error correction and improvement of functions, at such time as you interact with SONY's or third parties' servers, or otherwise. Such updates or modifications may delete or change the nature of features or other aspects of the SOFTWARE, including, but not limited to, functions you may rely upon. You acknowledge and agree that such activities may occur at SONY's sole discretion and that SONY may condition

continued use of the SOFTWARE upon your complete installation or acceptance of such update or modifications. Any updates/modifications shall be deemed to be, and shall constitute part of, the SOFTWARE for purposes of this EULA. By acceptance of this EULA, you consent to such update/modification.

### **ENTIRE AGREEMENT, WAIVER, SEVERABILITY**

This EULA and SONY's privacy policy, each as amended and modified from time to time, together constitute the entire agreement between you and SONY with respect to the SOFTWARE. The failure of SONY to exercise or enforce any right or provision of this EULA shall not constitute a waiver of such right or provision. If any part of this EULA is held invalid, illegal, or unenforceable, that provision shall be enforced to the maximum extent permissible so as to maintain the intent of this EULA, and the other parts will remain in full force and effect.

### **GOVERNING LAW AND JURISDICTION**

The United Nations Convention on Contracts for the International Sale of Goods shall not apply to this EULA. This EULA shall be governed by the laws of Japan, without regards to conflict of laws provisions. Any dispute arising out of this EULA shall be subject to the exclusive venue of the Tokyo District Court in Japan, and the parties hereby consent to the venue and jurisdiction of such courts.

### **EQUITABLE REMEDIES**

Notwithstanding anything contained in this EULA to the contrary, you acknowledge and agree that any violation of or non-compliance with this EULA by you will cause irreparable harm to SONY, for which monetary damages would be inadequate, and you consent to SONY obtaining any injunctive or equitable relief that SONY deems necessary or appropriate in such

circumstances. SONY may also take any legal and technical remedies to prevent violation of and/or to enforce this EULA, including, but not limited to, immediate termination of your use of the SOFTWARE, if SONY believes in its sole discretion that you are violating or intend to violate this EULA. These remedies are in addition to any other remedies SONY may have at law, in equity or under contract.

### **TERMINATION**

Without prejudice to any of its other rights, SONY may terminate this EULA if you fail to comply with any of its terms. In case of such termination, you must: (i) cease all use, and destroy any copies, of the SOFTWARE; (ii) comply with the requirements in the section below entitled "Your Account Responsibilities".

### **AMENDMENT**

SONY RESERVES THE RIGHT TO AMEND ANY OF THE TERMS OF THIS EULA AT ITS SOLE DISCRETION BY POSTING NOTICE ON A SONY DESIGNATED WEB SITE, BY EMAIL NOTIFICATION TO AN EMAIL ADDRESS PROVIDED BY YOU, BY PROVIDING NOTICE AS PART OF THE PROCESS IN WHICH YOU OBTAIN UPGRADES/UPDATES OR BY ANY OTHER LEGALLY RECOGNIZABLE FORM OF NOTICE. If you do not agree to the amendment, you should promptly contact SONY for instructions. Your continued use of the SOFTWARE after the effective date of any such notice shall be deemed your agreement to be bound by such amendment.

### **THIRD-PARTY BENEFICIARIES**

Each THIRD-PARTY SUPPLIER is an express intended third-party beneficiary of, and shall have the right to enforce, each provision of this EULA with respect to the SOFTWARE of such party.

### **YOUR ACCOUNT RESPONSIBILITIES**

Should you return your DEVICE to its place of purchase, sell or otherwise transfer your

DEVICE, or if this EULA is terminated, you are responsible for and must uninstall the SOFTWARE from the DEVICE and delete any and all accounts you may have established on DEVICE or are accessible through the SOFTWARE. You are solely responsible for maintaining the confidentiality of any accounts you have with SONY OR third parties and any usernames and passwords associated with YOUR USE OF the DEVICE.

Should you have any questions concerning this EULA, you may contact SONY by writing to SONY at applicable contact address of each area or country.

Copyright © 2012 Sony Corporation.

## GPL/LGPL適用ソフトウェアの 入手について

本製品はGPL/LGPL適用のソフトウェアを使用しており、お客様には、これらのソフトウェアのソースコードの入手、改変、再配布の権利があることをお知らせします。これらのソースコードはインターネットのサーバーからダウンロードすることが可能です。以下のURLにアクセスすれば、具体的なダウンロードの方法がわかるようになっていきます。

<http://www.sony.net/Products/Linux/common/search.html>

なお、ソースコードの中身についてのお問い合わせはご遠慮ください。

ライセンスの内容に関しては、付属のCD-ROMに収録されている「License」フォルダ内の「License1.pdf」をご覧ください。

PDFファイルをご覧いただくためには、Adobe Readerがパソコンにインストールされている必要があります。Adobe Readerがインストールされていない場合は、下記URLにアクセスしてダウンロードすることができます。

<http://get.adobe.com/jp/reader/>

## オープンソースソフトウェアの ライセンスについて

本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されています。

当該ソフトウェアの著作権者の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。

ライセンスの内容に関しては、付属のCD-ROMに収録されている「License」フォルダ内の「License1.pdf」をご覧ください。

# 保証書とアフターサービス

## 保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定の事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

## アフターサービス

### 調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

### それでも具合が悪いときは

お買い上げ店、または添付の「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーのサービス窓口にご相談ください。

### 保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

### 保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合、ご希望により有料修理させていただきます。

保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げ店、またはソニーのサービス窓口にお問い合わせください。

# 主な仕様

## 一般仕様

### 質量

約2.7 kg (本体のみ)  
約3.2 kg (レンズフード、アイカップ、  
バッテリーパックBP-U30、SxSメモ  
リーカード各1装着時)

### 外形寸法 (幅 × 高さ × 奥行き)

約191.5 mm × 201.5 mm × 412 mm  
最大外形寸法。奥行きはレンズフード  
前面から大型アイカップまでの長さ。  
約191.5 mm × 195 mm × 337.5 mm  
突起部を含まず。奥行きはレンズフ  
ード前面から本体リア面までの長さ。  
ビューファインダー突起部含まず。

### 電源電圧

DC 14.4 V (バッテリーパック使用時)  
DC 19.5 V (ACアダプター使用時)

### 消費電力

約19.9W  
記録時、液晶画面：Off、ビューファイ  
ンダー：On、外部機器接続なし  
約20.8W  
記録時、液晶画面：On、ビューファイ  
ンダー：On、HD SDI、HDMI、外部機  
器接続端子を使用

### 動作温度

0°C ~ +40°C

### 保存温度

-20°C ~ +60°C

### 連続動作時間

約4時間 (バッテリーパックBP-U90使用時)  
約2時間35分 (バッテリーパックBP-U60使  
用時)  
約1時間15分 (バッテリーパックBP-U30使  
用時)  
(記録時、液晶画面：Off、ビューファイ  
ンダー：On、外部機器接続なし)



---

**記録フォーマット (ビデオ)****XAVC Intra**

XAVC-I モード : CBR、最大ビットレート  
112Mbps、MPEG-4 H.264/AVC

**XAVC Long**

XAVC-L 50モード : VBR、最大ビットレ  
ート50Mbps、MPEG-4 H.264/AVC

XAVC-L 35モード : VBR、最大ビットレ  
ート35Mbps、MPEG-4 H.264/AVC

XAVC-L 25モード : VBR、25Mbps、  
MPEG-4 H.264/AVC

**MPEG-2 Long GOP**

MPEG HD422モード : CBR、最大ビット  
レート50Mbps、MPEG-2 422P@HL

MPEG HD420 HQモード : VBR、最大ビッ  
トレート35Mbps、MPEG-2 MP@HL

**AVCHD**

VBR、最大ビットレート28Mbps、MPEG-  
4 H.264/AVC

**DVCAM**

CBR、25Mbps

---

**記録フォーマット (オーディオ)****XAVC Intra**

XAVC-I モード : LPCM 24ビット、48kHz、  
2チャンネル

**XAVC Long**

XAVC-Lモード : LPCM 24ビット、48kHz、  
2チャンネル

**MPEG-2 Long GOP**

MPEG HD422 モード : LPCM 24ビット、  
48kHz、2チャンネル

MPEG HD420 HQ モード : LPCM 16ビッ  
ト、48kHz、2チャンネル

**AVCHD**

LPCM 16ビット、48kHz、2チャンネル  
Dolby Digital 16ビット、48kHz、2チャ  
ンネル

ドルビーデジタルステレオクリエーター搭  
載

**DVCAM**

LPCM 16ビット、48kHz、2チャンネル

---

---

**記録フレームレート****XAVC Intra**

XAVC-I モード : 1920x1080/59.94i、50i、  
29.97P、23.98P、25P  
1280x720/59.94P、50P

**XAVC Long**

XAVC-L 50モード : 1920x1080/59.94P、  
50P、59.94i、50i、29.97P、  
23.98P、25P

1280x720/59.94P、50P

XAVC-L 35モード : 1920x1080/59.94P、  
50P、59.94i、50i、29.97P、  
23.98P、25P

XAVC-L 25モード : 1920x1080/59.94i、  
50i

**MPEG-2 Long GOP**

MPEG HD422 モード : 1920x1080/59.94i、  
50i、29.97P、23.98P、25P

1280x720/59.94P、50P、29.97P、  
23.98P、25P

MPEG HD420 HQ モード : 1920x1080/  
59.94i、50i、29.97P、23.98P、  
25P

1440x1080/59.94i、50i

1280x720/59.94P、50P

**AVCHD**

1920x1080/59.94P、50P、59.94i、50i、  
29.97P、23.97P、25P

1280x720/59.94P、50P

**DVCAM**

720x480/59.94i

720x576/50i

---

## 記録・再生時間

### XAVC Intra

#### XAVC-I モード

約120分：SBP-128B（128GB）使用時

約60分：SBP-64B/SBS-64G1A（64GB）使用時

約30分：SBS-32G1A（32GB）使用時

### XAVC Long

#### XAVC-L 50モード

約240分：SBP-128B（128GB）使用時

約120分：SBP-64B/SBS-64G1A（64GB）使用時

約60分：SBS-32G1A（32GB）使用時

#### XAVC-L 35モード

約340分：SBP-128B（128GB）使用時

約170分：SBP-64B/SBS-64G1A（64GB）使用時

約85分：SBS-32G1A（32GB）使用時

#### XAVC-L 25モード

約440分：SBP-128B（128GB）使用時

約220分：SBP-64B/SBS-64G1A（64GB）使用時

約110分：SBS-32G1A（32GB）使用時

### MPEG-2 Long GOP

#### MPEG HD422 モード

約240分：SBP-128B（128GB）使用時

約120分：SBP-64B/SBS-64G1A（64GB）使用時

約60分：SBS-32G1A（32GB）使用時

#### MPEG HD420 HQ モード

約360分：SBP-128B（128GB）使用時

約180分：SBP-64B/SBS-64G1A（64GB）使用時

約90分：SBS-32G1A（32GB）使用時

### AVCHD

約290分：64GB メモリーカード使用時

約145分：32GB メモリーカード使用時

約70分：16GB メモリーカード使用時

### DVCAM

約440分：SBP-128B（128GB）使用時

約220分：SBP-64B/SBS-64G1A（64GB）使用時

約110分：SBS-32G1A（32GB）使用時

### ご注意

記録再生時間は、使用条件やメモリーの特性などにより、多少の誤差が生じる場合があります。

## レンズ

### レンズ

Gレンズ

### レンズマウント

固定式

### ズーム比

25倍

### 最大口径比

1:1.6

### 焦点距離

3.7 mm ~ 92.5 mm

(35 mm換算：26 mm ~ 650 mm)

### フォーカス範囲

自動/手動切り替え可能

800 mm ~ ∞ (マクロOFF)

10 mm ~ ∞ (マクロON、広角端)

800 mm ~ ∞ (マクロON、望遠端)

### 絞り

自動/手動切り替え可能

F1.6 ~ F11およびC (クローズ)

### 手ブレ補正

ON/OFF可能、シフトレンズ方式

### フィルター径

M82 mm、ピッチ0.75 mm

### マクロ

ON/OFF可能

## カメラ部

### 撮像素子

1/3型 Exmor 3CMOSセンサー

### 有効画素数

1920 (H) × 1080 (V)

<b>分光系</b>
F1.6 プリズムシステム
<b>内蔵フィルター</b>
NDフィルター
CLEAR: クリア
1: 1/4ND
2: 1/16ND
3: 1/64ND
リニア可変ND (1/4ND~1/128ND相当)
<b>感度 (2 000ルクス、89.9%反射)</b>
F9 (標準) (1920 x 1080/59.94iモード)
F10 (標準) (1920x1080/50iモード)
<b>最低被写体照度</b>
0.12 lx (標準) (1920 x 1080/59.94iモード、 F1.6、+18dB、16フレーム蓄積、ガン マOFF、100%ビデオレベル)
0.02 lx (標準) (1920 x 1080/59.94iモード、 F1.6、+18dB、16フレーム蓄積、ガン マON、50%ビデオレベル)
<b>SN比</b>
60 dB (Y) (標準)
<b>水平解像度</b>
1 000 TV本以上 (1920x1080iモード)
<b>シャッタースピード</b>
1/32 ~ 1/2000秒
<b>スローシャッター (SLS)</b>
2、3、4、5、6、7、8、16フレーム
<b>スロー&amp;クイックモーション</b>
<b>XAVC-Iモード</b>
1920x1080 : 1 ~ 60フレーム (29.97P、 23.98P、25P)
1280x720 : 1 ~ 60フレーム (59.94P、 50P)
<b>XAVC-Lモード</b>
1920x1080 : 1 ~ 60フレーム (59.94P、 50P、29.97P、23.98P、25P)
1280x720 : 1 ~ 120フレーム (59.94P、 50P)
<b>HD422モード</b>
1920x1080 : 1 ~ 30フレーム (29.97P、 23.98P、25P)
1280x720 : 1 ~ 60フレーム (59.94P、 50P、29.97P、23.98P、25P)
<b>ホワイトバランス</b>
プリセットモード (3200K)、 メモリー Aモード、メモリー Bモード/ ATWモード
<b>ゲイン</b>
-3、0、3、6、9、12、15、18 dB、AGC

<b>ガンマカーブ</b>
切り替え可能

## 入出力

### オーディオ入力

XLR型3ピン (2)、凹型、LINE/MIC/  
MIC+48V切り替え可能  
LINE : +4 dBu / 10 k $\Omega$   
MIC : -50 dBu / 3 k $\Omega$   
(基準レベル 0 dBu=0.775 Vrms)

### オーディオ出力

ステレオミニジャック (Φ3.5 mm)  
-10 dBu (47 k $\Omega$ 負荷時、基準レベル)

### ビデオ出力

BNC型 (1)、GENLOCK IN端子と切り替え  
可能、HD-Y/HD-SYNC/コンポジット  
信号  
1.0 Vp-p、75  $\Omega$

### SDI出力

BNC型 (1)、3G-SDI/HD-SDI/SD-SDI切り  
替え可能  
SMPTE292M/259M/424M/425M

### タイムコード入力

BNC型 (1)、TC OUT端子と切り替え可能  
SMPTE 12M-2-2008  
0.5 V ~ 18 Vp-p、3.3 k $\Omega$

### タイムコード出力

BNC型 (1)、TC IN端子と切り替え可能  
SMPTE 12M-2-2008  
2.0 Vp-p、50  $\Omega$

### GENLOCK入力

BNC型 (1)、VIDEO OUT端子と切り替え可  
能  
1.0 Vp-p、75  $\Omega$

### USB端子

マストレージ : mini-B (1)  
ホスト : Type A

### ヘッドホン出力

ステレオミニジャック (Φ3.5 mm)  
-19 dBu (基準レベル出力 16  $\Omega$ 負荷時)

### スピーカー出力

モノラル  
出力 : 50 mW

### DC入力

DC ジャック

### HDMI出力

HDMIコネクタ (Type A)

## リモート端子

ステレオミニジャック (Φ2.5 mm)

## 表示部

### ビューファインダー

画面サイズ：1.3 cm (0.5型)

有効画素数：約236万ドット

### 液晶画面

画面サイズ：8.8 cm (3.5型)

有効画素数：約156万ドット

## 内蔵マイク

### 内蔵マイク

無指向性ステレオエレクトレットコンデンサマイク

## メディアスロット部

### タイプ

ExpressCard/34 (2)

## ACアダプター

### 定格入力

AC 100 V ~ 240 V、50 Hz/60 Hz、1.4 A

### 定格出力

DC 19.5 V、3.05 A

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。

## 付属品

SDカードアダプター (1) (MEAD-SD02)

ACアダプター (1)

電源コード (1)

オーディオ接続ケーブル (1)

USBケーブル (1)

レンズフード (1)

大型アイカップ (1)

アクセサリシューキット (アクセサリシュー (1)、シューバネ (1)、ネジ (4))  
ワイヤレスリモコン (1) (RMT-845) (1)  
ショルダーストラップ (1)

USBワイヤレスLANモジュール IFU-WLM3 (PXW-X180のみ) (1)

CD-ROM 「Manuals for Solid-State Memory Camcorder」 (1)

取扱説明書 (2)

保証書 (1)

## ソフトウェアのダウンロードについて

本機をPCと接続して使用する際は、必要に応じてデバイスドライバーや各種プラグインソフトウェア、アプリケーションソフトウェアをソニープロフェッショナル/業務用製品サイトからダウンロードしてお使いください。

ソニープロフェッショナル/業務用製品サイト ホームページ：

アメリカ合衆国 <http://pro.sony.com>

カナダ <http://www.sonybiz.ca>

ラテンアメリカ <http://sonypro-latin.com>

ヨーロッパ、中東、アフリカ

<http://www.pro.sony.eu>

日本 <http://www.sonybsc.com>

アジア <http://pro.sony-asia.com>

韓国 <http://bp.sony.co.kr>

中国 <http://pro.sony.com.cn>

記録した素材は、情報が複数のファイル、複数のフォルダーにまたがって置かれていますが、専用アプリケーションソフトウェアでは、これらの情報やディレクトリー構造を、ユーザーが意識することなく、容易に扱えるようになっています。

### ご注意

- Explorer (Windows環境) や Finder (Mac環境) を使用して、SxSメモリーカード内のクリップのコピーなどを行うと、クリップが持つ情報を保持できなくなることがあります。

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

---

## 商標について

---

- “XDCAM”はソニー株式会社の商標です。
- “XAVC”および **XAVC** はソニー株式会社の登録商標です。
- XQD、および **XQD** はソニー株式会社の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows MediaはMicrosoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac、Mac OSはApple Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの米国およびその国における登録商標です。
- Intel、Intel Core、Pentiumは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- Adobe、Adobe logo、Adobe Acrobat は、Adobe Systems Incorporatedの米国およびその他における登録商標または商標です。
- Dolby、ドルビー、およびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。

その他の各社名および各商品名は各社の登録商標または商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

# 索引

## あ行

アイリスリング	31
アクセサリシュー	6
アクセサリシュー 取り付け部	6
アサインابلボタン	36
頭出し	30
液晶画面	15
エラー表示	103
オートシャッター	32
オートホワイトバランス	33
音声	30

## か行

海外で使う	95
外部モニター	89
記録フォーマット	31
クリップ	30, 58, 59, 91
クリップ名	30
警告表示	103
ゲイン	31
結露	96
広角	28
コンセント	18

## さ行

サムネイル画面	57
サムネイルメニュー	59
自動追尾ホワイトバランス	33
シューバネ	6
出力信号	100
ショルダーストラップ	10
ショルダーストラップ取り付け部	10
ズーム	28
ズームリング	29
ズームレバー	28
スロー&クイックモーション	36
セットアップメニュー	63, 64, 66

## た行

タイムコード	35
タイムデータ	35
チャージャー	17

注意・動作確認表示	104
電源スイッチ	9
時計	19

## な行

内蔵充電式電池	97
ノンリニア編集	92

## は行

バッテリーバック	17
ハンドルズーム	28
ハンドルズームスイッチ	28
ハンドルズームレバー	28
日付/時刻	19
ビデオフォーマット	100
ビューファインダー	15
視度調整つまみ	20
ピント拡大	30
フォーカスリング	29
フォーマット (初期化)	23, 24, 25
プッシュオートフォーカス	29
プランニングメタデータ	38
プリセットモード	33
ヘッドホン端子	10
望遠	28
ホワイトバランス	32

## ま行

メディアアダプター	24
メモリースティック	24
メモリー A モード	33
メモリー B モード	33

## ら行

リモコン	14
リモコン発光部	14
レンズ	97
レンズカバー付きフード	19
レンズカバーレバー	19
録画ボタン	27

## わ行

ワイヤレスリモコン	.....リモコンへ
-----------	------------

<b>A</b>	
AC アダプター .....	18
AF/MF モード .....	29
All File .....	83
All Reset .....	88
Aperture .....	74
Assignable Button .....	36, 86
ATW .....	33
Audio Input .....	75
AUDIO INPUT1 端子 .....	34
AUDIO INPUT2 端子 .....	34
Audio Output .....	75
Audio メニュー .....	75
Auto Black Balance .....	69
Auto Exposure .....	67
Auto Shutter .....	32
<b>B</b>	
Basic Authentication .....	87
Battery Alarm .....	88
Black .....	70
Black Gamma .....	70
<b>C</b>	
Camera メニュー .....	66
Change Thumbnail View .....	62
Clip .....	82
Clip Continuous Rec .....	81
Clock Set .....	87
Codec .....	84
Color Bars .....	68
Country .....	87
Customize View .....	62
<b>D</b>	
Delete Clip .....	62
Detail (HD mode) .....	72
Detail (SD Mode) .....	73
Display Clip Properties .....	60, 62
Display On/Off .....	78
Down Converter .....	76
<b>F</b>	
File Transfer .....	86
File メニュー .....	83
Filter Clips .....	62
Flicker Reduce .....	68
Focus .....	67
FOCUS スイッチ .....	29
Format Media .....	81
Full MF モード .....	29
<b>G</b>	
Gain .....	66
GAIN スイッチ .....	31
Gamma .....	70
GENLOCK/VIDEO 端子 .....	89, 102
GPS .....	88
<b>H</b>	
Handle Zoom .....	68
HDMI OUT 端子 .....	89, 101
HDMI TC Out .....	80
Hours Meter .....	87
<b>I</b>	
INPUT1 スイッチ .....	34
INPUT2 スイッチ .....	34
IR Remote .....	21, 88
IRIS スイッチ .....	31
<b>K</b>	
Knee .....	71
<b>L</b>	
Language .....	86
LCD Setting .....	76
LCD/VF メニュー .....	76
Lock / Unlock Clip .....	62
<b>M</b>	
Maintenance .....	75
Marker .....	77
Matrix .....	74
MEAD-MS01 .....	24
MEAD-SD02 .....	24
Media Full .....	23
Media Near Full .....	23
Media メニュー .....	81
MENU ボタン .....	64
MIC+48V .....	34

Multi Matrix.....	74
<b>N</b>	
ND Filter .....	66
ND フィルター .....	32
Network Reset .....	88
<b>O</b>	
Offset White .....	69
OPTION ボタン .....	59
Output Display.....	76
Output Format .....	76
Output On/Off .....	76
<b>P</b>	
Paint メニュー .....	69
Peaking .....	77
Planning Metadata.....	84
Proxy Recording Mode.....	81
PUSH AUTO ボタン .....	29
PUSH (レンズフード取り外し) ボタン .....	19
<b>R</b>	
Rec Format .....	85
Rec Lamp .....	86
Recording メニュー .....	80
<b>S</b>	
Scene File .....	83
SD カード .....	24
SDI OUT 端子.....	89, 100
SDI/HDMI Rec Control.....	81
SEL/SET ダイアル.....	64
Set Clip Flag .....	62
Set Index Picture.....	62
Set Shot Mark .....	62
Shutter .....	68
Simul Rec .....	80
Skin Detail .....	73
SLOT SELECT ボタン .....	22
Speed Zoom .....	68
SteadyShot.....	68
SxS メモリーカード .....	22
System メニュー.....	84
S&Q Motion.....	80

<b>T</b>	
TC/UB メニュー.....	80
Thumbnail メニュー .....	62
Time Zone.....	19
Timecode.....	80

<b>U</b>	
Update Media .....	81
USB ケーブル .....	91
USB ワイヤレス LAN モジュール .....	42
Users Bit .....	80
UTC .....	19

<b>V</b>	
Version .....	88
VF Setting .....	76
Video Light Set.....	69
Video メニュー .....	76

<b>W</b>	
WB SET ボタン .....	32
White .....	69
White Clip .....	71
White Switch.....	69
WHT BAL スイッチ .....	33
Wi-Fi .....	87
Wi-Fi リモコン .....	49

<b>X</b>	
XQD メモリーカード .....	24

<b>Z</b>	
Zebra .....	77









お問い合わせは

「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

<http://www.sony.co.jp/>

Printed in China

